



# 中部縦貫自動車道 一般国道158号

No. 6  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
令和元年度第3回

お お の あぶらさか                      お お の      おおのひがし  
大野油坂道路(大野・大野東区間)

お お の あぶらさか                      おおのひがし      いずみ  
大野油坂道路(大野東・和泉区間)

お お の あぶらさか                      いずみ      あぶらさか  
大野油坂道路(和泉・油坂区間)

【再評価】

令和元年11月  
近畿地方整備局

# 目次

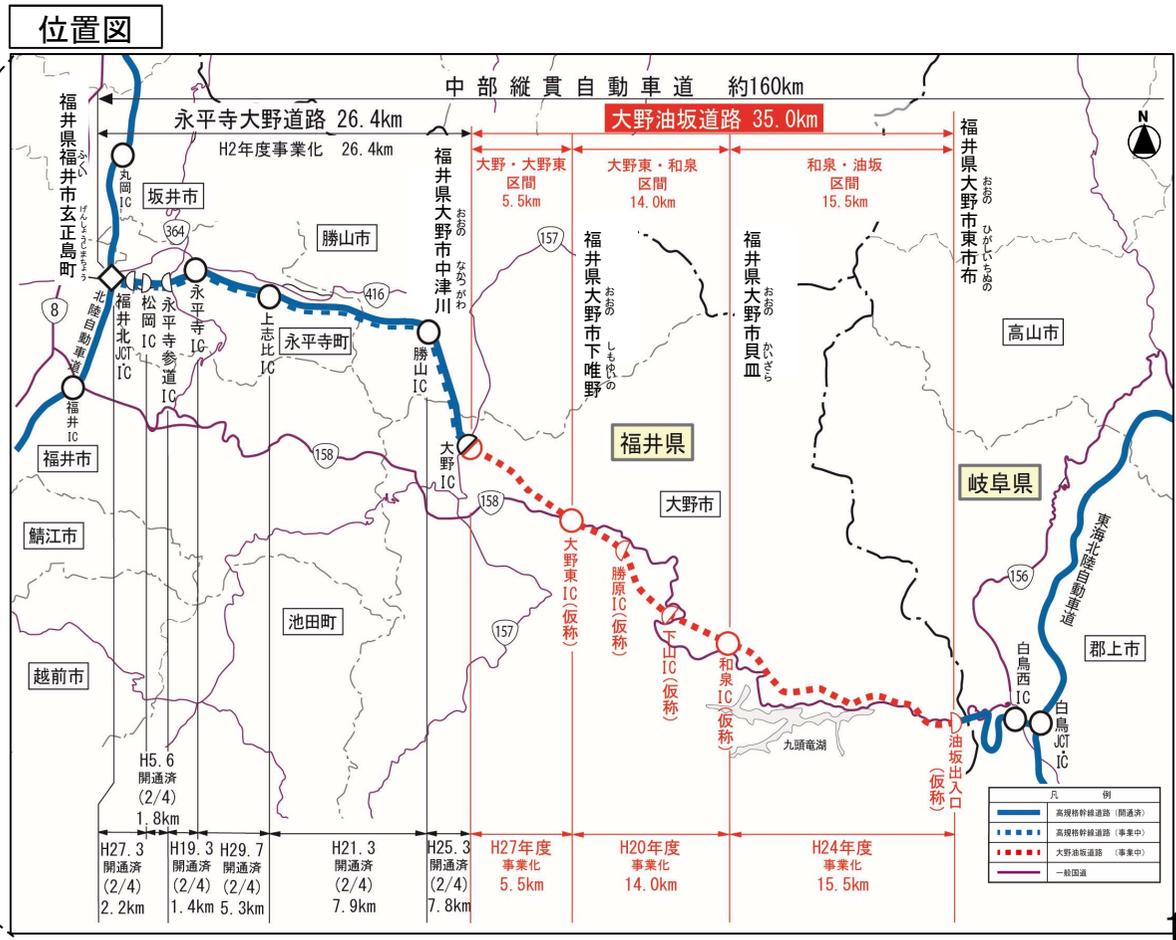
1. 事業全体図
2. 事業の概要
3. 事業の必要性等に関する視点
  - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
  - 2) 事業の整備効果
  - 3) 事業の投資効果
  - 4) 地域における計画等
4. 事業進捗の見込みの視点
5. 事業費の見直し
6. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
7. 関係自治体の意見
8. 対応方針(原案)

# 1. 事業全体図

一般国道158号 大野油坂道路

中部縦貫自動車道は、長野県松本市を起点に飛騨、奥越地方を通過し、福井県に至る約160kmの高規格幹線道路(自動車専用道路)であり、中央自動車道長野線、東海北陸自動車道、北陸自動車道を相互に連絡して広域交通の円滑化を図ることを目的としています。

「大野油坂道路」は、中部縦貫自動車道の福井県域を構成し、高速道路ネットワークの形成、災害時の代替路の確保、異常気象時の交通の確保を目的とした自動車専用道路です。



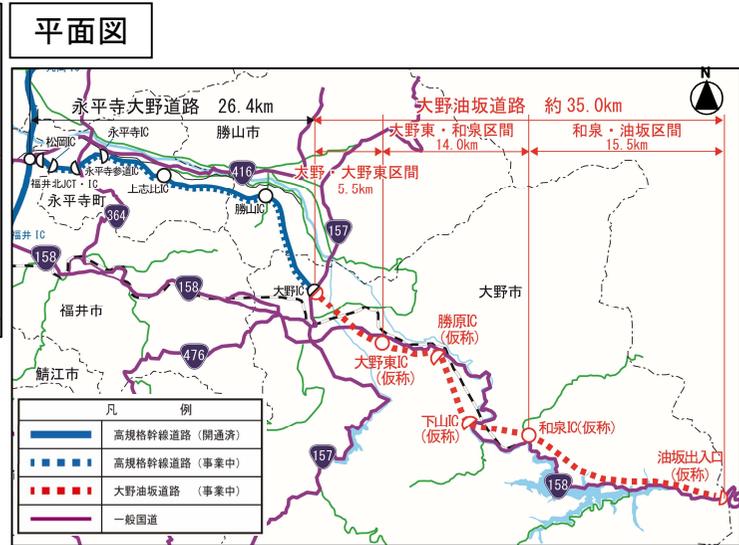
# 2. 事業の概要

## 一般国道158号 大野油坂道路

### 事業の目的

- 高速道路ネットワークの形成
- 災害時の代替路の確保
- 異常気象時の交通の確保

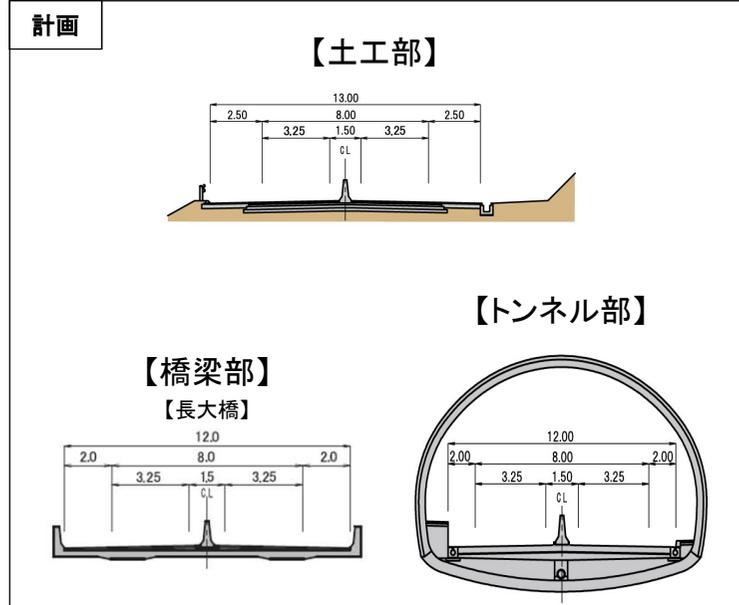
### 事業の概要・進捗状況



区 間	大野油坂道路 【大野・大野東区間】 (起) 福井県大野市 中津川 (終) 福井県大野市 下唯野	大野油坂道路 【大野東・和泉区間】 (起) 福井県大野市 下唯野 (終) 福井県大野市 負皿	大野油坂道路 【和泉・油坂区間】 (起) 福井県大野市 負皿 (終) 福井県大野市 東市布
道路延長	5.5km	14.0km	15.5km
構造規格	第1種4級	第1種4級	第1種4級
設計速度	60km/h	60km/h	60km/h
車 線 数	2車線	2車線	2車線
標準幅員	13.0m	13.0m	13.0m
計画交通量	9,100台/日	9,600台/日	8,400台/日
全体事業費	約243億円	約948億円	約1,119億円
事業化	平成27年度	平成20年度	平成24年度
都市計画決定	-	-	-
用地着手	平成30年度	平成24年度	平成26年度
工事着手	令和元年度	平成26年度	平成29年度
開通延長	-	-	-
事業進捗率	約8% (平成31年3月末現在)	約44% (平成31年3月末現在)	約14% (平成31年3月末現在)
用地取得率	約90% (面積ベース、同上)	100% (面積ベース、同上)	100% (面積ベース、同上)

### 標準断面図

[単位: m]

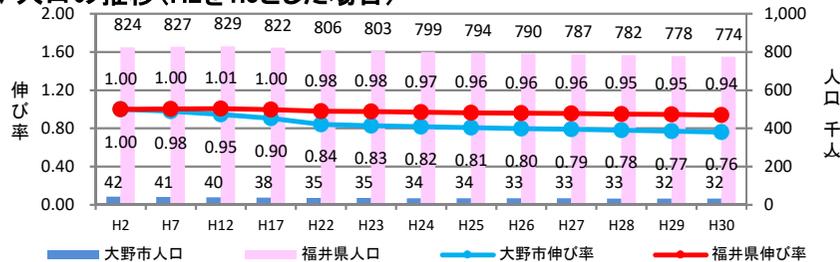


# 3. 事業の必要性等に関する視点 一般国道158号 大野油坂道路

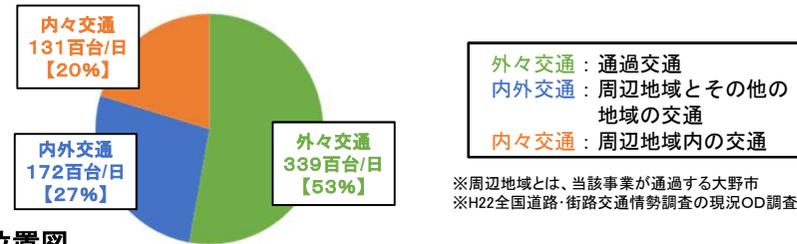
## 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 国道158号(現道)を利用する交通特性は、外々交通が53%、内外交通27%と広域的な交通が約8割を占めている。
- 沿線の大野市は、近年人口減少傾向にあるが、世帯当たりの自動車保有台数は福井県全体より大きく、自動車への依存が高い傾向は当初計画時点と大きな変更はなく、事業採択の際の前提となっている需要の見込みや地元情勢の変化等に大きな変更はない

▼人口の推移(H2を1.0とした場合)

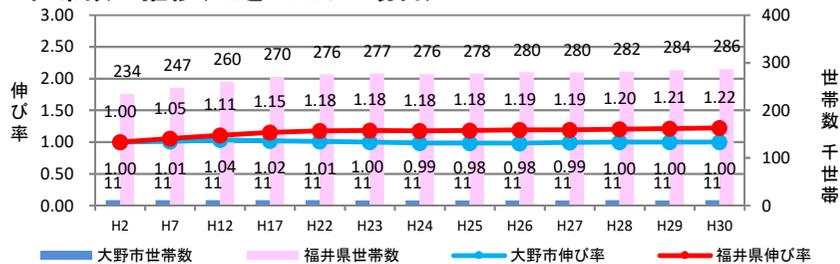


▼国道158号(現道)OD内訳

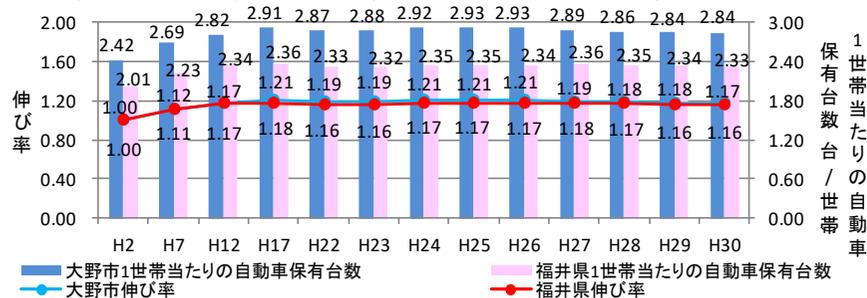


※周辺地域とは、当該事業が通過する大野市  
 ※H22全国道路・街路交通情勢調査の現況OD調査結果を基に算出

▼世帯数の推移(H2を1.0とした場合)

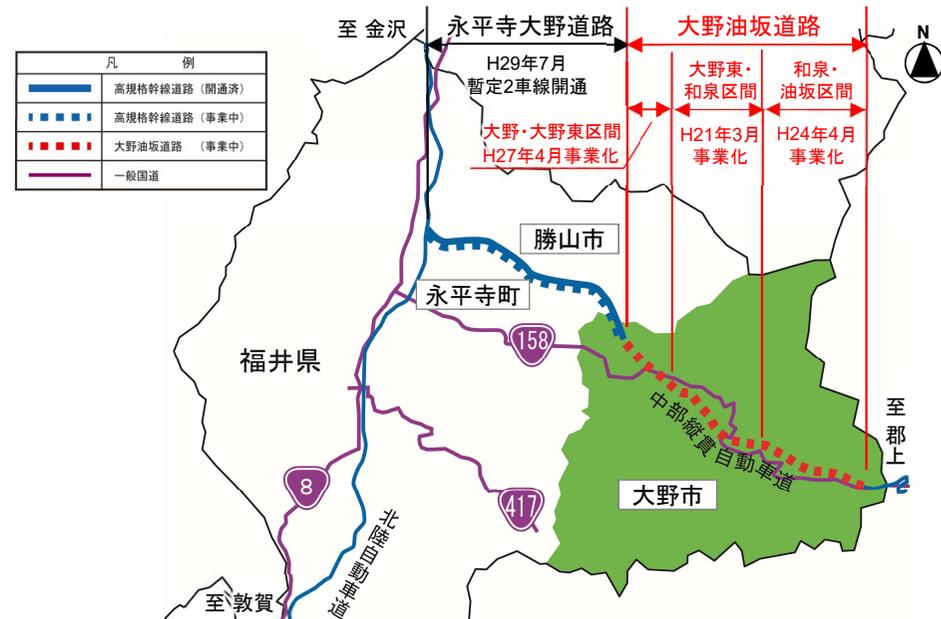


▼世帯あたりの自動車保有台数の推移(H2を1.0とした場合)



出典：人口・世帯数 国勢調査、福井県の推計人口(福井県) 自動車保有台数 国土交通省中部運輸局

▼位置図

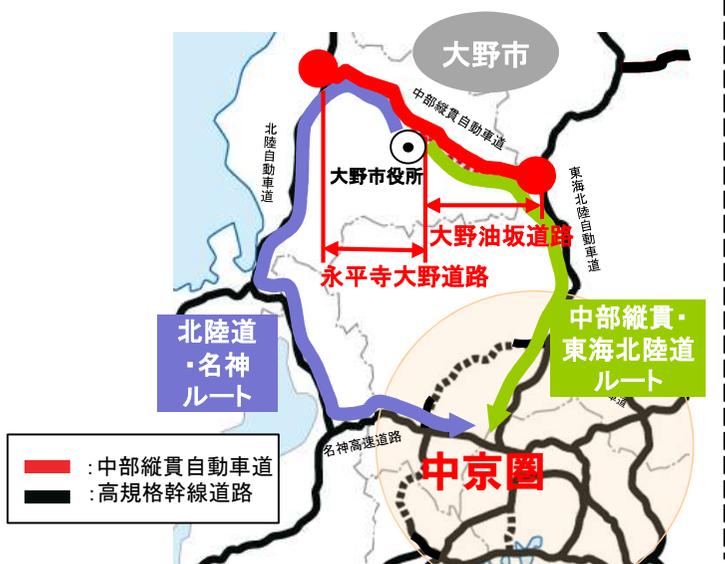


# 3. 事業の必要性等に関する視点 一般国道158号 大野油坂道路

## 2) 事業の整備効果(高速道路ネットワークの形成)

- 中部縦貫自動車道の整備により、大野市と中京圏の新たな高速ルートの形成により、物流搬送等の信頼性が向上。
- 既存ネットワーク(東海北陸自動車道、中央自動車道)を相互に連絡する高速道路ネットワークが新たに形成され、福井市と首都圏とのアクセスが大幅に向上。

中京圏との新たな高速ルートの形成

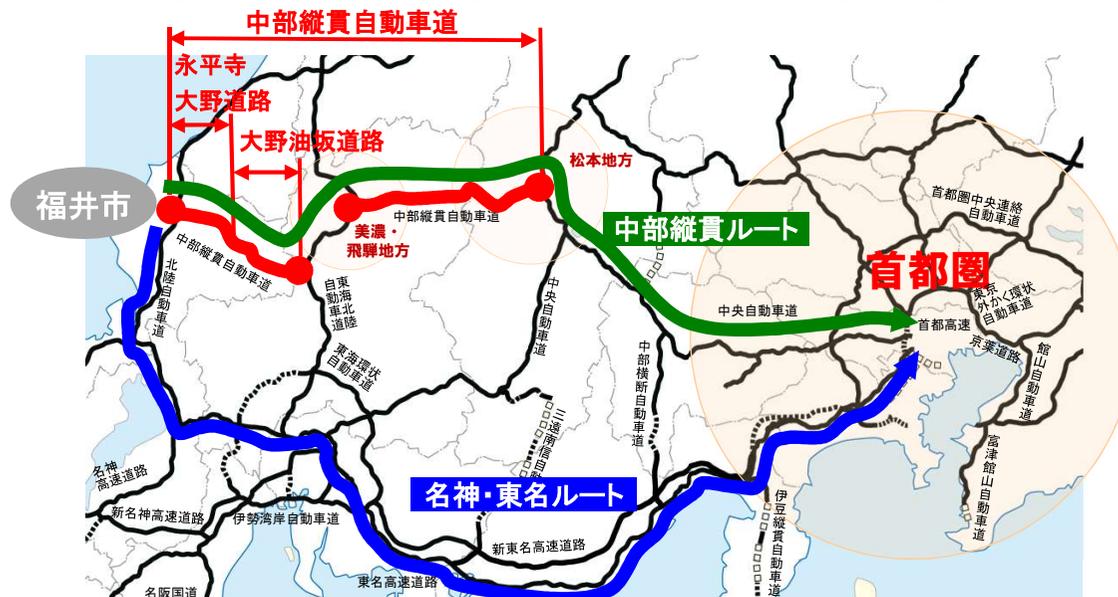


【拠点】大野 ↔ 中京圏



縦横関連事業者

高速ネットワークの形成による拠点アクセス性の向上



【拠点】福井 ↔ 首都圏



※中部縦貫自動車道全線開通による整備効果

出典: 中部縦貫自動車道: 設計速度(永平寺大野道路: 80km/h、大野油坂道路: 60km/h、岐阜・長野県側: 80km/h) その他の路線: 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査(混雑時平均旅行速度)

# 3. 事業の必要性等に関する視点 一般国道158号 大野油坂道路

## 2) 事業の整備効果(災害時の代替路の確保)

- 北陸自動車道では、豪雨や豪雪等による通行止めが、過去5年間で162回発生している。
- 中部縦貫自動車道の整備により、北陸自動車道が通行止めとなった場合には、中部縦貫自動車道～東海北陸自動車道経由のルートが機能することにより、災害時の代替路が確保される。

### 豪雪(H30.1.12)による高速道路の通行止め状況



### ◆Wルート化による信頼性向上(過去5年:H26-H30)

#### ▼北陸道と東海北陸道の通行止め実績

通行止め (上下線別)		単独通行止め		同時通行止め
		北陸道	東海北陸道	北陸道・東海北陸道
全事象	回数(回/5年)	162	127	13
	時間(時間/5年)	1081	1,411	104
豪雪	回数(回/5年)	13	32	5
	時間(時間/5年)	122	338	21

北陸自動車道、東海北陸自動車道の単独通行止めの実績に比べ、同時通行止めの実績は**少ない**

※通行止め回数・時間:H26~H30における北陸自動車道(福井北JCT・IC~米原JCT)、東海北陸自動車道(白鳥JCT・IC~一宮JCT)間の通行止め事象を集計  
全事象:異常気象(豪雪を含む)、事故、工事、その他(車両火災など)

出典:中日本高速道路株式会社 名古屋支社、金沢支社 調べ

#### 【参考】

平成30年1月12日の大雪により、北陸自動車道が通行止め。  
(中部縦貫自動車道(福井北JCT・IC~大野IC)、東海北陸自動車道は通行止めなし。)

#### 【通行止めの影響を受けた利用者の声】

- ・積雪で客足が鈍く、売り上げは平常日の3分の1ペース。週末まで尾を引きそう。(各種商品小売業者)
- ・生産には今のところ影響がないが、新潟や石川で12日の納品に遅れが生じている(洗剤・化粧品製造業者)
- ・観光客などから当日の予約キャンセルが30件ほど来ている。(ホテル・旅館業者)

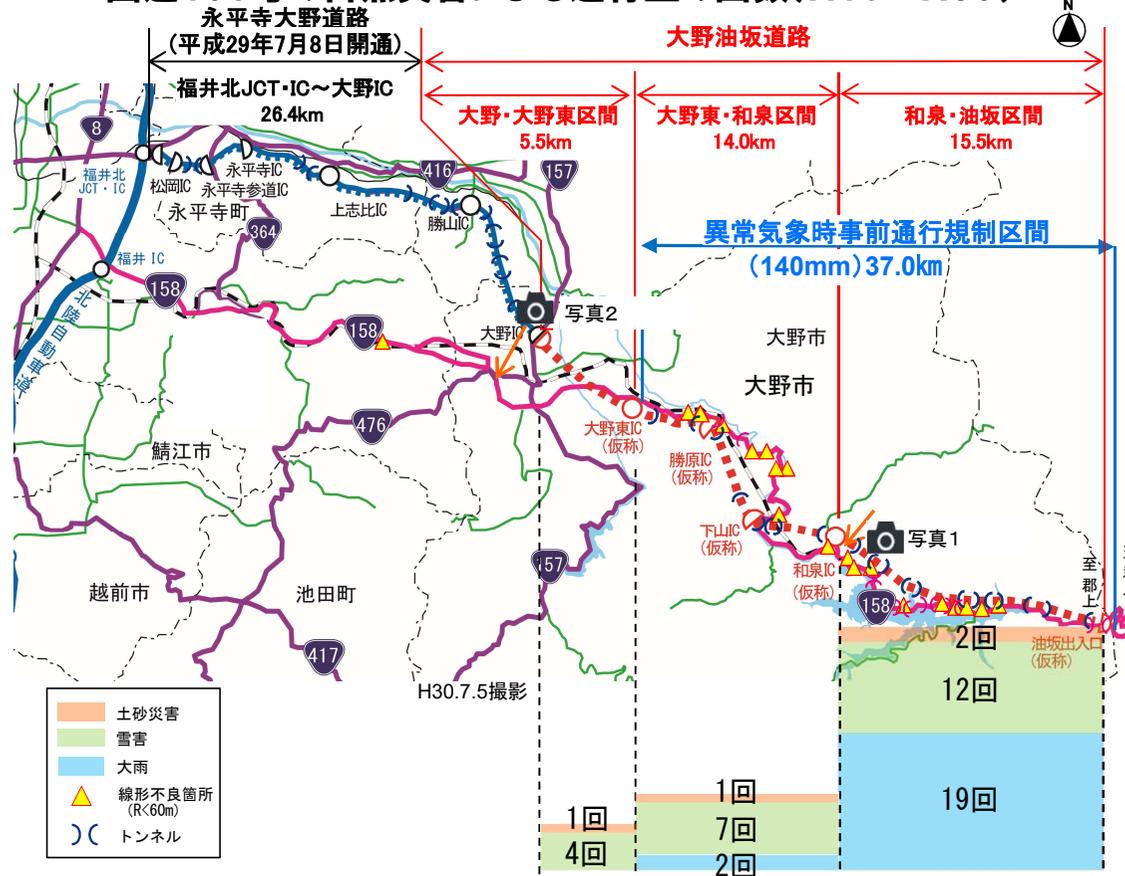
平成30年1月13日新聞記事より抜粋

# 3. 事業の必要性等に関する視点 一般国道158号 大野油坂道路

## 2) 事業の整備効果(異常気象時の交通の確保)

- 事業区間と並行する国道158号は、過去15年間で大雨、積雪、土砂災害等による通行止めが異常気象時事前通行規制区間を中心に48回発生。また同区間内には、線形不良箇所が18箇所存在する。
- 大野油坂道路の整備により、通行止めや平面線形の厳しい現道の通行を避けるとともに、事業区間内における異常気象時の交通の確保が期待される。

国道158号の自然災害による通行止め回数(H16~H30)



※線形不良箇所は設計速度40km/hの最小曲線半径の規定値を満たさない箇所  
 ※複数区間に跨る規制があるため、規制発生回数と区別規制発生回数の合計は一致しない

出典: 福井県提供資料

土砂崩れ・道路冠水の状況



H26.7.29撮影(写真1)



H30.7.5撮影(写真2)

# 3. 事業の必要性等に関する視点 一般国道158号 大野油坂道路

## 3) 事業の投資効果

### ■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

### ■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

※B/C算出対象区間は、福井北JCT・IC～油坂出入口(仮称)である

### ■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	3,991億円	560億円	100億円	4,651億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	4,066億円		304億円	4,371億円	

### ■ 算出条件等

基準年 : 令和元年度  
 検討期間 : 50年間  
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4%  
 交通量の推計時点 : 平成42年度  
 交通量の推計手法 : 平成22年度  
 全国道路・街路交通情勢調査

### ■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	1,652億円	214億円	27億円	1,893億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	1,502億円		236億円	1,738億円	

### 適用した費用便益分析

マニュアル : 平成30年2月版  
 事業費 : 3,801億円  
 維持管理費 : 37百万円/km  
 作成主体 : 近畿地方整備局

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

※4 事業区間を大野油坂道路(大野・大野東)として算出した費用便益比(B/C)【事業全体】1.7【残事業】1.9

事業区間を大野油坂道路(大野東・和泉)として算出した費用便益比(B/C)【事業全体】1.6【残事業】2.9

事業区間を大野油坂道路(和泉・油坂)として算出した費用便益比(B/C)【事業全体】0.7【残事業】0.9

# 3. 事業の必要性等に関する視点 一般国道158号 大野油坂道路

## 4) 地域における計画等

### ■地域における計画

大野油坂道路は、下記の計画に位置付けられています。

- 「福井県民の将来ビジョン[平成23年度～平成32年度]」(平成22年12月)
- 「第五次大野市総合計画 後期基本計画[平成28年度～平成32年度]」(平成28年3月)

### ■これまでの経緯

- 大野・勝山地区広域行政事務組合  
(S47.7設立、勝山市長、大野市長、大野・勝山地区広域行政事務組合議長、副議長)  
・「要望書」で大野油坂道路の早期開通を要望  
(最近の動向)  
・令和元年8月30日 近畿地方整備局長に対し、大野油坂道路の早期全線開通を要望
- 中部縦貫自動車道建設促進福井県協議会  
(H1.8設立、福井県、福井市、大野市、勝山市、永平寺町)  
・「中部縦貫自動車道の整備促進」で大野油坂道路の整備促進を要望  
(最近の動向)  
・平成31年2月12日 国土交通省幹部に対し、大野油坂道路の早期全線開通を要望
- 中部縦貫自動車道大野油坂道路整備促進連絡協議会  
(H6.6設立、大野市長、大野市議会議長、大野商工会議所会頭、大野市区長連合会会長他)  
・「中部縦貫自動車道の早期整備と予算確保について」で大野油坂道路の早期全線開通を要望  
(最近の動向)  
・令和元年8月3日 国土交通大臣政務官に対し、大野油坂道路の早期全線開通を要望
- 中部縦貫・北陸関東広域道路建設促進同盟会  
(H15.6設立、岐阜県、福井県、石川県、富山県、長野県、山梨県)  
・「提言」で大野油坂道路の整備促進を要望  
(最近の動向)  
・令和元年8月21日 国土交通省に対し、大野油坂道路の整備促進を要望
- 福井県議会高規格道路建設促進議員連盟  
・「高規格幹線道路の整備促進」で大野油坂道路の早期全線開通を要望  
(最近の動向)  
・平成30年7月13日 国土交通大臣政務官に対し、大野油坂道路の早期全線開通を要望

# 4. 事業進捗の見込みの視点

一般国道158号 大野油坂道路

## 1) 事業の進捗状況

### 令和元年度事業内容

- ・【大野・大野東区間】用地取得、調査設計、改良工事着手、橋梁工事着手。【大野東・和泉区間】調査設計、改良工事、橋梁工事、トンネル工事。【和泉・油坂区間】調査設計、改良工事、橋梁工事、トンネル工事。

### 進捗状況

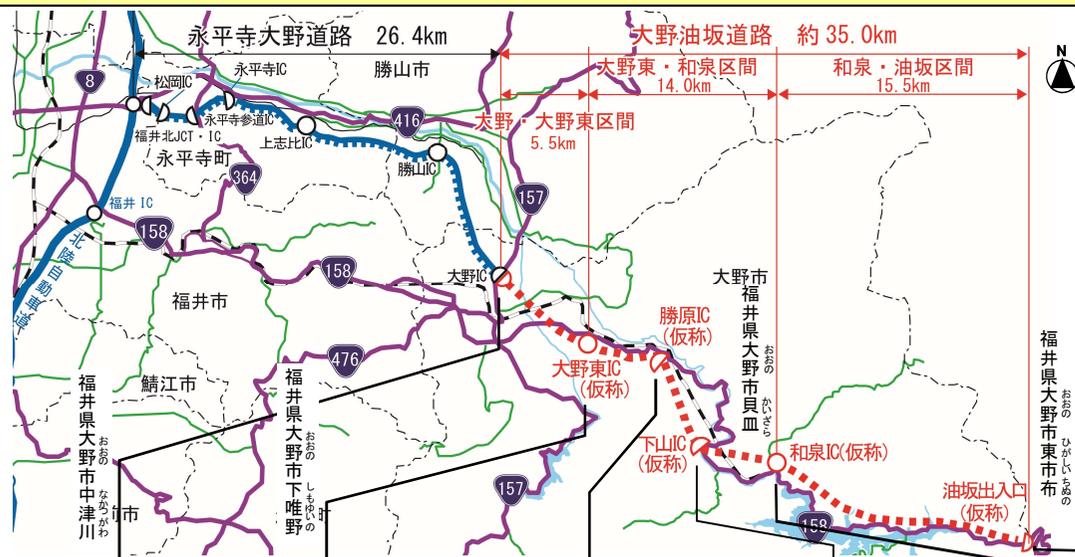
- ・平成30年度末までの進捗は、
  - 【大野・大野東区間】用地進捗率約90%(面積ベース)、事業進捗率約8%(事業費ベース)、
  - 【大野東・和泉区間】用地進捗率100%(面積ベース)、事業進捗率約44%(事業費ベース)、
  - 【和泉・油坂区間】用地進捗率100%(面積ベース)、事業進捗率約14%(事業費ベース)です。

### 事業進捗上の課題

- ・大きな課題はありません。

## 2) 今後の事業スケジュール等

- ・引き続き事業を推進し、早期開通を目指します。



※用地取得率は平成31年3月時点の面積ベース

区間	未開通区間 5.5km	未開通区間 4.5km	未開通区間 5.0km	未開通区間 4.5km	未開通区間 15.5km
用地	約90% 用地推進	用地取得済			
工事	用地取得、調査設計、改良工事、橋梁工事	調査設計、改良工事、橋梁工事、トンネル工事			調査設計、改良工事、橋梁工事、トンネル工事

# 5. 事業費の見直し

一般国道158号 大野油坂道路

## ■全体事業費の見直し

トンネルの支保パターン変更などにより約805億円の事業費の増額が生じたため、コスト縮減を図ったものの、全体事業費で約800億円の増額が発生(1,510億円⇒2,310億円)

## ■事業費増加の要因

○事業進捗に伴い、地質条件を確認した結果、

- ・トンネル施工の支保パターン変更及び補助工法の追加等が生じたことによる増(①)、
- ・橋梁区間の地質条件の変更(②)、
- ・現場発生土の土質改良及び転石処理(③)、盛土区間の地盤改良(④)、法面対策工の追加による増(⑤)、

○事業進捗に伴い、掘削土の運搬距離の変更(⑥)、工事中道路の追加(⑦)、

遠隔地からの建設資材(砕石、砂、割栗石、路盤材)調達による増額(⑧)が必要となった。

## ■コスト縮減の取組

○トンネルにおいて、照明をナトリウムからLEDに、監視員通路を縦壁(現場打ち)＋円型水路から縦壁付き矩形水路へ変更し、コストを縮減(⑨)

単位：億円

No.	主な変更理由	大野・大野東 区間	大野東・和泉 区間	和泉・油坂 区間	合計	備考
①-1	地質条件の変更 に係るもの		131		131	
①-2				202	202	
②		10	21	169	200	
③			45		45	
④		30		15	45	
⑤			39	20	59	
⑥	掘削土の運搬距離の変更による増		49	35	84	
⑦	工事中道路の追加による増額		7	15	22	
⑧	遠隔地からの建設資材(砕石、砂、割栗石、路盤材)調達による増			17	17	
⑨	トンネル照明をナトリウムからLEDへの変更や、監視員通路を縦壁(現場打ち)＋円型水路から縦壁付き矩形水路への変更によるコストの縮減		-2	-3	-5	
	合計	40	290	470	800	

# 5. 事業費の見直し

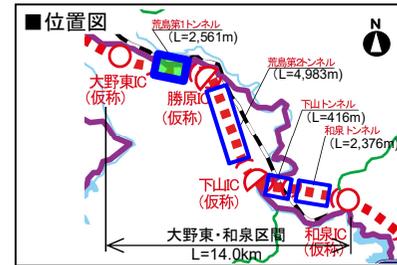
一般国道158号 大野油坂道路

## ①-1 岩判定の結果による、トンネル施工の支保パターンの変更及び補助工法の変更(大野東・和泉区間: +131億円)

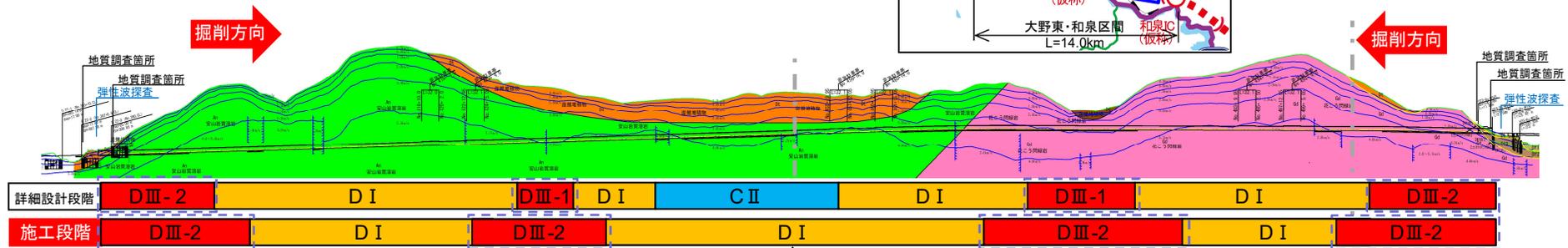
- 詳細設計段階はボーリング調査及び弾性波探査を実施した結果等から支保パターンを計画
- 施工段階で実施した岩判定の結果、地質が想定より脆弱であり、切羽崩壊を防止するため、大野東・和泉区間の全4トンネルにおいて、今後の推進区間もあわせてトンネル支保パターンの変更及び補助工法の変更が必要となった。

あらしま  
■ 荒島第1トンネル地質縦断図

地質凡例	花崗閃緑岩	崖錐堆積物
	安山岩質溶岩	岩塊・玉石混り礫質土



地山等級凡例	C II	D I
	D III	補助工法



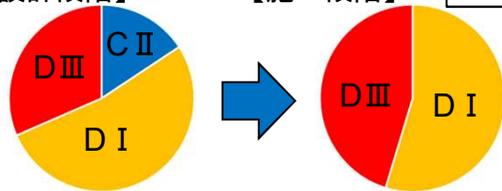
【詳細設計段階】

【施工段階】

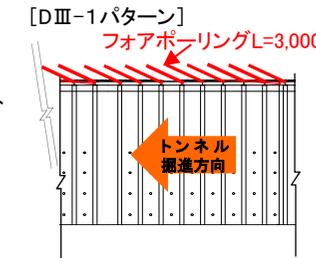
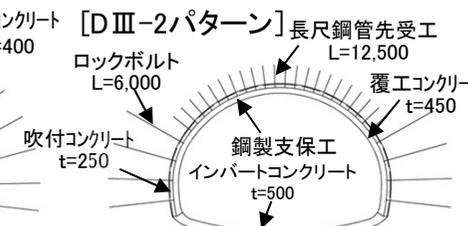
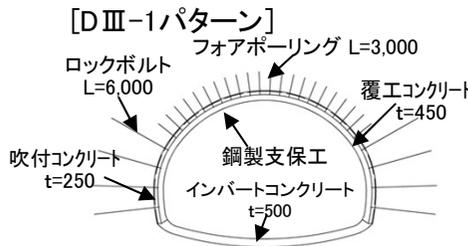
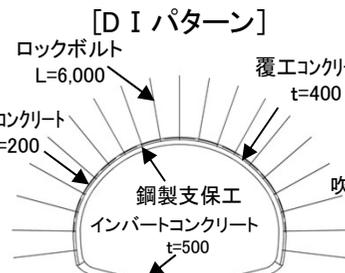
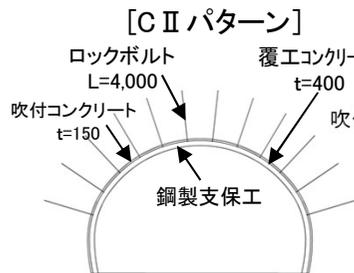
掘削到達延長 約1,500m(R1.9月末時点)

■ 補助工法

掘削到達延長 約130m(R1.9月末時点)



■ 断面図



■ 岩判定



当初D I ⇒ 変更D III  
全体を未固結の玉石混じり礫質土が占める。11

# 5. 事業費の見直し

一般国道158号 大野油坂道路

①-2 詳細設計に伴う、トンネル施工の支保パターンの変更及び補助工法の追加等 (和泉・油坂区間: +202億円)

- 当初は既往文献等により地質条件を判断し、支保パターンを計画
- トンネル詳細設計に際して、地質調査及び弾性波探査を実施した結果、当初想定していなかった地山の風化や亀裂が判明し、和泉・油坂区間の全6トンネルにおいて、支保パターンの変更及び補助工法の追加が必要となった。
- なお、地質が脆弱と判断された大野東・和泉区間の岩判定の傾向を踏まえ、支保パターンの変更を行った。

かみはんぼら

## ■上半原トンネル地質縦断面図

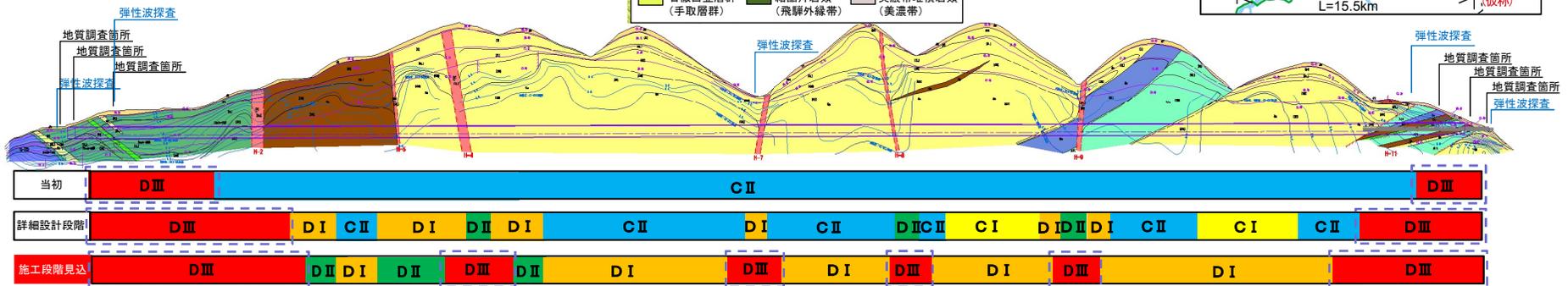
地質凡例	弱変成苦鉄質火山岩類	砂岩
	玄武岩・安山岩・ひん岩	礫岩
	泥岩・シルト岩	互層(砂岩-泥岩)

## ■当初想定(既往文献)

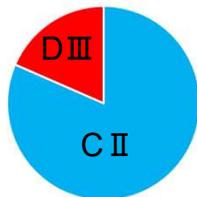


当該地域に分布する基盤地質は、飛騨外縁帯(古生層)、手取層群(礫岩、砂岩、泥岩)、美濃帯(砂岩、泥岩)の3帯に分けられる。それぞれの地帯は断層によって接しており、東西方向を主体とする断層群によって複雑な分布を示す。

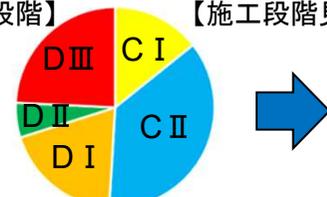
## ■位置図



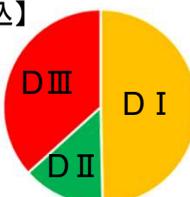
【当初】



【詳細設計段階】



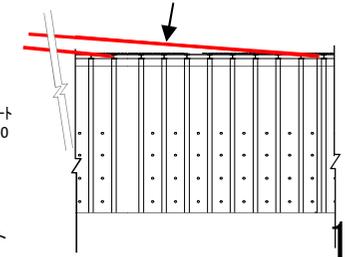
【施工段階見込】



地山等級凡例	C I	C II	D I
	D II	D III	補助工法

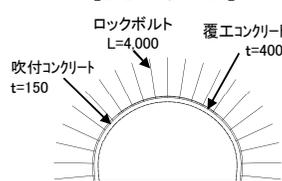
## ■補助工法

長尺鋼管先受工 L=12,500 (φ76.3 t=5.2)



## ■断面図

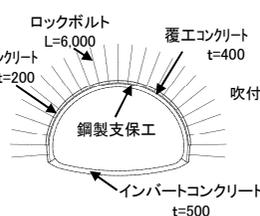
[C I パターン]



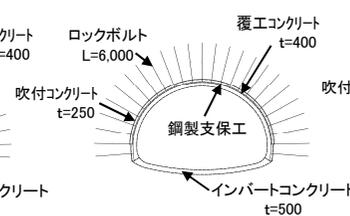
[C II パターン]



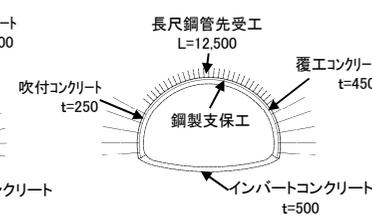
[D I パターン]



[D II パターン]



[D III パターン]



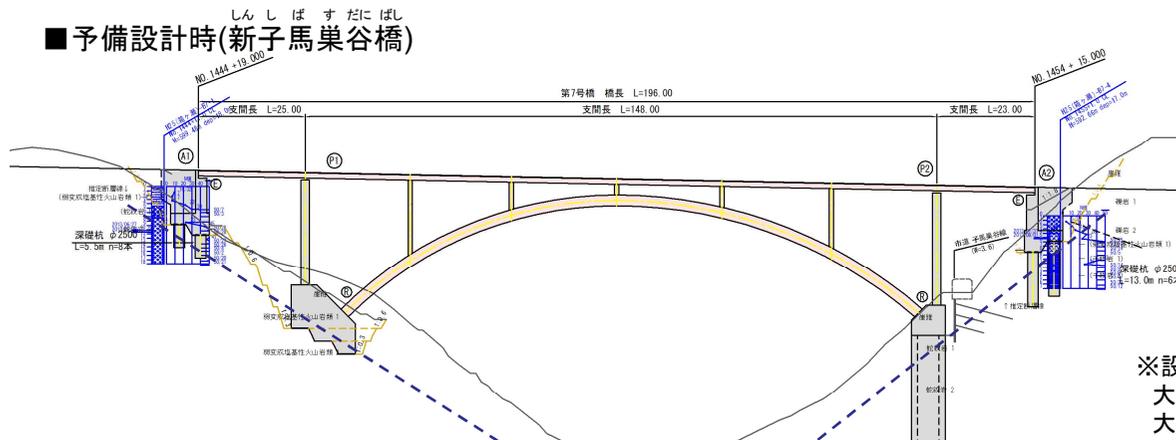
# 5. 事業費の見直し

一般国道158号 大野油坂道路

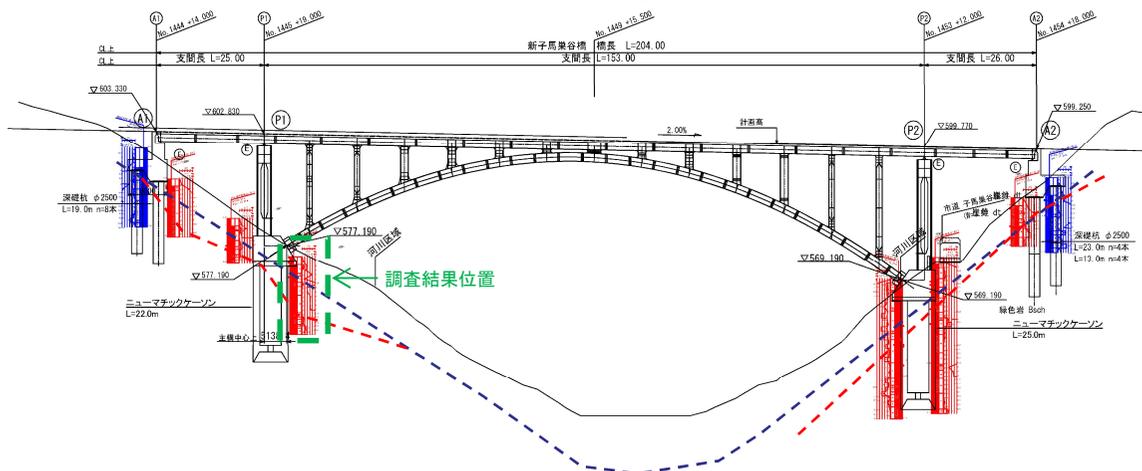
## ②地質条件の変更に伴う橋梁基礎等の見直しによる増 (+200億円)

- 当初は地質調査が未実施であったため、概略設計で計画。 ※概略設計:地形図、文献等に基づき橋梁形式を選定
- 予備設計時は地質調査(橋台位置のみ)により支持層を想定し、橋梁の基礎構造を計画。
- 詳細設計時は地質調査(橋台、橋脚位置)を実施。検証の結果、支持層線が深い位置にあることが判明し、基礎構造の見直しが必要となった(設計変更対象橋梁:40橋)。なお、新子馬巢谷橋においては、基礎構造の見直しにあわせ、上部工の形式も再検討を行い、経済性も含めて総合的に評価し、形式を決定した。

### 予備設計時(新子馬巢谷橋)

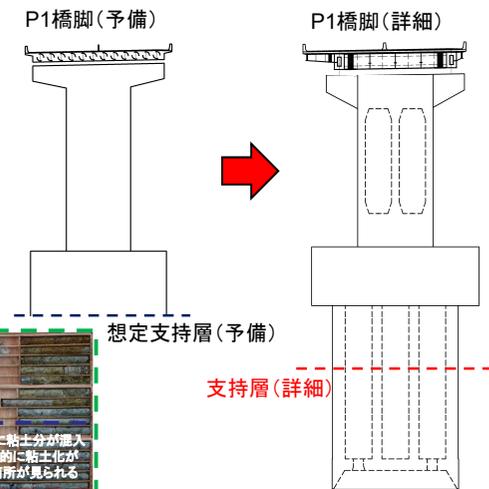


### 詳細設計時(新子馬巢谷橋)

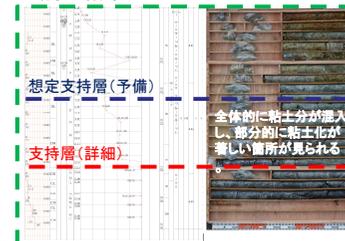


※設計変更対象橋梁  
 大野・大野東区間 (13橋)  
 大野東・和泉区間 (7橋)  
 和泉・油坂区間 (20橋)  
 ※新子馬巢谷橋を含む

直接基礎⇒ニューマチックケーソン基礎



### 調査結果

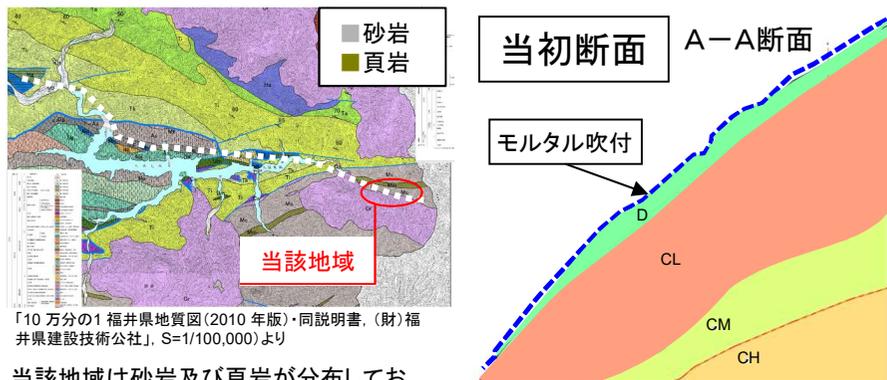


# 5. 事業費の見直し

## ⑤ 法面对策工の追加による増 (+59億円)

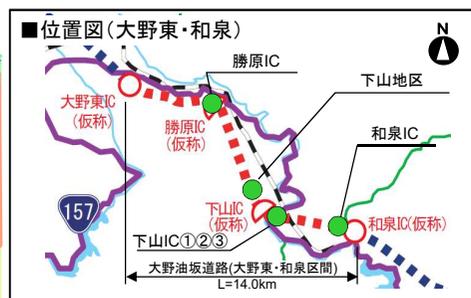
- 当初は既往文献等による地質を想定し、標準的なモルタル吹付または植生基材吹付を計画。
- 用地進捗に伴い、詳細設計段階においてボーリングを実施。斜面の風化が進行していることが判明し、鉄筋挿入、グラウンドアンカー、法枠工等のすべり線に対する法面对策が必要となった。(法面对策箇所:10箇所)

### ■当初想定(既往文献)

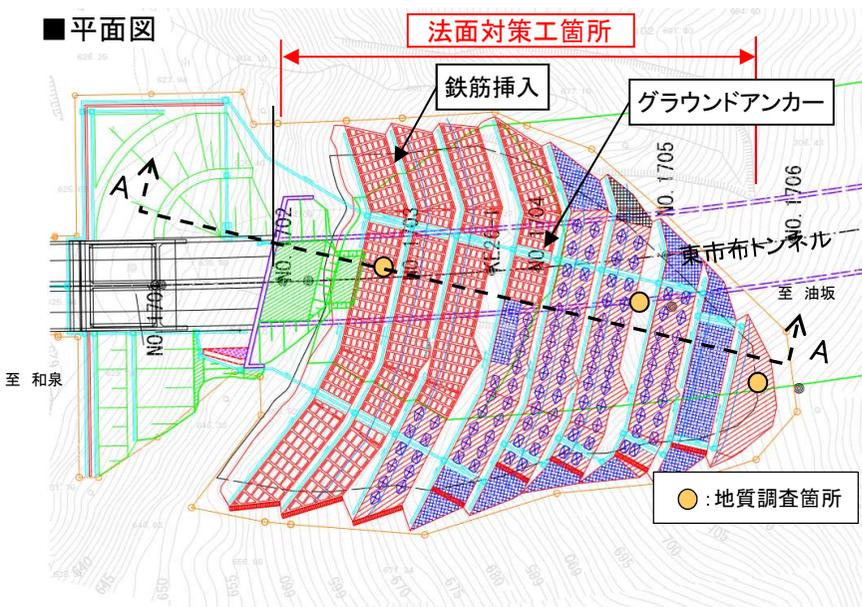
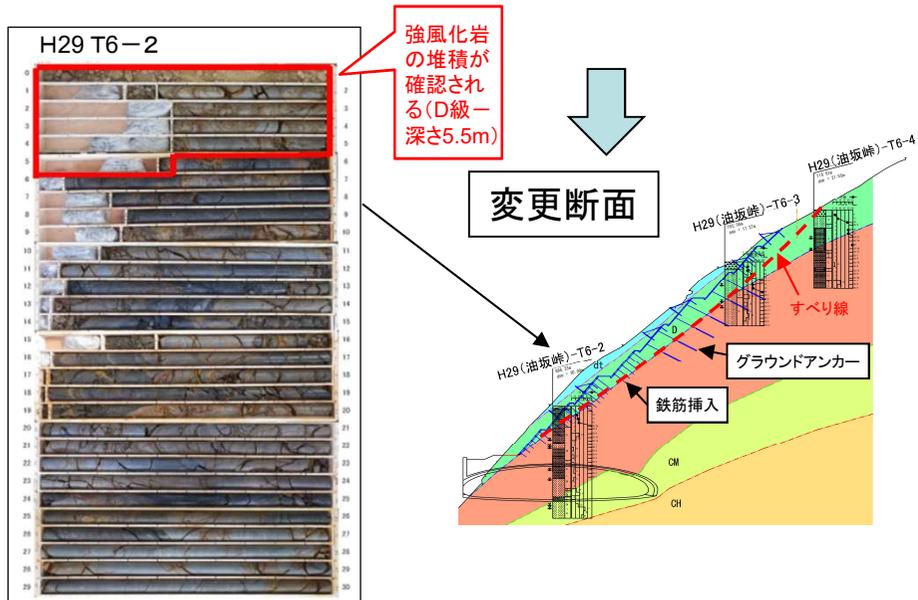


「10万分の1 福井県地質図(2010年版)・同説明書、(財)福井県建設技術公社」, S=1/100,000)より

当該地域は砂岩及び頁岩が分布しており、軟岩～硬岩相当の地盤と想定。



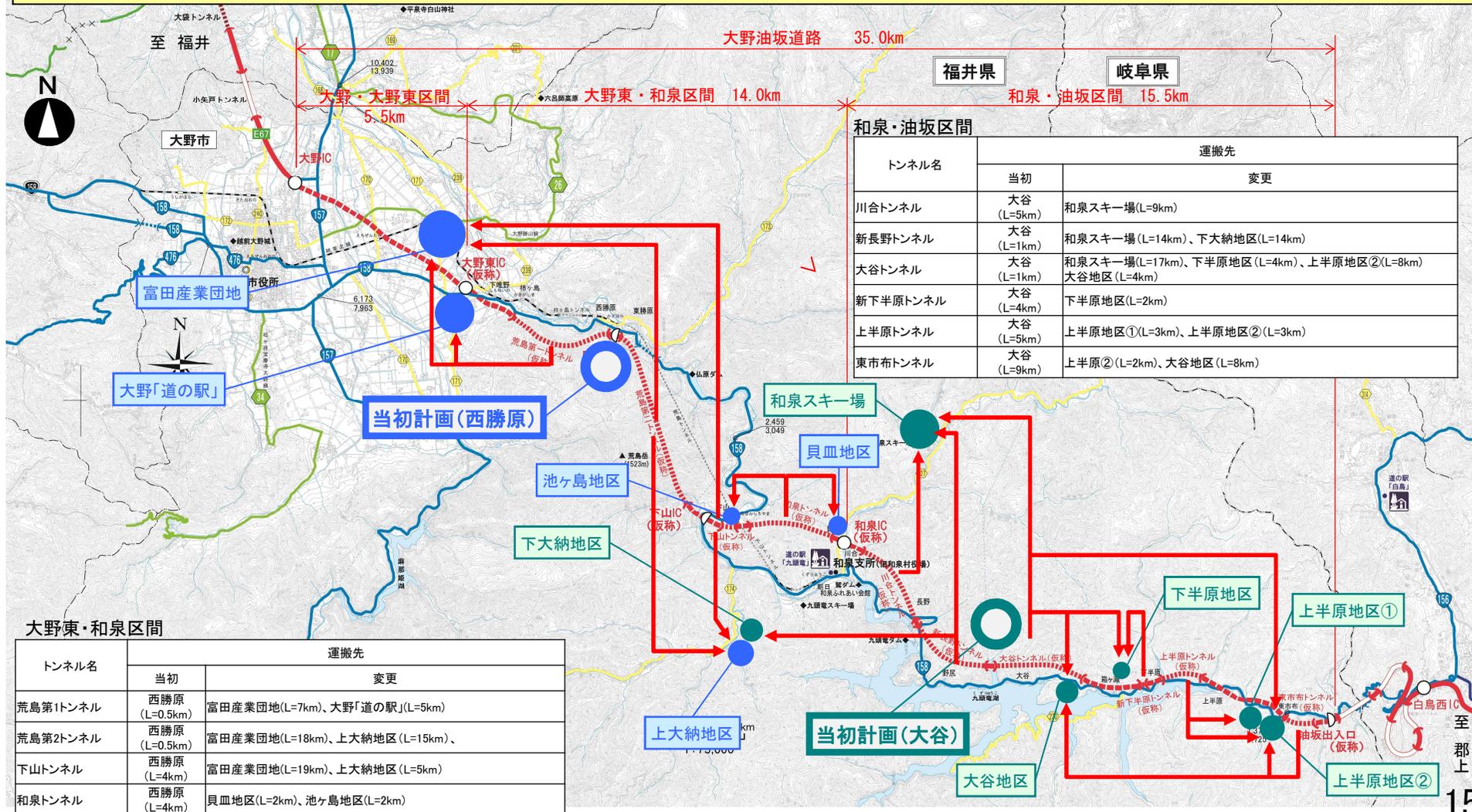
● : 対策箇所



# 5. 事業費の見直し

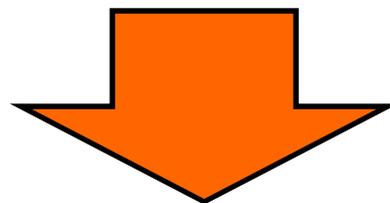
## ⑥ 掘削土の運搬距離の変更による増 (+84億円)

- 当初は掘削土は、大野東・和泉区間は西勝原へ約74万m<sup>3</sup>、和泉・油坂区間は大谷地区へ約106万m<sup>3</sup>運搬する計画
- 受入地との調整条件の変化により運搬先の変更が必要となった
- 受入時期や施工時期、受入土量を考慮して、最適な運搬先へ変更した



## 6. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

大野油坂道路の計画は、高速道路ネットワークの形成、災害時の代替路の確保、異常気象時通行規制区間等の解消等を勘案し、選定された合理的な計画であり、周辺環境の保全を図りながら、引き続き事業を推進していきます。



これまでトンネルの水路構造の変更などのコスト縮減に努めてきており、今後も技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら、引き続き事業を推進していきます。

## 7. 関係自治体の意見

一般国道158号 大野油坂道路

### ■福井県知事

令和元年11月6日 土政推第197号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

一般国道158号大野油坂道路の対応方針(原案)案「事業継続」については、異存ありません。

大野油坂道路は、太平洋側と日本海側を連結し、強靱な国土の形成に不可欠な広域道路ネットワークの一部であり、災害時には広域的な迂回路として大きな効果を発揮する極めて重要な道路である。中京圏・関西圏と北陸圏を結び、産業・観光振興等に大きく寄与する道路であり、北陸新幹線福井・敦賀開業と同時期の大野油坂道路の開通を実現していただきたい。

さらに「防災・減災、国土強靱化対策」の対象として位置付ける等により、十分な予算を確保し、速やかに整備を進めていただきたい。

引き続き事業を推進し、早期完成に努められるとともに、事業費の見直しによる増加額が非常に大きいことから、工事実施段階における一層のコスト縮減を図りながら事業を実施していただきたい。

あわせて、周辺市町での企業誘致など、地域活性化をより促進するためにも部分開通を含め、開通年度を早期に公表していただきたい。

# 7. 関係自治体の意見

一般国道158号 大野油坂道路

## ◆ 沿線市町の期待

### ■ 大野市長

大野市にとって中部縦貫自動車道は、広域交通の円滑化や文化・観光資源を生かした地域振興や産業経済の発展、地震など 災害時の緊急輸送・救急医療活動の支援、冬季における安全で安心な交通の確保のために真に必要な道路であり、まさに「生命の道」「生活の道」「希望の道」です。さらには、永平寺大野道路が全線開通したことで北陸圏との交流が促進されるとともに、今後、大野油坂道路が整備され中京圏、ひいては首都圏との交流も活性化することや、今後発生が危惧されている東海・東南海・南海地震など太平洋側で大規模災害 が発生した際に、代替機能を発揮する国土強靱化に必要不可欠な道路としても期待されます。

大野市では地域発展のチャンスを見逃さないよう、大野油坂道路全線開通の前後までに取り組むべき事項について、市民と情報共有するため平成31年3月に「大野市高速交通アクションプログラム」を作成しました。

(期待する効果)

#### ①安全・安心な交通の確保

・大野油坂道路と並行する国道158号は、平面線形不良箇所も多く、また、平成30年豪雪には雪崩により、延べ233時間の通行止が発生するなど交通に支障をきたしました。大野油坂道路の整備により、交通事故の減少や現道通行止めの代替路が確保されます。

#### ②医療活動への支援

・大野油坂道路の整備により、大野市東部の旧和泉村から最寄の二次医療施設、三次医療施設までの所要時間の短縮、アクセス性の向上が期待されます。

#### ③地域経済の活性化

・大野油坂道路の開通により、東海北陸自動車道と相互連絡し、高速交通ネットワークが構築され中京圏等とのアクセス性が向上することから物流の拡大や観光客の増加が期待されます。

(市の取り組み)

#### ①「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」の核となる施設の整備

・中部縦貫自動車道の県内全線開通を見据え、全国に誇れる魅力ある大野市の実現に向け「結の故郷 越前おおの」の様々な地域資源に関する情報を的確に提供し、積極的に市内への誘客を図る「越前おおのまるごと道の駅ビジョン」の核となるとともに、大規模災害時に後方支援を行う広域防災拠点施設として令和3年度早期のオープンに向け重点道の駅「越前おおの荒島の郷」の工事を進めています。

#### ②積極的な企業誘致

・中部縦貫自動車道開通の効果を生かせる企業を積極的に誘致するため12haの新たな産業団地を整備中で令和2年度から順次分譲開始する予定としており、特に中京方面の誘致活動を進めています。

#### ③広域連携による周遊観光の推進

・中部縦貫自動車道開通の全線開通や北陸新幹線の福井・敦賀延伸を見据え、大野市観光戦略ビジョンでは、令和3年度に観光入り込み客数250万人を目標に掲げ、特に越前美濃街道広域観光交通推進協議会等の県内外の市と連携し、中京方面での出向宣伝など周遊観光を推進しています。

# 8. 対応方針(原案)

一般国道158号 大野油坂道路

## 1. 事業の必要性等に関する視点

- ・中部縦貫自動車道の整備により、大野市と中京圏の新たな高速ルートの形成により、物流搬送等の信頼性が向上。また、既存ネットワーク(東海北陸自動車道、中央自動車道)を相互に連絡する高速道路ネットワークが新たに形成され、福井市と首都圏とのアクセスが大幅に向上。
- ・中部縦貫自動車道の整備により、北陸自動車道が通行止めとなった場合には、中部縦貫自動車道～東海北陸自動車道経由のルートが機能することにより、災害時の代替路が確保される。
- ・大野油坂道路の整備により、一般国道158号の通行止めや平面線形の厳しい箇所が解消し、異常気象時通行規制区間等の解消が期待される。
- ・費用便益比(B/C)は事業全体で1.1、残事業で1.1。

## 2. 事業進捗の見込みの視点

- ・大野・大野東区間は、平成27年度に事業化し、残る区間の用地買収、調査設計、改良工事、橋梁工事を推進中。
- ・大野東・和泉区間は、用地取得が完了、調査設計、改良工事、橋梁工事、トンネル工事を推進中。
- ・和泉・油坂区間は、用地取得が完了、調査設計、改良工事、橋梁工事、トンネル工事を推進中。
- ・引き続き事業を推進し、早期の開通を目指す。

大野油坂道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の開通を目指すことが適切である。

**事業継続**



No. 6  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
令和元年度第3回

# 一般国道158号

おおの あぶらさか                      おおの                      おおの ひがし  
大野油坂道路(大野・大野東区間)

おおの あぶらさか                      おおの ひがし                      いずみ  
大野油坂道路(大野東・和泉区間)

おおの あぶらさか                      いずみ                      あぶらさか  
大野油坂道路(和泉・油坂区間)

【再評価】

令和元年11月  
近畿地方整備局

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道158号 大野油坂道路 (大野・大野東区間)
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チャエックの根拠
事業の効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 便益が費用を上回っている</li> </ul>	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.7 (経済的純現在価値 (B-C) = 156億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 7.7%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 1.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 183億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 9.2%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標	指標チャエックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</li> <li>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</li> <li>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</li> <li>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</li> <li>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</li> <li>■ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> </ul>	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 33万人・時間/年 (145425万人・時間/年 ⇒ 145392万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道158号 (県) 五条方松原山線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 11万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 8割削減  大野市市営バス (和泉線、白山線)  大野市 (旧和泉村役場) ~ 福井駅 (所要時間 : 67分→61分)  大野市 (さといも)、主な出荷先 福井市 (福井市中央卸売市場)、岐阜市 (岐阜市中央卸売市場)  総重量25tの車両・150規格背高海上コンテナ輸送車 通行規制 (国道158号 (大野市市津川~真市布間))
物流効率化の支援		



<p>3. 安全</p>	<p>安全な生活環境の確保</p>	<p><input type="checkbox"/> 現道等に交通事故が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p><input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業57年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p><input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線として位置づけがある場合）</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の防災拠点又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p><input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>002排出削減量：6039.07t-002/年</p> <p>(推計結果) 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 一般国道157号（県）五条方松原出勝山線 排出削減量：13.4t/年、排出削減率：7割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてNOx排出増加量：15.05t/年</p> <p>(推計結果) 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 一般国道157号（県）五条方松原出勝山線 排出削減量：0.77t/年、排出削減率：7割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてSPM排出増加量：0.82t/年</p>	<p>道路防災情報Webマップ（緊急輸送道路）</p> <p>国道158号（大野市中津川～大野市下唯野区間）</p> <p>中部縦貫自動車道の一部であり、隣接する永平寺大野道路（L=26.4km、全線開通済）、油坂峠道路（L=11.3km、全線開通済）と一体的に整備する必要がある</p> <p>第五次大野市総合計画 後期基本計画（中部縦貫自動車道の整備促進） 大野市都市マスタープラン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井県民の将来ビジョン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井ふふふさと元氣宣言（中部縦貫自動車道の整備促進） 道路の中期計画（近畿地方版）（高規格道路の整備）</p>
<p>4. 環境</p>	<p>地球環境の保全 生活環境の改善・保全</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p><input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>CO2排出削減量：6039.07t-002/年</p> <p>(推計結果) 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 一般国道157号（県）五条方松原出勝山線 排出削減量：13.4t/年、排出削減率：7割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてNOx排出増加量：15.05t/年</p> <p>(推計結果) 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 一般国道157号（県）五条方松原出勝山線 排出削減量：0.77t/年、排出削減率：7割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてSPM排出増加量：0.82t/年</p>	<p>中部縦貫自動車道の一部であり、隣接する永平寺大野道路（L=26.4km、全線開通済）、油坂峠道路（L=11.3km、全線開通済）と一体的に整備する必要がある</p> <p>第五次大野市総合計画 後期基本計画（中部縦貫自動車道の整備促進） 大野市都市マスタープラン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井県民の将来ビジョン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井ふふふさと元氣宣言（中部縦貫自動車道の整備促進） 道路の中期計画（近畿地方版）（高規格道路の整備）</p>
<p>5. その他</p>	<p>他のプロジェクトとの関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p><input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>CO2排出削減量：6039.07t-002/年</p> <p>(推計結果) 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 一般国道157号（県）五条方松原出勝山線 排出削減量：13.4t/年、排出削減率：7割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてNOx排出増加量：15.05t/年</p> <p>(推計結果) 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 一般国道157号（県）五条方松原出勝山線 排出削減量：0.77t/年、排出削減率：7割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてSPM排出増加量：0.82t/年</p>	<p>中部縦貫自動車道の一部であり、隣接する永平寺大野道路（L=26.4km、全線開通済）、油坂峠道路（L=11.3km、全線開通済）と一体的に整備する必要がある</p> <p>第五次大野市総合計画 後期基本計画（中部縦貫自動車道の整備促進） 大野市都市マスタープラン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井県民の将来ビジョン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井ふふふさと元氣宣言（中部縦貫自動車道の整備促進） 道路の中期計画（近畿地方版）（高規格道路の整備）</p>

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道158号 大野油坂道路 (大野東・和泉区間)
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チャエックの根拠
事業の効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 便益が費用を上回っている</li> </ul>	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.6 (経済的純現在価値 (B-C) = 563億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 7%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 2.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 967億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 14%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標	指標チャエックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</li> <li>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</li> <li>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</li> <li>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</li> <li>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</li> <li>■ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> </ul>	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 71万人・時間/年 (145463万人・時間/年 → 145392万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道158号 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 36万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 10割削減  大野市市営バス (前坂線、和泉線、中竜線、白山線)  大野市 (旧和泉村役場) ~ 福井駅 (所要時間 : 67分 → 60分)
物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</li> <li>■ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> </ul>	大野市 (さといも)、主な出荷先 福井市 (福井市中央卸売市場)、岐阜市 (岐阜市中央卸売市場)  総重量25tの車両・IS0規格背高海上コンテナ輸送車 通行規制 (国道158号 (大野市中津川~真市布間))

<p>1. 活力</p>	<p>都市の再生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である</li> <li><input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</li> <li><input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</li> <li><input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である</li> <li><input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km<sup>2</sup>以下である市街地内での事業である</li> <li><input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</li> <li><input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は10ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</li> <li><input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけあり</li> <li><input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり</li> <li><input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する</li> <li><input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短时间内で連絡する路線を構成する</li> <li><input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する</li> <li><input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</li> <li><input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</li> <li><input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である</li> <li><input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である</li> </ul>	<p>国土・地域ネットワークの構築</p>	<p>個性ある地域の形成</p>	<p>2. 暮らし</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 歩行者・自転車のための生活空間の形成</li> <li><input type="checkbox"/> 無電柱化による美しい街並みの形成</li> <li><input type="checkbox"/> 安全で安心できるくらしの確保</li> </ul>	<p>大野市 (旧和泉村役場) ~大野市 (所要時間: 34分~27分)</p> <p>越前前黒漆街道広域観光交流の支援、越前おおの観光戦略ビジョン、大野市和泉地区化石保全活用計画、越前おおのブランド戦略</p> <p>大野まちなか観光 (年間観光客入込数: 883千人/年 H30年)、九頭竜湖 (年間観光客入込数: 291千人/年 H30年)</p> <p>道の駅「結の故郷」</p> <p>大野市 (旧和泉村役場) ~福井県立病院 (所要時間: 65分~58分)</p>
--------------	--	-----------------------	------------------	---	--

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>現道等に歩行者数が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p> <p>現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>002排出削減量：25752.49t-002/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 排出削減量：37.89t/年、排出削減率：9割削減 （ハイバス事業の場合）ハイバス等についてNOx排出増加量：41.69t/年 （推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 排出削減量：2.17t/年、排出削減率：9割削減 （ハイバス事業の場合）ハイバス等についてSPM排出増加量：2.37t/年</p>
5. その他	<p>他のプロジェクトの関係</p>	<p>大野都市計画区域マスタープランにおいて整備する予定の路線に位置づけ</p> <p>中部縦貫自動車道の一部であり、隣接する永平寺大野道路（L=26.4km、全線開通済）、油坂峠道路（L=11.3km、全線開通済）と一体的に整備する必要がある</p> <p>第五次大野市総合計画 後期基本計画（中部縦貫自動車道の整備促進） 大野市都市マスタープラン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井県民の将来ビジョン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井ふるさと元氣宣言（中部縦貫自動車道の整備促進） 道路の中期計画（近畿地方版）（高規格道路の整備）</p> <p>その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道158号 大野油坂道路 (和泉・油坂区間)
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チャエックの根拠
事業の効率性	<input type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 0.7 (経済的純現在価値 (B-C) = -260億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 2.3%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 0.9 (経済的純現在価値 (B-C) = -94億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 3.3%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標	指標チャエックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</li> <li><input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</li> <li><input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</li> <li><input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</li> <li><input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</li> <li><input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> </ul>	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 31万人・時間/年 (145423万人・時間/年⇒145392万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道158号 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 22万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 10割削減  大野市市営バス (前坂線)
物流効率化の支援		大野市 (さといも)、主な出荷先 福井市 (福井市中央卸売市場)、岐阜市 (岐阜市中央卸売市場)  総重量25tの車両・IS0規格背高海上コンテナ輸送車 通行規制 (国道158号 (大野市中津川～真市布間))

<p>1. 活力</p> <p>都市の再生</p>	<p><input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である</p> <p><input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</p> <p><input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</p> <p><input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である</p> <p><input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km<sup>2</sup>以下である市街地内での事業である</p> <p><input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</p> <p><input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短时间内で連絡する路線を構成する</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p><input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である</p> <p><input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である</p> <p><input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である</p> <p><input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適性・安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p><input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p>
<p>2. 暮らし</p> <p>個性ある地域の形成</p>	<p><input type="checkbox"/> 国土・地域ネットワークの構築</p> <p><input type="checkbox"/> 個性ある地域の形成</p> <p>大野市(旧和泉村役場)～郡上市 (所要時間:44分→41分)</p> <p>大野市～郡上市</p> <p>越前美濃街道広域観光交流の支援、越前おおの観光戦略ビジョン、大野市和泉地区化石保全活用計画、越前おおのブランド戦略</p> <p>大野まちなか観光 (年間観光客入込数:883千人/年 H30年)、九頭竜湖 (年間観光客入込数:291千人/年 H30年)</p>

<p>3. 安全</p>	<p>安全な生活環境の確保</p>	<p>現道等に歩行者数率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p>	<p>現道等に歩行者数率が500件/億台キロ以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p>
<p>災害への備え</p>	<p>近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p>	<p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業57年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり</p>	<p>道路防災情報Webマップ(緊急輸送道路)</p>
<p>4. 環境</p>	<p>地球環境の保全</p>	<p>緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p>	<p>国道158号(大野市良血～大野市東市布区間)</p>
<p>生活環境の改善・保全</p>	<p>並行する高速ネットワークの代替路線として機能する(A路線としての位置づけがある場合)</p>	<p>現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p>	<p>事前通行規制区間 国道158号 大野市下唯野～大野市東市布区間</p>
<p>5. その他</p>	<p>他のプロジェクトとの関係</p>	<p>対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p>	<p>CO2排出削減量:56617.18t-CO2/年</p>
<p>環境</p>	<p>現道等における自動車からのNO2排出削減率</p>	<p>現道等における自動車からのSPM排出削減率</p>	<p>(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道158号 排出削減量:10.94t/年、排出削減率:8割削減 (ハイパス事業の場合)ハイパス等についてNOx排出増加量:43.04t/年</p>
<p>その他</p>	<p>現道等における自動車からのSPM排出削減率</p>	<p>現道等が騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p>	<p>(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道158号 排出削減量:0.63t/年、排出削減率:8割削減 (ハイパス事業の場合)ハイパス等についてSPM排出増加量:2.43t/年</p>
<p>その他</p>	<p>その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p>	<p>大野都市計画区域マスタープランにおいて整備する予定の路線に位置づけ</p>
<p>その他</p>	<p>関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p>	<p>他機関との連携プログラムに位置づけられている</p>	<p>中部縦貫自動車道の一部であり、隣接する永平寺大野道路(L=26.4km、全線開通済)、油坂峠道路(L=11.3km、全線開通済)と一体的に整備する必要がある</p>
<p>その他</p>	<p>その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>第五次大野市総合計画 後期基本計画(中部縦貫自動車道の整備促進) 大野市都市マスタープラン(中部縦貫自動車道の整備促進) 福井県民の将来ビジョン(中部縦貫自動車道の整備促進) 福井ふるさと元氣宣言(中部縦貫自動車道の整備促進) 道路の中期計画(近畿地方版)(高規格道路の整備)</p>	<p>第五次大野市総合計画 後期基本計画(中部縦貫自動車道の整備促進) 大野市都市マスタープラン(中部縦貫自動車道の整備促進) 福井県民の将来ビジョン(中部縦貫自動車道の整備促進) 福井ふるさと元氣宣言(中部縦貫自動車道の整備促進) 道路の中期計画(近畿地方版)(高規格道路の整備)</p>

(再評価)

様式-2

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道158号	中部縦貫自動車道	L=61.4km	高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
12,900	2、4	近畿地方整備局

### ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和1年度		
単純合計	3,531億円	903億円	4,434億円
うち残事業分	1,717億円	729億円	2,447億円
基準年における 現在価値 (C)	4,066億円	304億円	4,371億円
うち残事業分	1,502億円	236億円	1,738億円

### ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和1年度			
供用年	平成6年度、平成19年度、平成21年度、平成25年度、平成27年度、平成30年度、令和5年度、令和6年度、令和7年度、令和10年度			
単年便益 (初年便益)	4.7億円	0.32億円	0.21億円	5.3億円
基準年における 現在価値 (B)	3,991億円	560億円	100億円	4,651億円
うち残事業分	1,652億円	214億円	27億円	1,893億円

注) 「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

### ③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.1
経済的純現在価値（事業全体）	280億円
経済的内部収益率（事業全体）	4.4%
費用便益比（残事業）	1.1
経済的純現在価値（残事業）	155億円
経済的内部収益率（残事業）	4.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

### ④ 感度分析

#### 【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	12,900台/日	±10%	0.9~1.3
事業費	1,717億円	±10%	1.03~1.1
事業期間	8年	±20%	0.97~1.1

#### 【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	12,900台/日	±10%	0.94~1.3
事業費	1,717億円	±10%	1.00~1.2
事業期間	8年	±20%	1.0~1.1

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：中部縦貫自動車道（事業全体）

（推計時点 令和12年）

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 (61.4km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	0	12,900	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	0	61	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	0.00	147.68	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	一般国道 416号 (20.7km)	交通量	[台/日]	15,900	9,500
		走行時間	[分]	43	34
		走行時間費用	[億円/年]	123.79	59.49
	一般国道 158号 (85.0km)	交通量	[台/日]	6,500	3,800
		走行時間	[分]	143	131
		走行時間費用	[億円/年]	167.99	84.53
	一般国道 157号 (11.3km)	交通量	[台/日]	6,200	5,000
		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	18.16	13.65
	(主) 勝山 丸岡線 (9.2km)	交通量	[台/日]	1,400	600
		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	4.20	1.85
	(県) 五条方 松原出勝山 線 (6.6km)	交通量	[台/日]	600	0
		走行時間	[分]	9	0
		走行時間費用	[億円/年]	1.06	0.00
③その他道路合計 (26,493.3km)	走行時間費用	[億円/年]	90,839.26	90,665.60	

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,687.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	91,154.46	90,972.80	181.66

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：中部縦貫自動車道（残事業）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (61.4km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	9,800	12,900	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	24	61	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	41.99	147.68	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	一般国道 416号  (20.7km)	交通量	[台/日]	10,700	9,500
		走行時間	[分]	36	34
		走行時間費用	[億円/年]	69.23	59.49
	一般国道 158号  (85.0km)	交通量	[台/日]	5,600	3,800
		走行時間	[分]	142	131
		走行時間費用	[億円/年]	140.32	84.53
	一般国道 157号  (11.3km)	交通量	[台/日]	5,700	5,000
		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	15.85	13.65
	(主) 勝山 丸岡線  (9.2km)	交通量	[台/日]	600	600
		走行時間	[分]	16	16
		走行時間費用	[億円/年]	1.68	1.85
	(県) 五条方 松原出勝山 線  (6.6km)	交通量	[台/日]	200	0
		走行時間	[分]	9	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.37	0.00
③その他道路合計 (26,493.3km)	走行時間費用	[億円/年]	90,803.51	90,665.60	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,687.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	91,072.95	90,972.80	100.15

- ※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



## 費用便益分析の条件

事業名：中部縦貫自動車道

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	令和1年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和12年)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他( )
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載	分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。
その他( )	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
	考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 過去10年の実績値より算出	( 11 ) 日
		とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定



費用の現在価値算定表(事業全体)

		維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.37	61.4	22.50	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-38年目	H 2	3.1187	113.3	0.97	2.75		
-37年目	H 3	2.9987	116.0	1.01	2.69		
-36年目	H 4	2.8834	117.6	1.11	2.80		
-35年目	H 5	2.7725	117.9	2.94	7.13		
部分供用開始	H 6	2.6658	117.8	12.51	29.15		
部分1年目	H 7	2.5633	117.1	16.00	36.07		
部分2年目	H 8	2.4647	116.6	13.12	28.57		
部分3年目	H 9	2.3699	117.5	34.97	72.65		
部分4年目	H 10	2.2788	116.9	40.91	82.14		
部分5年目	H 11	2.1911	115.2	51.19	100.28		
部分6年目	H 12	2.1068	113.8	61.10	116.50		
部分7年目	H 13	2.0258	112.4	50.49	93.74		
部分8年目	H 14	1.9479	110.5	33.87	61.50		
部分9年目	H 15	1.8730	109.0	43.72	77.38		
部分10年目	H 16	1.8009	107.9	51.76	88.98		
部分11年目	H 17	1.7317	106.7	36.78	61.49		
部分12年目	H 18	1.6651	105.9	44.76	72.49		
部分13年目	H 19	1.6010	105.0	88.64	139.21		
部分14年目	H 20	1.5395	104.4	74.43	113.04		
部分15年目	H 21	1.4802	103.0	80.90	119.75		
部分16年目	H 22	1.4233	101.3	103.36	149.58		
部分17年目	H 23	1.3686	99.8	81.09	114.54		
部分18年目	H 24	1.3159	99.0	123.97	169.72		
部分19年目	H 25	1.2653	99.0	82.05	108.01		
部分20年目	H 26	1.2167	101.5	71.08	87.77		
部分21年目	H 27	1.1699	103.0	36.73	42.97		
部分22年目	H 28	1.1249	102.8	87.01	98.07		
部分23年目	H 29	1.0816	103.0	128.62	139.11		
部分24年目	H 30	1.0400	103.0	161.24	167.68		
部分25年目	R 1	1.0000	103.0	196.95	196.95		
部分26年目	R 2	0.9615	103.0	256.15	246.29		
部分27年目	R 3	0.9246	103.0	319.77	295.66		
部分28年目	R 4	0.8890	103.0	356.11	316.58		
部分供用開始	R 5	0.8548	103.0	351.04	300.07		
部分供用開始	R 6	0.8219	103.0	280.03	230.15		
部分供用開始	R 7	0.7903	103.0	18.18	14.37		
部分32年目	R 8	0.7599	103.0	72.73	55.27		
部分33年目	R 9	0.7307	103.0	63.32	46.27		
供用開始年次	R 10	0.7026	103.0			20.45	14.37
1年目	R 11	0.6756	103.0			20.45	13.82
2年目	R 12	0.6496	103.0			20.45	13.29
3年目	R 13	0.6246	103.0			20.45	12.78
4年目	R 14	0.6006	103.0			20.45	12.29
5年目	R 15	0.5775	103.0			20.45	11.81
6年目	R 16	0.5553	103.0			20.45	11.36
7年目	R 17	0.5339	103.0			20.45	10.92
8年目	R 18	0.5134	103.0			20.45	10.50
9年目	R 19	0.4936	103.0			20.45	10.10
10年目	R 20	0.4746	103.0			20.45	9.71
11年目	R 21	0.4564	103.0			20.45	9.34
12年目	R 22	0.4388	103.0			20.45	8.98
13年目	R 23	0.4220	103.0			20.45	8.63
14年目	R 24	0.4057	103.0			20.45	8.30
15年目	R 25	0.3901	103.0			20.45	7.98
16年目	R 26	0.3751	103.0			20.10	7.54
17年目	R 27	0.3607	103.0			20.10	7.25
18年目	R 28	0.3468	103.0			20.10	6.97
19年目	R 29	0.3335	103.0			20.10	6.70
20年目	R 30	0.3207	103.0			20.10	6.45
21年目	R 31	0.3083	103.0			20.10	6.20
22年目	R 32	0.2965	103.0			20.10	5.96
23年目	R 33	0.2851	103.0			20.10	5.73
24年目	R 34	0.2741	103.0			20.10	5.51
25年目	R 35	0.2636	103.0			20.10	5.30
26年目	R 36	0.2534	103.0			20.10	5.09
27年目	R 37	0.2437	103.0			20.10	4.90
28年目	R 38	0.2343	103.0			20.10	4.71
29年目	R 39	0.2253	103.0			19.82	4.47
30年目	R 40	0.2166	103.0			19.82	4.29
31年目	R 41	0.2083	103.0			18.26	3.80
32年目	R 42	0.2003	103.0			18.26	3.66
33年目	R 43	0.1926	103.0			18.26	3.52
34年目	R 44	0.1852	103.0			18.26	3.38
35年目	R 45	0.1780	103.0			16.72	2.98
36年目	R 46	0.1712	103.0			16.72	2.86
37年目	R 47	0.1646	103.0			16.28	2.68
38年目	R 48	0.1583	103.0			16.28	2.58
39年目	R 49	0.1522	103.0			16.28	2.48
40年目	R 50	0.1463	103.0			15.24	2.23
41年目	R 51	0.1407	103.0			15.24	2.14
42年目	R 52	0.1353	103.0			15.24	2.06
43年目	R 53	0.1301	103.0			15.24	1.98
44年目	R 54	0.1251	103.0	-15.13	-1.89	15.24	1.91
45年目	R 55	0.1203	103.0	-30.20	-3.63	15.24	1.83
46年目	R 56	0.1157	103.0	-1.89	-0.22	10.12	1.17
47年目	R 57	0.1112	103.0			6.07	0.68
48年目	R 58	0.1069	103.0			6.07	0.65
49年目	R 59	0.1028	103.0	-148.37	-15.25	6.07	0.62
合計				3335.00	4066.38	903.29	304.46
単純事業費計				3530.59		903.29	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道158号 中部縦貫自動車道

					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.27	61.4	16.76
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-8年目	R 2	0.9615	103.0	256.15	246.29		
-7年目	R 3	0.9246	103.0	319.77	295.66		
-6年目	R 4	0.8890	103.0	356.11	316.58		
部分供用開始	R 5	0.8548	103.0	351.04	300.07		
部分供用開始	R 6	0.8219	103.0	280.03	230.15		
部分供用開始	R 7	0.7903	103.0	18.18	14.37		
部分3年目	R 8	0.7599	103.0	72.73	55.27		
部分4年目	R 9	0.7307	103.0	63.32	46.27		
供用開始年次	R 10	0.7026	103.0			15.24	10.71
1年目	R 11	0.6756	103.0			15.24	10.29
2年目	R 12	0.6496	103.0			15.24	9.90
3年目	R 13	0.6246	103.0			15.24	9.52
4年目	R 14	0.6006	103.0			15.24	9.15
5年目	R 15	0.5775	103.0			15.24	8.80
6年目	R 16	0.5553	103.0			15.24	8.46
7年目	R 17	0.5339	103.0			15.24	8.13
8年目	R 18	0.5134	103.0			15.24	7.82
9年目	R 19	0.4936	103.0			15.24	7.52
10年目	R 20	0.4746	103.0			15.24	7.23
11年目	R 21	0.4564	103.0			15.24	6.95
12年目	R 22	0.4388	103.0			15.24	6.69
13年目	R 23	0.4220	103.0			15.24	6.43
14年目	R 24	0.4057	103.0			15.24	6.18
15年目	R 25	0.3901	103.0			15.24	5.94
16年目	R 26	0.3751	103.0			15.24	5.72
17年目	R 27	0.3607	103.0			15.24	5.50
18年目	R 28	0.3468	103.0			15.24	5.28
19年目	R 29	0.3335	103.0			15.24	5.08
20年目	R 30	0.3207	103.0			15.24	4.89
21年目	R 31	0.3083	103.0			15.24	4.70
22年目	R 32	0.2965	103.0			15.24	4.52
23年目	R 33	0.2851	103.0			15.24	4.34
24年目	R 34	0.2741	103.0			15.24	4.18
25年目	R 35	0.2636	103.0			15.24	4.02
26年目	R 36	0.2534	103.0			15.24	3.86
27年目	R 37	0.2437	103.0			15.24	3.71
28年目	R 38	0.2343	103.0			15.24	3.57
29年目	R 39	0.2253	103.0			15.24	3.43
30年目	R 40	0.2166	103.0			15.24	3.30
31年目	R 41	0.2083	103.0			15.24	3.17
32年目	R 42	0.2003	103.0			15.24	3.05
33年目	R 43	0.1926	103.0			15.24	2.93
34年目	R 44	0.1852	103.0			15.24	2.82
35年目	R 45	0.1780	103.0			15.24	2.71
36年目	R 46	0.1712	103.0			15.24	2.61
37年目	R 47	0.1646	103.0			15.24	2.51
38年目	R 48	0.1583	103.0			15.24	2.41
39年目	R 49	0.1522	103.0			15.24	2.32
40年目	R 50	0.1463	103.0			15.24	2.23
41年目	R 51	0.1407	103.0			15.24	2.14
42年目	R 52	0.1353	103.0			15.24	2.06
43年目	R 53	0.1301	103.0			15.24	1.98
44年目	R 54	0.1251	103.0	0.00	0.00	15.24	1.91
45年目	R 55	0.1203	103.0	-21.73	-2.61	15.24	1.83
46年目	R 56	0.1157	103.0	-0.74	-0.09	10.12	1.17
47年目	R 57	0.1112	103.0			6.07	0.68
48年目	R 58	0.1069	103.0			6.07	0.65
49年目	R 59	0.1028	103.0	0.00	0.00	6.07	0.62
合計				1694.85	1501.96	729.21	235.62
単純事業費計					1717.32		729.21

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

部署名： 一般国道168号 中部縦貫自動車道

様式-5

年次	年度 (暦年)	総走行台数の年次別割合		割引率 (A)	NPV ネット	走行距離便益				車速便益				合計 (①+②+③+④)				
		軽自動車 R1	普通自動車 R2			乗用車 R3	小型貨物 R4	普通貨物 R5	乗用車 R6	小型貨物 R7	普通貨物 R8							
部分年別	R1	0.99803	0.99546	0.10518	0.99970	117.8	2.75	1.06	0.91	4.72	11.01	0.32	0.74	0.21	0.49	5.25	12.24	
部分年別	R2	0.99802	0.99544	1.04496	0.99970	2.8633	117.1	2.75	1.05	0.93	4.73	10.65	0.24	0.01	0.07	0.32	0.72	0.21
部分年別	R3	0.99802	0.99541	1.04474	0.99970	2.8633	116.6	2.74	1.05	0.94	4.73	10.30	0.23	0.01	0.07	0.32	0.69	0.21
部分年別	R4	0.99802	0.99539	1.04452	0.99970	2.8633	116.1	2.73	1.04	0.94	4.73	10.00	0.22	0.01	0.07	0.32	0.66	0.21
部分年別	R5	0.99801	0.99537	1.04431	0.99970	2.8633	115.6	2.72	1.04	0.97	4.74	9.51	0.23	0.01	0.07	0.32	0.64	0.21
部分年別	R6	0.99801	0.99535	1.04411	0.99970	2.8633	115.2	2.72	1.03	0.98	4.74	9.29	0.23	0.01	0.08	0.32	0.63	0.21
部分年別	R7	0.99800	0.99533	1.04392	0.99970	2.8633	114.8	2.72	1.03	1.00	4.74	9.05	0.23	0.01	0.08	0.32	0.61	0.21
部分年別	R8	0.99800	0.99531	1.04372	0.99970	2.8633	114.4	2.71	1.03	1.01	4.75	8.81	0.23	0.01	0.08	0.32	0.60	0.21
部分年別	R9	0.99800	0.99529	1.04354	0.99970	1.9478	110.5	2.71	1.02	1.02	4.78	8.63	0.23	0.01	0.08	0.32	0.59	0.21
部分年別	R10	0.99799	0.99528	1.04336	0.99970	1.9478	109.9	2.70	1.02	1.04	4.78	8.42	0.23	0.01	0.08	0.32	0.57	0.21
部分年別	R11	0.99799	0.99526	1.04318	0.99970	1.9478	109.3	2.70	1.02	1.04	4.78	8.22	0.23	0.01	0.08	0.32	0.57	0.21
部分年別	R12	0.99798	0.99524	1.04301	0.99970	1.9478	108.7	2.69	1.01	1.06	4.76	7.96	0.23	0.01	0.08	0.32	0.54	0.21
部分年別	R13	0.99798	0.99522	1.04284	0.99970	1.9478	108.1	2.69	1.00	1.08	4.77	7.72	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R14	0.99798	0.99520	1.04268	0.99970	1.9478	107.5	2.69	1.00	1.11	4.77	7.49	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R15	0.99797	0.99519	1.04252	0.99970	1.9478	106.9	2.68	1.00	1.12	4.78	7.26	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R16	0.99797	0.99517	1.04237	0.99970	1.9478	106.3	2.68	0.99	1.12	4.78	7.03	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R17	0.99797	0.99515	1.04222	0.99970	1.9478	105.7	2.68	0.99	1.12	4.78	6.80	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R18	0.99797	0.99513	1.04207	0.99970	1.9478	105.1	2.68	0.99	1.12	4.78	6.57	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R19	0.99797	0.99511	1.04192	0.99970	1.9478	104.5	2.68	0.99	1.12	4.78	6.34	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R20	0.99797	0.99509	1.04177	0.99970	1.9478	103.9	2.68	0.99	1.12	4.78	6.11	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R21	0.99797	0.99507	1.04162	0.99970	1.9478	103.3	2.68	0.99	1.12	4.78	5.88	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R22	0.99797	0.99505	1.04147	0.99970	1.9478	102.7	2.68	0.99	1.12	4.78	5.65	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R23	0.99797	0.99503	1.04132	0.99970	1.9478	102.1	2.68	0.99	1.12	4.78	5.42	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R24	0.99797	0.99501	1.04117	0.99970	1.9478	101.5	2.68	0.99	1.12	4.78	5.19	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R25	0.99797	0.99499	1.04102	0.99970	1.9478	100.9	2.68	0.99	1.12	4.78	4.96	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R26	0.99797	0.99497	1.04087	0.99970	1.9478	100.3	2.68	0.99	1.12	4.78	4.73	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R27	0.99797	0.99495	1.04072	0.99970	1.9478	99.7	2.68	0.99	1.12	4.78	4.50	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R28	0.99797	0.99493	1.04057	0.99970	1.9478	99.1	2.68	0.99	1.12	4.78	4.27	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R29	0.99797	0.99491	1.04042	0.99970	1.9478	98.5	2.68	0.99	1.12	4.78	4.04	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R30	0.99797	0.99489	1.04027	0.99970	1.9478	97.9	2.68	0.99	1.12	4.78	3.81	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R31	0.99797	0.99487	1.04012	0.99970	1.9478	97.3	2.68	0.99	1.12	4.78	3.58	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R32	0.99797	0.99485	1.04000	0.99970	1.9478	96.7	2.68	0.99	1.12	4.78	3.35	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R33	0.99797	0.99483	1.03988	0.99970	1.9478	96.1	2.68	0.99	1.12	4.78	3.12	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R34	0.99797	0.99481	1.03976	0.99970	1.9478	95.5	2.68	0.99	1.12	4.78	2.89	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R35	0.99797	0.99479	1.03964	0.99970	1.9478	94.9	2.68	0.99	1.12	4.78	2.66	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R36	0.99797	0.99477	1.03952	0.99970	1.9478	94.3	2.68	0.99	1.12	4.78	2.43	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R37	0.99797	0.99475	1.03940	0.99970	1.9478	93.7	2.68	0.99	1.12	4.78	2.20	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R38	0.99797	0.99473	1.03928	0.99970	1.9478	93.1	2.68	0.99	1.12	4.78	1.97	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R39	0.99797	0.99471	1.03916	0.99970	1.9478	92.5	2.68	0.99	1.12	4.78	1.74	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R40	0.99797	0.99469	1.03904	0.99970	1.9478	91.9	2.68	0.99	1.12	4.78	1.51	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R41	0.99797	0.99467	1.03892	0.99970	1.9478	91.3	2.68	0.99	1.12	4.78	1.28	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R42	0.99797	0.99465	1.03880	0.99970	1.9478	90.7	2.68	0.99	1.12	4.78	1.05	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R43	0.99797	0.99463	1.03868	0.99970	1.9478	90.1	2.68	0.99	1.12	4.78	0.82	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R44	0.99797	0.99461	1.03856	0.99970	1.9478	89.5	2.68	0.99	1.12	4.78	0.59	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R45	0.99797	0.99459	1.03844	0.99970	1.9478	88.9	2.68	0.99	1.12	4.78	0.36	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R46	0.99797	0.99457	1.03832	0.99970	1.9478	88.3	2.68	0.99	1.12	4.78	0.13	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R47	0.99797	0.99455	1.03820	0.99970	1.9478	87.7	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R48	0.99797	0.99453	1.03808	0.99970	1.9478	87.1	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R49	0.99797	0.99451	1.03796	0.99970	1.9478	86.5	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R50	0.99797	0.99449	1.03784	0.99970	1.9478	85.9	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R51	0.99797	0.99447	1.03772	0.99970	1.9478	85.3	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R52	0.99797	0.99445	1.03760	0.99970	1.9478	84.7	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R53	0.99797	0.99443	1.03748	0.99970	1.9478	84.1	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R54	0.99797	0.99441	1.03736	0.99970	1.9478	83.5	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R55	0.99797	0.99439	1.03724	0.99970	1.9478	82.9	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R56	0.99797	0.99437	1.03712	0.99970	1.9478	82.3	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R57	0.99797	0.99435	1.03700	0.99970	1.9478	81.7	2.68	0.99	1.12	4.78	0.00	0.23	0.01	0.08	0.32	0.53	0.21
部分年別	R58	0.99797	0.99433	1.03688	0.99970	1.9478	81.1											

施設名： 一般国道158号 中部縦貫自動車道

便益の現在価値算定表（残事業）

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)			GDP デフレータ	割引率 (A)	走行時間便益 (億円)			走行経費便益 (億円)			事故減少便益 (億円)			合計 (億円)			
		乗用車種別					現在価値 ①×(A)			現在価値 ②×(A)			現在価値 ③×(A)						
		乗用車種	小型貨物	普通貨物			乗用車種	小型貨物	普通貨物	乗用車種	小型貨物	普通貨物	乗用車種	小型貨物	普通貨物		乗用車種	小型貨物	普通貨物
部分供用開始	R 1	0.99915	0.98647	1.00662	0.99808	0.8248	103.0	2.08	5.00	13.80	0.79	0.26	0.83	1.87	1.60	0.15	0.13	15.83	13.53
部分供用開始	R 5	0.99915	0.98647	1.00662	0.99808	0.8519	103.0	2.15	4.82	19.12	2.66	0.63	3.49	6.77	5.57	0.58	0.48	52.81	43.41
部分供用開始	R 6	0.99915	0.98647	1.00662	0.99808	0.8793	103.0	3.49	8.95	33.99	4.67	0.85	4.71	10.22	8.08	1.26	0.99	95.47	75.45
部分4年目	R 7	0.99914	0.98590	1.00643	0.99807	0.7939	103.0	3.946	8.83	35.78	4.66	0.84	4.74	10.24	7.78	1.25	0.95	95.56	72.62
部分4年目	R 8	0.99914	0.98590	1.00643	0.99806	0.7599	103.0	3.942	8.70	34.02	4.66	0.83	4.77	10.25	7.49	1.25	0.91	95.65	69.89
供用開始年次	R 9	0.99914	0.98528	1.00641	0.99806	0.7307	103.0	4.920	11.32	39.53	4.99	1.15	6.65	12.79	8.99	1.68	1.18	114.54	80.47
1年目	R 10	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	0.6756	103.0	49.16	11.16	39.79	4.99	1.13	6.70	12.82	8.66	1.68	1.14	114.60	77.42
2年目	R 11	0.99197	0.98076	0.99801	0.99265	0.6496	103.0	49.11	10.99	40.04	4.98	1.11	6.74	12.84	8.34	1.68	1.09	114.67	74.49
3年目	R 12	0.99190	0.98067	0.99800	0.99259	0.6248	103.0	48.72	10.89	39.96	4.94	1.10	6.73	12.77	7.98	1.67	1.04	114.01	71.21
4年目	R 13	0.99183	0.98059	0.99800	0.99254	0.6006	103.0	48.33	10.79	39.88	4.90	1.09	6.71	12.71	7.63	1.65	0.99	113.36	68.09
5年目	R 14	0.99177	0.98050	0.99800	0.99248	0.5775	103.0	47.93	10.69	39.80	4.86	1.08	6.70	12.65	7.30	1.64	0.95	112.71	65.09
6年目	R 15	0.99170	0.98041	0.99799	0.99242	0.5553	103.0	47.54	10.59	39.72	4.82	1.07	6.69	12.58	6.99	1.63	0.90	112.06	62.23
7年目	R 16	0.99163	0.98031	0.99799	0.99237	0.5339	103.0	47.14	10.48	39.64	4.78	1.06	6.67	12.52	6.68	1.62	0.86	111.41	59.48
8年目	R 17	0.99156	0.98022	0.99798	0.99231	0.5134	103.0	46.75	10.38	39.56	4.74	1.05	6.66	12.46	6.39	1.60	0.82	110.75	56.86
9年目	R 18	0.99149	0.98012	0.99798	0.99225	0.4936	103.0	46.35	10.28	39.48	4.70	1.04	6.65	12.39	6.12	1.59	0.79	110.10	54.35
10年目	R 19	0.99141	0.98002	0.99798	0.99219	0.4748	103.0	45.96	10.18	39.40	4.66	1.03	6.63	12.33	5.85	1.58	0.75	109.45	51.94
11年目	R 20	0.99134	0.98002	0.99797	0.99213	0.4564	103.0	45.56	10.08	39.32	4.62	1.02	6.62	12.26	5.60	1.57	0.72	108.80	49.66
12年目	R 21	0.99126	0.98002	0.99797	0.99206	0.4388	103.0	45.17	9.98	39.24	4.58	1.01	6.60	12.20	5.35	1.56	0.68	108.15	47.45
13年目	R 22	0.99119	0.98001	0.99796	0.99200	0.4220	103.0	44.77	9.88	39.16	4.54	1.00	6.59	12.14	5.12	1.54	0.65	107.49	45.36
14年目	R 23	0.99111	0.98000	0.99796	0.99194	0.4057	103.0	44.38	9.77	39.08	4.50	0.99	6.58	12.07	4.90	1.53	0.62	106.84	43.35
15年目	R 24	0.99103	0.98000	0.99794	0.99187	0.3901	103.0	43.99	9.67	39.00	4.46	0.98	6.56	12.01	4.68	1.52	0.59	106.19	41.42
16年目	R 25	0.99095	0.98000	0.99793	0.99180	0.3751	103.0	43.59	9.57	38.93	4.42	0.97	6.55	11.95	4.48	1.51	0.56	105.54	39.59
17年目	R 26	0.99086	0.98000	0.99792	0.99174	0.3607	103.0	43.20	9.47	38.85	4.38	0.96	6.54	11.88	4.29	1.49	0.54	104.89	37.83
18年目	R 27	0.99078	0.98000	0.99791	0.99167	0.3468	103.0	42.80	9.37	38.77	4.34	0.95	6.52	11.82	4.10	1.48	0.51	104.23	36.15
19年目	R 28	0.99069	0.98000	0.99790	0.99160	0.3335	103.0	42.41	9.27	38.69	4.30	0.94	6.51	11.75	3.92	1.47	0.49	103.58	34.54
20年目	R 29	0.99061	0.98000	0.99789	0.99153	0.3207	103.0	42.01	9.16	38.61	4.26	0.93	6.50	11.69	3.75	1.46	0.47	102.93	33.01
21年目	R 30	0.99052	0.98000	0.99788	0.99145	0.3083	103.0	41.62	9.06	38.53	4.22	0.92	6.48	11.63	3.58	1.44	0.45	102.28	31.53
22年目	R 31	0.99043	0.98000	0.99787	0.99138	0.2965	103.0	41.22	8.96	38.45	4.18	0.91	6.47	11.56	3.43	1.43	0.42	101.63	30.13
23年目	R 32	0.99034	0.98000	0.99786	0.99130	0.2851	103.0	40.83	8.86	38.37	4.14	0.90	6.46	11.50	3.28	1.42	0.40	100.97	28.79
24年目	R 33	0.99024	0.98000	0.99784	0.99123	0.2741	103.0	40.43	8.76	38.29	4.11	0.89	6.43	11.44	3.13	1.41	0.39	100.32	27.50
25年目	R 34	0.99014	0.98000	0.99782	0.99115	0.2636	103.0	40.04	8.66	38.21	4.06	0.88	6.43	11.37	3.00	1.39	0.37	99.67	26.27
26年目	R 35	0.99005	0.98000	0.99781	0.99107	0.2534	103.0	39.64	8.55	38.13	4.02	0.87	6.42	11.31	2.87	1.38	0.35	99.02	25.09
27年目	R 36	0.98995	0.98000	0.99779	0.99099	0.2437	103.0	39.25	8.45	38.05	3.98	0.86	6.40	11.24	2.74	1.37	0.33	98.37	23.97
28年目	R 37	0.98984	0.98000	0.99778	0.99091	0.2343	103.0	38.86	8.35	37.97	3.94	0.85	6.39	11.18	2.62	1.36	0.32	97.71	22.89
29年目	R 38	0.98974	0.98000	0.99776	0.99083	0.2253	103.0	38.46	8.25	37.89	3.90	0.84	6.38	11.12	2.50	1.35	0.30	97.06	21.87
30年目	R 39	0.98963	0.98000	0.99774	0.99074	0.2166	103.0	38.07	8.15	37.81	3.86	0.83	6.36	11.05	2.39	1.33	0.29	96.41	20.88
31年目	R 40	0.98953	0.98000	0.99773	0.99065	0.2083	103.0	37.67	8.05	37.73	3.82	0.82	6.35	10.99	2.29	1.32	0.28	95.76	19.95
32年目	R 41	0.98941	0.98000	0.99772	0.99057	0.2003	103.0	37.28	7.95	37.65	3.78	0.81	6.34	10.93	2.19	1.31	0.26	95.11	19.05
33年目	R 42	0.98930	0.98000	0.99771	0.99048	0.1926	103.0	36.88	7.84	37.57	3.74	0.80	6.32	10.86	2.09	1.30	0.25	94.45	18.19
34年目	R 43	0.98919	0.98000	0.99770	0.99039	0.1852	103.0	36.49	7.74	37.49	3.70	0.79	6.31	10.80	2.00	1.28	0.24	93.80	17.37
35年目	R 44	0.98907	0.98000	0.99769	0.99030	0.1780	103.0	36.09	7.64	37.41	3.66	0.77	6.30	10.73	1.91	1.27	0.23	93.15	16.58
36年目	R 45	0.98895	0.98000	0.99768	0.99020	0.1712	103.0	35.70	7.54	37.33	3.62	0.76	6.28	10.67	1.83	1.26	0.22	92.50	15.84
37年目	R 46	0.98882	0.98000	0.99767	0.99010	0.1646	103.0	35.30	7.44	37.25	3.58	0.75	6.27	10.61	1.75	1.25	0.21	91.85	15.12
38年目	R 47	0.98870	0.98000	0.99766	0.99000	0.1583	103.0	34.91	7.34	37.17	3.54	0.74	6.26	10.54	1.67	1.23	0.20	91.19	14.44
39年目	R 48	0.98857	0.98000	0.99765	0.98990	0.1522	103.0	34.51	7.23	37.09	3.50	0.73	6.24	10.48	1.59	1.22	0.19	90.54	13.78
40年目	R 49	0.98844	0.98000	0.99764	0.98980	0.1467	103.0	34.12	7.13	37.01	3.46	0.72	6.23	10.42	1.52	1.21	0.18	89.89	13.15
41年目	R 50	0.98830	0.98000	0.99763	0.98969	0.1407	103.0	33.73	7.03	36.93	3.42	0.71	6.22	10.35	1.46	1.20	0.17	89.24	12.56
42年目	R 51	0.98816	0.98000	0.99762	0.98958	0.1353	103.0	33.33	6.93	36.85	3.38	0.70	6.20	10.29	1.39	1.18	0.16	88.58	11.99
43年目	R 52	0.98802	0.98000	0.99761	0.98947	0.1301	103.0	32.94	6.83	36.77	3.34	0.69	6.19	10.22	1.33	1.17	0.15	87.93	11.44
44年目	R 53	0.98787	0.98000	0.99760	0.98936	0.1251	103.0	32.54	6.73	36.69	3.30	0.68	6.18	10.16	1.27	1.16	0.15	87.28	10.92
45年目	R 54	0.98773	0.98000	0.99759	0.98925	0.1203	103.0	32.14	6.63	36.61	3.25	0.67	6.17	10.10	1.21	1.15	0.14	86.63	10.41
46年目	R 55	0.98757	0.98000	0.99758	0.98913	0.1157	103.0	31.74	6.53	36.53	3.21	0.66	6.16	10.04	1.16	1.14	0.13	85.98	9.90
47年目	R 56	0.98742	0.9800																



No. 6  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
令和元年度第3回

# 一般国道158号

お お の あぶらさか

# 大野油坂道路

お お の おお の ひがし

# (大野・大野東区間)

【再評価】

令和元年11月  
近畿地方整備局

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道158号 大野油坂道路 (大野・大野東区間)
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チャエックの根拠
事業の効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 便益が費用を上回っている</li> </ul>	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.7 (経済的純現在価値 (B-C) = 156億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 7.7%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 1.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 183億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 9.2%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標	指標チャエックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</li> <li>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</li> <li>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</li> <li>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</li> <li>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</li> <li>■ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> </ul>	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 33万人・時間/年 (145425万人・時間/年 ⇒ 145392万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道158号 一般国道157号 (県) 五条方松原山線 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 11万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 8割削減  大野市市営バス (和泉線、白山線)  大野市 (旧和泉村役場) ~ 福井駅 (所要時間 : 67分→61分)
物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</li> <li>■ 現道等における、総重量25tの車両もしくは150規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> </ul>	大野市 (さといも)、主な出荷先 福井市 (福井市中央卸売市場)、岐阜市 (岐阜市中央卸売市場)  総重量25tの車両・150規格背高海上コンテナ輸送車 通行規制 (国道158号 (大野市市津川~真市布間))

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である			
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する			
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり			
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である			
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km <sup>2</sup> 以下である市街地内での事業である			
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する			
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は10ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる			
		<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけあり			
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり			
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する			
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短时间内で連絡する路線を構成する			
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する			
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する			
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	大野市(旧和泉村役場)～大野市(所要時間:34分→33分)		
		2. 暮らし	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	越前美濃街道広域観光交流の支援、越前おおの観光戦略ビジョン、大野市和泉地区化石保全活用計画、越前おおのブランド戦略				
<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	大野まちなか観光(年間観光客入込数:883千人/年 H30年)、九頭竜湖(年間観光客入込数:291千人/年 H30年)				
<input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である					
<input checked="" type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である	道の駅「結の故郷」				
<input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である					
<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適性・安全性の向上が期待できる					
<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される					
<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり					
<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する					
<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	大野市(旧和泉村役場)～福井県立病院(所要時間:65分→59分)				
3. 暮らし	無電柱化による美しい街並みの形成			<input type="checkbox"/> 安全で安心できるくらしの確保	

<p>3. 安全</p>	<p>安全な生活環境の確保</p>	<p><input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p><input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p><input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線として位置づけがある場合）</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の防災拠点又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p><input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>国道158号（大野市中津川～大野市下唯野区間）</p>	<p>道路防災情報Webマップ（緊急輸送道路）</p>	<p>002排出削減量：6039.07t-002/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 一般国道157号（県）五条方松原出勝山線 排出削減量：13.4t/年、排出削減率：7割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてNOx排出増加量：15.05t/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 一般国道157号（県）五条方松原出勝山線 排出削減量：0.77t/年、排出削減率：7割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてSPM排出増加量：0.82t/年</p>
<p>4. 環境</p>	<p>地球環境の保全 生活環境の改善・保全</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p><input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>CO2排出削減量：6039.07t-002/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 一般国道157号（県）五条方松原出勝山線 排出削減量：13.4t/年、排出削減率：7割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてNOx排出増加量：15.05t/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 一般国道157号（県）五条方松原出勝山線 排出削減量：0.77t/年、排出削減率：7割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてSPM排出増加量：0.82t/年</p>	<p>中野縦貫自動車道の一部であり、隣接する永平寺大野道路（L=26.4km、全線開通済）、油坂峠道路（L=11.3km、全線開通済）と一体的に整備する必要がある</p> <p>第五次大野市総合計画 後期基本計画（中部縦貫自動車道の整備促進） 大野市都市マスタープラン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井県民の将来ビジョン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井ふふふさと元氣宣言（中部縦貫自動車道の整備促進） 道路の中期計画（近畿地方版）（高規格道路の整備）</p>	
<p>5. その他</p>	<p>他のプロジェクトとの関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p><input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>中野縦貫自動車道の一部であり、隣接する永平寺大野道路（L=26.4km、全線開通済）、油坂峠道路（L=11.3km、全線開通済）と一体的に整備する必要がある</p> <p>第五次大野市総合計画 後期基本計画（中部縦貫自動車道の整備促進） 大野市都市マスタープラン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井県民の将来ビジョン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井ふふふさと元氣宣言（中部縦貫自動車道の整備促進） 道路の中期計画（近畿地方版）（高規格道路の整備）</p>	<p>中野縦貫自動車道の一部であり、隣接する永平寺大野道路（L=26.4km、全線開通済）、油坂峠道路（L=11.3km、全線開通済）と一体的に整備する必要がある</p> <p>第五次大野市総合計画 後期基本計画（中部縦貫自動車道の整備促進） 大野市都市マスタープラン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井県民の将来ビジョン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井ふふふさと元氣宣言（中部縦貫自動車道の整備促進） 道路の中期計画（近畿地方版）（高規格道路の整備）</p>	

(再評価)

様式-2

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道158号	大野油坂道路 (大野・大野東 区間)	L=5.5km	高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,100	2車線	近畿地方整備局

### ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和1年度		
単純合計	224億円	74億円	298億円
うち残事業分	197億円	74億円	271億円
基準年における 現在価値 (C)	200億円	27億円	227億円
うち残事業分	173億円	27億円	200億円

### ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和1年度			
供用年	令和6年度			
単年便益 (初年便益)	20億円	1.7億円	0.91億円	22億円
基準年における 現在価値 (B)	339億円	29億円	15億円	383億円
うち残事業分	339億円	29億円	15億円	383億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.7
経済的純現在価値（事業全体）	156億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.7%
費用便益比（残事業）	1.9
経済的純現在価値（残事業）	183億円
経済的内部収益率（残事業）	9.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,100台/日	±10%	1.5~1.9
事業費	197億円	±10%	1.6~1.8
事業期間	4年	±20%	1.6~1.7

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,100台/日	±10%	1.7~2.2
事業費	197億円	±10%	1.8~2.1
事業期間	4年	±20%	1.9~2.0

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：大野油坂道路（大野・大野東区間）（事業全体）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (5.5km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	0	9,100	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	0	6	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	0.00	10.94	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	一般国道 158号  (4.7km)	交通量	[台/日]	8,000	5,000
		走行時間	[分]	8	7
		走行時間費用	[億円/年]	12.41	5.76
	一般国道 157号  (3.7km)	交通量	[台/日]	8,500	5,600
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	6.92	4.23
	(県)五条方 松原出勝山 線  (6.6km)	交通量	[台/日]	900	0
		走行時間	[分]	9	0
		走行時間費用	[億円/年]	1.71	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (26,667.0km)	走行時間費用	[億円/年]	90,971.52	90,951.95	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,687.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	90,992.56	90,972.87	19.69

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

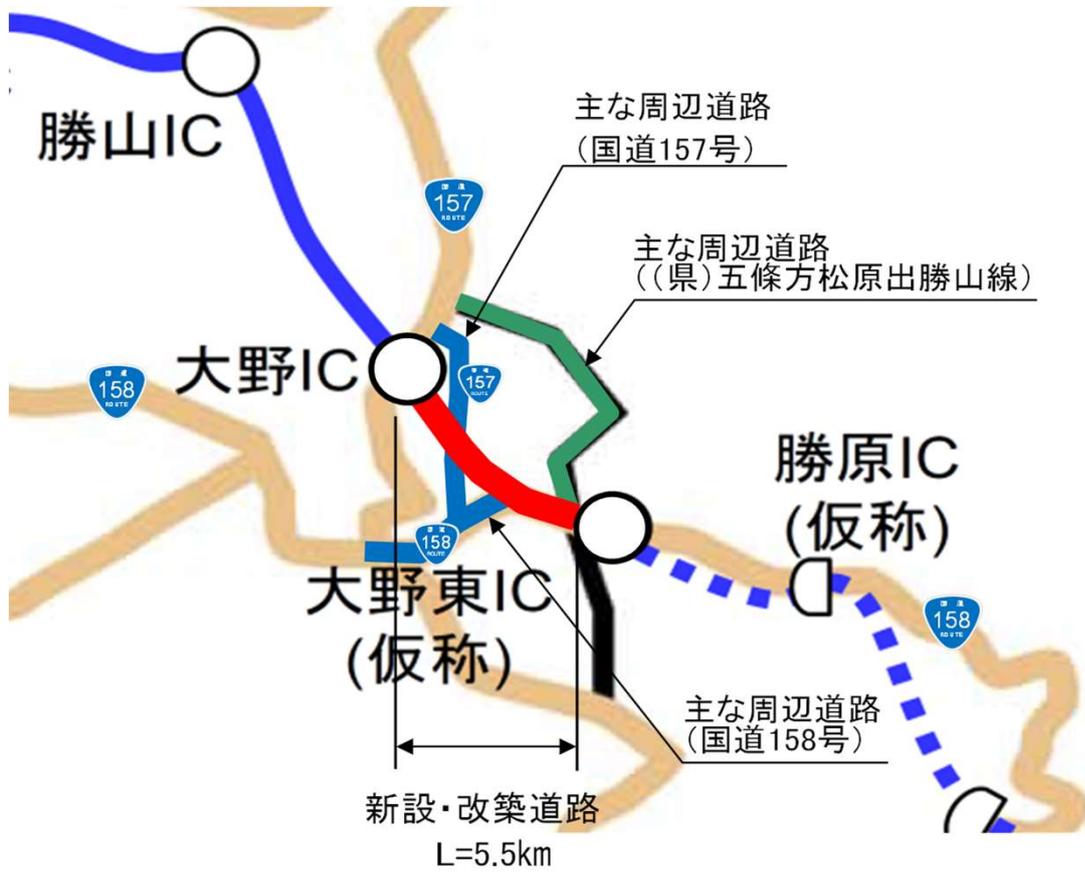
※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：大野油坂道路（大野・大野東区間）（残事業）

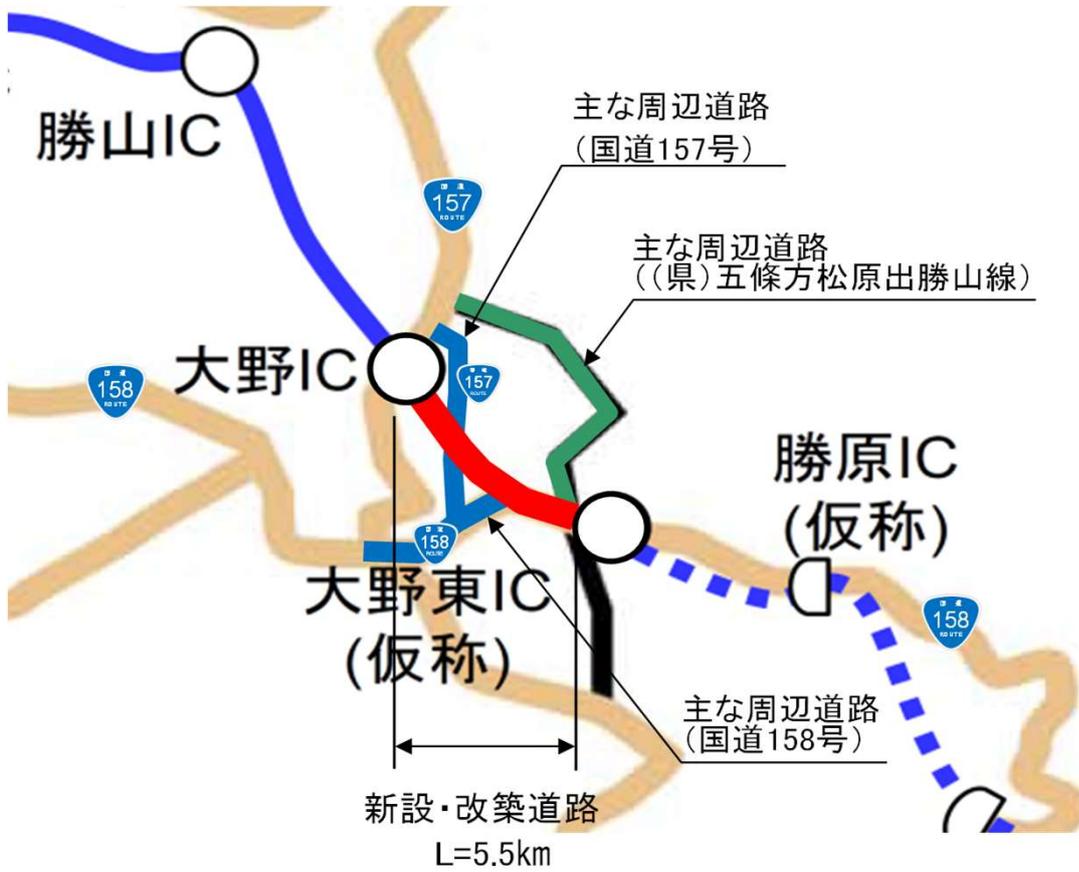
（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (5.5km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	0	9,100	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	0	6	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	0.00	10.94	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	一般国道 158号 (4.7km)	交通量	[台/日]	8,000	5,000
		走行時間	[分]	8	7
		走行時間費用	[億円/年]	12.41	5.76
	一般国道 157号 (3.7km)	交通量	[台/日]	8,500	5,600
		走行時間	[分]	4	4
		走行時間費用	[億円/年]	6.92	4.23
	(県)五条方 松原出勝山 線 (6.6km)	交通量	[台/日]	900	0
		走行時間	[分]	9	0
		走行時間費用	[億円/年]	1.71	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	交通量	[台/日]	0	0	
	走行時間	[分]	0	0	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00	
③その他道路合計 (26,667.0km)	走行時間費用	[億円/年]	90,971.52	90,951.95	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,687.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	90,992.56	90,972.87	19.69

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



## 費用便益分析の条件

事業名：大野油坂道路(大野・大野東区間)

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和1年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和12年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他( )		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他( BPR関数と転換率式の併用による配分 )	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 過去10年の実績値より算出	( 1 ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				



## 費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名: 一般国道158号 大野油坂道路(大野・大野東区間)					維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)		
					単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
					0.30	5.5	1.63
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-9年目	H 27	1.1699	103.0	0.85	1.00		
-8年目	H 28	1.1249	102.8	1.85	2.09		
-7年目	H 29	1.0816	103.0	3.70	4.01		
-6年目	H 30	1.0400	103.0	8.34	8.67		
-5年目	R 1	1.0000	103.0	12.66	12.66		
-4年目	R 2	0.9615	103.0	23.38	22.48		
-3年目	R 3	0.9246	103.0	32.47	30.02		
-2年目	R 4	0.8890	103.0	73.34	65.20		
-1年目	R 5	0.8548	103.0	67.40	57.61		
供用開始年次	R 6	0.8219	103.0			1.48	1.22
1年目	R 7	0.7903	103.0			1.48	1.17
2年目	R 8	0.7599	103.0			1.48	1.13
3年目	R 9	0.7307	103.0			1.48	1.08
4年目	R 10	0.7026	103.0			1.48	1.04
5年目	R 11	0.6756	103.0			1.48	1.00
6年目	R 12	0.6496	103.0			1.48	0.96
7年目	R 13	0.6246	103.0			1.48	0.93
8年目	R 14	0.6006	103.0			1.48	0.89
9年目	R 15	0.5775	103.0			1.48	0.86
10年目	R 16	0.5553	103.0			1.48	0.82
11年目	R 17	0.5339	103.0			1.48	0.79
12年目	R 18	0.5134	103.0			1.48	0.76
13年目	R 19	0.4936	103.0			1.48	0.73
14年目	R 20	0.4746	103.0			1.48	0.70
15年目	R 21	0.4564	103.0			1.48	0.68
16年目	R 22	0.4388	103.0			1.48	0.65
17年目	R 23	0.4220	103.0			1.48	0.63
18年目	R 24	0.4057	103.0			1.48	0.60
19年目	R 25	0.3901	103.0			1.48	0.58
20年目	R 26	0.3751	103.0			1.48	0.56
21年目	R 27	0.3607	103.0			1.48	0.53
22年目	R 28	0.3468	103.0			1.48	0.51
23年目	R 29	0.3335	103.0			1.48	0.49
24年目	R 30	0.3207	103.0			1.48	0.48
25年目	R 31	0.3083	103.0			1.48	0.46
26年目	R 32	0.2965	103.0			1.48	0.44
27年目	R 33	0.2851	103.0			1.48	0.42
28年目	R 34	0.2741	103.0			1.48	0.41
29年目	R 35	0.2636	103.0			1.48	0.39
30年目	R 36	0.2534	103.0			1.48	0.38
31年目	R 37	0.2437	103.0			1.48	0.36
32年目	R 38	0.2343	103.0			1.48	0.35
33年目	R 39	0.2253	103.0			1.48	0.33
34年目	R 40	0.2166	103.0			1.48	0.32
35年目	R 41	0.2083	103.0			1.48	0.31
36年目	R 42	0.2003	103.0			1.48	0.30
37年目	R 43	0.1926	103.0			1.48	0.29
38年目	R 44	0.1852	103.0			1.48	0.27
39年目	R 45	0.1780	103.0			1.48	0.26
40年目	R 46	0.1712	103.0			1.48	0.25
41年目	R 47	0.1646	103.0			1.48	0.24
42年目	R 48	0.1583	103.0			1.48	0.23
43年目	R 49	0.1522	103.0			1.48	0.23
44年目	R 50	0.1463	103.0			1.48	0.22
45年目	R 51	0.1407	103.0			1.48	0.21
46年目	R 52	0.1353	103.0			1.48	0.20
47年目	R 53	0.1301	103.0			1.48	0.19
48年目	R 54	0.1251	103.0			1.48	0.19
49年目	R 55	0.1203	103.0	-30.20	-3.63	1.48	0.18
合計				193.80	200.11	74.09	27.22
単純事業費計				224.00		74.09	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道158号 大野油坂道路(大野・大野東区間)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.30	5.5	1.63

年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-4年目	R 2	0.9615	103.0	23.38	22.48		
-3年目	R 3	0.9246	103.0	32.47	30.02		
-2年目	R 4	0.8890	103.0	73.34	65.20		
-1年目	R 5	0.8548	103.0	67.40	57.61		
供用開始年次	R 6	0.8219	103.0			1.48	1.22
1年目	R 7	0.7903	103.0			1.48	1.17
2年目	R 8	0.7599	103.0			1.48	1.13
3年目	R 9	0.7307	103.0			1.48	1.08
4年目	R 10	0.7026	103.0			1.48	1.04
5年目	R 11	0.6756	103.0			1.48	1.00
6年目	R 12	0.6496	103.0			1.48	0.96
7年目	R 13	0.6246	103.0			1.48	0.93
8年目	R 14	0.6006	103.0			1.48	0.89
9年目	R 15	0.5775	103.0			1.48	0.86
10年目	R 16	0.5553	103.0			1.48	0.82
11年目	R 17	0.5339	103.0			1.48	0.79
12年目	R 18	0.5134	103.0			1.48	0.76
13年目	R 19	0.4936	103.0			1.48	0.73
14年目	R 20	0.4746	103.0			1.48	0.70
15年目	R 21	0.4564	103.0			1.48	0.68
16年目	R 22	0.4388	103.0			1.48	0.65
17年目	R 23	0.4220	103.0			1.48	0.63
18年目	R 24	0.4057	103.0			1.48	0.60
19年目	R 25	0.3901	103.0			1.48	0.58
20年目	R 26	0.3751	103.0			1.48	0.56
21年目	R 27	0.3607	103.0			1.48	0.53
22年目	R 28	0.3468	103.0			1.48	0.51
23年目	R 29	0.3335	103.0			1.48	0.49
24年目	R 30	0.3207	103.0			1.48	0.48
25年目	R 31	0.3083	103.0			1.48	0.46
26年目	R 32	0.2965	103.0			1.48	0.44
27年目	R 33	0.2851	103.0			1.48	0.42
28年目	R 34	0.2741	103.0			1.48	0.41
29年目	R 35	0.2636	103.0			1.48	0.39
30年目	R 36	0.2534	103.0			1.48	0.38
31年目	R 37	0.2437	103.0			1.48	0.36
32年目	R 38	0.2343	103.0			1.48	0.35
33年目	R 39	0.2253	103.0			1.48	0.33
34年目	R 40	0.2166	103.0			1.48	0.32
35年目	R 41	0.2083	103.0			1.48	0.31
36年目	R 42	0.2003	103.0			1.48	0.30
37年目	R 43	0.1926	103.0			1.48	0.29
38年目	R 44	0.1852	103.0			1.48	0.27
39年目	R 45	0.1780	103.0			1.48	0.26
40年目	R 46	0.1712	103.0			1.48	0.25
41年目	R 47	0.1646	103.0			1.48	0.24
42年目	R 48	0.1583	103.0			1.48	0.23
43年目	R 49	0.1522	103.0			1.48	0.23
44年目	R 50	0.1463	103.0			1.48	0.22
45年目	R 51	0.1407	103.0			1.48	0.21
46年目	R 52	0.1353	103.0			1.48	0.20
47年目	R 53	0.1301	103.0			1.48	0.19
48年目	R 54	0.1251	103.0			1.48	0.19
49年目	R 55	0.1203	103.0	-21.73	-2.61	1.48	0.18
合計				174.86	172.70	74.09	27.22
単純事業費計				196.59		74.09	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）  
 箇所名：一般国道158号 大野油坂道路（大野・大野東区間）

年次 供用開始年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (千畿内陸ブロック)			GDP デレター	割引率 (A)	走行時間便益 (億円)						走行経費便益 (億円)						事故減少便益 (億円)		合計 (億円)					
		乗用車類	小型貨物	普通貨物			全車	① 計	① × (A)	現在価値	乗用車類	小型貨物	普通貨物	② 計	② × (A)	現在価値	③	③ × (A)	現在価値	便益合計 (①~③)	割引率4%					
R 6	1年度	0.99915	0.98628	1.00658	0.99808	0.8219	1030	7.75	2.52	9.30	19.57	16.08	1.69	0.51	1.39	0.91	0.75	22.17	18.22	18.22	0.91	1.39	0.91	0.75	22.17	18.22
R 7	2年度	0.99914	0.98609	1.00653	0.99807	0.7903	1030	7.74	2.49	9.36	19.59	15.48	1.69	0.51	1.34	0.91	0.72	22.19	17.54	17.54	0.91	1.34	0.91	0.72	22.19	17.54
R 8	3年度	0.99914	0.98590	1.00649	0.99807	0.7599	1030	7.74	2.45	9.42	19.61	14.90	1.70	0.51	1.29	0.91	0.69	22.21	16.88	16.88	0.91	1.29	0.91	0.69	22.21	16.88
R 9	4年度	0.99914	0.98579	1.00645	0.99806	0.7307	1030	7.73	2.42	9.48	19.63	14.34	1.70	0.52	1.24	0.90	0.66	22.23	16.24	16.24	0.90	1.24	0.90	0.66	22.23	16.24
R 10	5年度	0.99914	0.98549	1.00641	0.99806	0.7026	1030	7.72	2.38	9.54	19.65	13.81	1.70	0.52	1.19	0.90	0.63	22.25	15.63	15.63	0.90	1.19	0.90	0.63	22.25	15.63
R 11	6年度	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	0.6756	1030	7.72	2.35	9.60	19.67	13.29	1.70	0.52	1.15	0.90	0.61	22.27	15.04	15.04	0.90	1.15	0.90	0.61	22.27	15.04
R 12	7年度	0.99917	0.99076	0.99801	0.99285	0.6496	1030	7.71	2.31	9.66	19.69	12.79	1.70	0.53	1.10	0.90	0.58	22.29	14.48	14.48	0.90	1.10	0.90	0.58	22.29	14.48
R 13	8年度	0.99183	0.99059	0.99800	0.99254	0.6246	1030	7.65	2.29	9.64	19.59	12.23	1.69	0.53	1.06	0.89	0.56	22.17	13.85	13.85	0.89	1.06	0.89	0.56	22.17	13.85
R 14	9年度	0.99177	0.99050	0.99800	0.99248	0.6006	1030	7.59	2.27	9.62	19.48	11.70	1.68	0.53	1.01	0.89	0.53	22.05	13.24	13.24	0.89	1.01	0.89	0.53	22.05	13.24
R 15	10年度	0.99170	0.99041	0.99799	0.99242	0.5775	1030	7.52	2.25	9.61	19.38	11.19	1.67	0.52	0.96	0.88	0.51	21.93	12.66	12.66	0.88	0.96	0.88	0.51	21.93	12.66
R 16	11年度	0.99163	0.99031	0.99799	0.99237	0.5553	1030	7.46	2.23	9.59	19.28	10.71	1.66	0.52	0.92	0.87	0.48	21.81	12.11	12.11	0.87	0.92	0.87	0.48	21.81	12.11
R 17	12年度	0.99156	0.99022	0.99798	0.99231	0.5339	1030	7.40	2.21	9.57	19.18	10.24	1.65	0.52	0.88	0.87	0.46	21.69	11.58	11.58	0.87	0.88	0.87	0.46	21.69	11.58
R 18	13年度	0.99149	0.99012	0.99798	0.99225	0.5134	1030	7.34	2.19	9.55	19.07	9.79	1.64	0.52	0.84	0.86	0.44	21.57	11.07	11.07	0.86	0.84	0.86	0.44	21.57	11.07
R 19	14年度	0.99141	0.99002	0.99798	0.99219	0.4936	1030	7.28	2.16	9.53	18.97	9.36	1.62	0.52	0.80	0.85	0.42	21.45	10.59	10.59	0.85	0.80	0.85	0.42	21.45	10.59
R 20	15年度	0.99134	0.98992	0.99797	0.99213	0.4746	1030	7.21	2.14	9.51	18.87	8.95	1.62	0.51	0.77	0.85	0.40	21.33	10.12	10.12	0.85	0.77	0.85	0.40	21.33	10.12
R 21	16年度	0.99126	0.98982	0.99797	0.99206	0.4564	1030	7.15	2.12	9.49	18.77	8.56	1.61	0.52	0.73	0.84	0.38	21.21	9.68	9.68	0.84	0.73	0.84	0.38	21.21	9.68
R 22	17年度	0.99119	0.98971	0.99796	0.99200	0.4388	1030	7.09	2.10	9.47	18.66	8.19	1.60	0.52	0.69	0.83	0.37	21.09	9.25	9.25	0.83	0.69	0.83	0.37	21.09	9.25
R 23	18年度	0.99111	0.98961	0.99796	0.99194	0.4220	1030	6.97	2.06	9.43	18.46	7.83	1.58	0.52	0.67	0.83	0.35	20.97	8.85	8.85	0.83	0.67	0.83	0.35	20.97	8.85
R 24	19年度	0.99103	0.98950	0.99796	0.99187	0.4057	1030	6.91	2.04	9.41	18.35	7.49	1.57	0.52	0.64	0.82	0.33	20.85	8.46	8.46	0.82	0.64	0.82	0.33	20.85	8.46
R 25	20年度	0.99095	0.98939	0.99795	0.99180	0.3901	1030	6.84	2.02	9.41	18.25	7.16	1.56	0.51	0.61	0.81	0.32	20.73	8.09	8.09	0.81	0.61	0.81	0.32	20.73	8.09
R 26	21年度	0.99086	0.98927	0.99795	0.99174	0.3751	1030	6.78	1.99	9.37	18.15	6.85	1.54	0.51	0.58	0.80	0.30	20.61	7.73	7.73	0.80	0.58	0.80	0.30	20.61	7.73
R 27	22年度	0.99078	0.98916	0.99794	0.99167	0.3607	1030	6.72	1.97	9.36	18.05	6.55	1.53	0.51	0.56	0.79	0.29	20.49	7.39	7.39	0.79	0.56	0.79	0.29	20.49	7.39
R 28	23年度	0.99069	0.98904	0.99794	0.99160	0.3468	1030	6.66	1.95	9.34	17.94	6.26	1.52	0.51	0.53	0.79	0.28	20.37	7.06	7.06	0.79	0.53	0.79	0.28	20.37	7.06
R 29	24年度	0.99061	0.98892	0.99793	0.99153	0.3335	1030	6.60	1.93	9.32	17.84	5.98	1.51	0.52	0.51	0.79	0.26	20.25	6.75	6.75	0.79	0.51	0.79	0.26	20.25	6.75
R 30	25年度	0.99052	0.98879	0.99793	0.99145	0.3207	1030	6.53	1.91	9.30	17.74	5.72	1.51	0.48	0.48	0.78	0.25	20.13	6.46	6.46	0.78	0.48	0.78	0.25	20.13	6.46
R 31	26年度	0.99043	0.98867	0.99793	0.99138	0.3083	1030	6.47	1.89	9.28	17.64	5.47	1.50	0.46	0.46	0.77	0.24	20.01	6.17	6.17	0.77	0.46	0.77	0.24	20.01	6.17
R 32	27年度	0.99034	0.98854	0.99792	0.99130	0.2965	1030	6.41	1.87	9.26	17.53	5.23	1.49	0.44	0.44	0.77	0.23	19.89	5.90	5.90	0.77	0.44	0.77	0.23	19.89	5.90
R 33	28年度	0.99024	0.98840	0.99792	0.99123	0.2851	1030	6.35	1.84	9.24	17.43	5.00	1.48	0.42	0.42	0.76	0.22	19.77	5.64	5.64	0.76	0.42	0.76	0.22	19.77	5.64
R 34	29年度	0.99014	0.98827	0.99791	0.99115	0.2741	1030	6.29	1.82	9.22	17.33	4.78	1.47	0.40	0.40	0.75	0.21	19.65	5.39	5.39	0.75	0.40	0.75	0.21	19.65	5.39
R 35	30年度	0.99005	0.98813	0.99791	0.99107	0.2636	1030	6.22	1.80	9.20	17.23	4.57	1.46	0.38	0.38	0.75	0.20	19.53	5.15	5.15	0.75	0.38	0.75	0.20	19.53	5.15
R 36	31年度	0.98995	0.98798	0.99790	0.99100	0.2534	1030	6.16	1.78	9.18	17.12	4.37	1.45	0.37	0.37	0.74	0.19	19.41	4.92	4.92	0.74	0.37	0.74	0.19	19.41	4.92
R 37	32年度	0.98984	0.98784	0.99789	0.99099	0.2437	1030	6.10	1.76	9.16	17.02	4.17	1.44	0.35	0.35	0.73	0.18	19.29	4.70	4.70	0.73	0.35	0.73	0.18	19.29	4.70
R 38	33年度	0.98974	0.98769	0.99790	0.99091	0.2343	1030	6.04	1.74	9.14	16.92	3.99	1.43	0.33	0.33	0.73	0.17	19.17	4.49	4.49	0.73	0.33	0.73	0.17	19.17	4.49
R 39	34年度	0.98963	0.98754	0.99789	0.99083	0.2253	1030	5.98	1.72	9.12	16.82	3.81	1.41	0.32	0.32	0.72	0.16	19.05	4.29	4.29	0.72	0.32	0.72	0.16	19.05	4.29
R 40	35年度	0.98953	0.98738	0.99789	0.99074	0.2166	1030	5.92	1.70	9.10	16.72	3.64	1.40	0.30	0.30	0.71	0.15	18.93	4.10	4.10	0.71	0.30	0.71	0.15	18.93	4.10
R 41	36年度	0.98941	0.98722	0.99788	0.99065	0.2083	1030	5.86	1.68	9.08	16.61	3.48	1.39	0.29	0.29	0.71	0.14	18.81	3.92	3.92	0.71	0.29	0.71	0.14	18.81	3.92
R 42	37年度	0.98930	0.98705	0.99788	0.99057	0.2003	1030	5.80	1.66	9.06	16.51	3.33	1.38	0.28	0.28	0.70	0.14	18.69	3.74	3.74	0.70	0.28	0.70	0.14	18.69	3.74
R 43	38年度	0.98919	0.98688	0.99787	0.99048	0.1926	1030	5.74	1.65	9.04	16.41	3.18	1.37	0.26	0.26	0.69	0.13	18.58	3.58	3.58	0.69	0.26	0.69	0.13	18.58	3.58
R 44	39年度	0.98907	0.98671	0.99787	0.99039	0.1852	1030	5.68	1.63	9.02	16.31	3.04	1.36	0.25	0.25	0.68	0.13	18.46	3.42	3.42	0.68	0.25	0.68	0.13	18.46	3.42
R 45	40年度	0.98895	0.98654	0.99786	0.99030	0.1780	1030	5.62	1.61	9.00	16.20	2.90	1.35	0.24	0.24	0.68	0.12	18.34	3.26	3.26	0.68	0.24	0.68	0.12	18.34	3.26
R 46	41年度	0.98882	0.98633	0.99786	0.99020	0.1712	1030	5.56	1.59	8.98	16.10	2.77	1.34	0.23	0.23	0.67	0.12	18.22	3.12	3.12	0.67	0.23	0.67	0.12	18.22	3.12
R 47	42年度	0.98870	0.98615	0.99785	0.99010	0.1646	1030	5.50	1.57	8.96	16.00	2.65	1.33	0.22	0.22	0.67	0.11	18.10	2.98	2.98	0.67	0.22	0.67	0.11	18.10	2.98
R 48	43年度	0.98857	0.98599	0.99785	0.99000	0.1583	1030	5.44	1.54	8.94	15.89	2.53	1.32	0.21	0.21	0.66	0.10	17.98	2.85	2.85	0.66	0.21	0.66	0.10	17.98	2.85
R 49	44年度	0.98844	0.98584	0.99785	0.98990	0.1522	1030	5.38	1.52	8.92	15.79	2.42	1.31	0.20	0.20	0.65	0.10	17.86	2.72	2.72	0.65	0.20	0.65	0.10	17.86	2.72
R 50	45年度	0.98830	0.98574	0.99784	0.98980	0.1463	1030	5.32	1.50	8.90	15.69	2.31	1.30	0.19	0.19	0.65	0.09	17.74	2.59	2.59	0.65	0.19	0.65	0.09	17.74	

箇所名： 一般国道158号 大野油坂道路(大野・大野東区間)

便益の現在価値算定表(残事業)

年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (円・キロ内陸ブロック)		GDP デレター	割引率 (A)	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)			
	乗用車類	小型貨物			普通貨物	全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 (1)×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物		②計	現在価値 (2)×(A)	③
R 1	0.99915	0.98628	0.99808	0.8219	7.75	2.52	9.30	19.57	16.08	1.09	0.10	0.51	1.69	1.39	0.91	0.75	22.17	18.22
R 6	0.99914	0.98609	0.99807	0.7903	7.74	2.49	9.36	19.59	15.48	1.09	0.10	0.51	1.70	1.34	0.91	0.72	22.19	17.54
R 7	0.99914	0.98590	0.99807	0.7599	7.74	2.45	9.42	19.61	14.90	1.09	0.10	0.51	1.70	1.29	0.91	0.69	22.21	16.88
R 8	0.99914	0.98579	0.99806	0.7307	7.73	2.42	9.48	19.63	14.34	1.09	0.09	0.52	1.70	1.24	0.90	0.66	22.23	16.24
R 9	0.99914	0.98549	0.99806	0.7026	7.72	2.38	9.54	19.65	13.81	1.09	0.08	0.52	1.70	1.19	0.90	0.63	22.25	15.63
R 10	0.99914	0.98528	0.99806	0.6756	7.72	2.35	9.60	19.67	13.29	1.08	0.09	0.52	1.70	1.15	0.90	0.61	22.27	15.04
R 11	0.99917	0.98076	0.99801	0.6496	7.71	2.31	9.66	19.69	12.79	1.08	0.09	0.53	1.70	1.10	0.90	0.58	22.29	14.48
R 12	0.99917	0.98067	0.99800	0.6246	7.65	2.29	9.64	19.59	12.23	1.07	0.09	0.53	1.69	1.06	0.89	0.56	22.17	13.85
R 13	0.99183	0.99059	0.99800	0.6006	7.59	2.27	9.62	19.48	11.70	1.06	0.09	0.53	1.68	1.01	0.89	0.53	22.05	13.24
R 14	0.99177	0.99050	0.99800	0.5775	7.52	2.25	9.61	19.38	11.19	1.06	0.09	0.52	1.67	0.96	0.88	0.51	21.93	12.66
R 15	0.99170	0.99041	0.99799	0.5553	7.46	2.23	9.59	19.28	10.71	1.05	0.09	0.52	1.66	0.92	0.87	0.48	21.81	12.11
R 16	0.99163	0.99031	0.99799	0.5339	7.40	2.21	9.57	19.18	10.24	1.04	0.09	0.52	1.65	0.88	0.87	0.46	21.69	11.58
R 17	0.99156	0.99022	0.99798	0.5134	7.34	2.19	9.55	19.07	9.79	1.03	0.09	0.52	1.64	0.84	0.86	0.44	21.57	11.07
R 18	0.99149	0.99012	0.99798	0.4936	7.28	2.16	9.53	18.97	9.36	1.02	0.08	0.52	1.63	0.80	0.85	0.42	21.45	10.59
R 19	0.99141	0.99002	0.99798	0.4746	7.21	2.14	9.51	18.87	8.95	1.01	0.08	0.52	1.62	0.77	0.85	0.40	21.33	10.12
R 20	0.99134	0.98992	0.99797	0.4564	7.15	2.12	9.49	18.77	8.56	1.00	0.08	0.52	1.61	0.73	0.84	0.38	21.21	9.68
R 21	0.99126	0.98982	0.99797	0.4388	7.09	2.10	9.47	18.66	8.19	1.00	0.08	0.52	1.59	0.70	0.83	0.37	21.09	9.25
R 22	0.99119	0.98971	0.99796	0.4220	7.03	2.08	9.45	18.56	7.83	0.99	0.08	0.52	1.58	0.67	0.83	0.35	20.97	8.85
R 23	0.99111	0.98961	0.99796	0.4057	6.97	2.06	9.43	18.46	7.49	0.98	0.08	0.52	1.57	0.64	0.82	0.33	20.85	8.46
R 24	0.99103	0.98950	0.99796	0.3901	6.91	2.04	9.41	18.35	7.16	0.97	0.08	0.51	1.56	0.61	0.81	0.32	20.73	8.09
R 25	0.99095	0.98939	0.99795	0.3751	6.84	2.02	9.39	18.25	6.85	0.96	0.08	0.51	1.55	0.58	0.81	0.30	20.61	7.73
R 26	0.99086	0.98927	0.99795	0.3607	6.78	1.99	9.37	18.15	6.55	0.95	0.08	0.51	1.54	0.56	0.80	0.29	20.49	7.39
R 27	0.99078	0.98916	0.99794	0.3468	6.72	1.97	9.36	18.05	6.26	0.94	0.08	0.51	1.53	0.53	0.79	0.28	20.37	7.06
R 28	0.99069	0.98904	0.99794	0.3335	6.66	1.95	9.34	17.94	5.98	0.93	0.08	0.51	1.52	0.51	0.79	0.26	20.25	6.75
R 29	0.99061	0.98892	0.99793	0.3207	6.60	1.93	9.32	17.84	5.72	0.93	0.08	0.51	1.51	0.48	0.78	0.25	20.13	6.46
R 30	0.99052	0.98879	0.99793	0.3083	6.53	1.91	9.30	17.74	5.47	0.92	0.07	0.51	1.50	0.46	0.77	0.24	20.01	6.17
R 31	0.99043	0.98867	0.99793	0.2965	6.47	1.89	9.28	17.64	5.23	0.91	0.07	0.51	1.49	0.44	0.77	0.23	19.89	5.90
R 32	0.99034	0.98854	0.99792	0.2851	6.41	1.87	9.26	17.53	5.00	0.90	0.07	0.51	1.48	0.42	0.76	0.22	19.77	5.64
R 33	0.99024	0.98840	0.99792	0.2741	6.35	1.84	9.24	17.43	4.78	0.89	0.07	0.50	1.47	0.40	0.75	0.21	19.65	5.39
R 34	0.99014	0.98827	0.99791	0.2636	6.29	1.82	9.22	17.33	4.57	0.88	0.07	0.50	1.46	0.38	0.75	0.20	19.53	5.15
R 35	0.99005	0.98813	0.99791	0.2534	6.22	1.80	9.20	17.23	4.37	0.87	0.07	0.50	1.45	0.37	0.74	0.19	19.41	4.92
R 36	0.98995	0.98798	0.99790	0.2437	6.16	1.78	9.18	17.12	4.17	0.86	0.07	0.50	1.44	0.35	0.73	0.18	19.29	4.70
R 37	0.98984	0.98784	0.99790	0.2343	6.10	1.76	9.16	17.02	3.99	0.86	0.07	0.50	1.43	0.33	0.73	0.17	19.17	4.49
R 38	0.98974	0.98769	0.99790	0.2253	6.04	1.74	9.14	16.92	3.81	0.85	0.07	0.50	1.41	0.32	0.72	0.16	19.05	4.29
R 39	0.98963	0.98754	0.99789	0.2166	5.98	1.72	9.12	16.82	3.64	0.84	0.07	0.50	1.40	0.30	0.71	0.15	18.93	4.10
R 40	0.98953	0.98738	0.99789	0.2083	5.91	1.69	9.11	16.71	3.48	0.83	0.07	0.50	1.39	0.29	0.71	0.15	18.81	3.92
R 41	0.98941	0.98722	0.99788	0.2003	5.85	1.67	9.09	16.61	3.33	0.82	0.07	0.50	1.38	0.28	0.70	0.14	18.69	3.74
R 42	0.98930	0.98705	0.99788	0.1926	5.79	1.65	9.07	16.51	3.18	0.81	0.06	0.50	1.37	0.26	0.69	0.13	18.58	3.58
R 43	0.98919	0.98688	0.99787	0.1852	5.73	1.63	9.05	16.41	3.04	0.80	0.06	0.49	1.36	0.25	0.68	0.13	18.46	3.42
R 44	0.98907	0.98671	0.99787	0.1780	5.67	1.61	9.03	16.30	2.90	0.80	0.06	0.49	1.35	0.24	0.68	0.12	18.34	3.26
R 45	0.98895	0.98654	0.99786	0.1712	5.60	1.59	9.01	16.20	2.75	0.79	0.06	0.49	1.34	0.23	0.67	0.12	18.22	3.12
R 46	0.98882	0.98634	0.99786	0.1646	5.54	1.57	8.99	16.10	2.65	0.78	0.06	0.49	1.33	0.22	0.67	0.11	18.10	2.98
R 47	0.98870	0.98615	0.99785	0.1583	5.48	1.54	8.97	16.00	2.53	0.77	0.06	0.49	1.32	0.21	0.66	0.10	17.98	2.85
R 48	0.98857	0.98596	0.99785	0.1522	5.42	1.52	8.95	15.89	2.42	0.76	0.06	0.49	1.31	0.20	0.65	0.10	17.86	2.72
R 49	0.98844	0.98576	0.99785	0.1463	5.36	1.50	8.93	15.79	2.31	0.75	0.06	0.49	1.30	0.19	0.65	0.09	17.74	2.59
R 50	0.98830	0.98555	0.99784	0.1407	5.29	1.48	8.91	15.69	2.21	0.74	0.06	0.49	1.29	0.18	0.64	0.09	17.62	2.48
R 51	0.98816	0.98534	0.99784	0.1353	5.23	1.46	8.89	15.59	2.11	0.73	0.06	0.49	1.28	0.17	0.63	0.09	17.50	2.37
R 52	0.98802	0.98513	0.99783	0.1301	5.17	1.44	8.87	15.48	2.01	0.73	0.06	0.48	1.27	0.16	0.63	0.08	17.38	2.26
R 53	0.98787	0.98490	0.99783	0.1251	5.11	1.42	8.86	15.38	1.92	0.72	0.06	0.48	1.26	0.15	0.62	0.08	17.26	2.16
R 54	0.98773	0.98467	0.99782	0.1203	5.05	1.39	8.84	15.28	1.84	0.71	0.05	0.48	1.25	0.15	0.61	0.07	17.14	2.06
R 55	0.98759	0.98444	0.99781	0.1157	4.99	1.37	8.82	15.18	1.76	0.70	0.05	0.48	1.24	0.14	0.60	0.07	17.02	1.96
合計					327.06	96.22	463.68	886.96	339.19	45.91	3.75	25.33	74.99	28.94	38.74	15.12	1,000.69	383.25

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(大野・大野東区間)	2	5.5km

## ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				16,900	
	改良費				8,862	
		土工	m3	1,153,038	353	切土(8万m3)、盛土(107万m3)
		軟弱地盤工	式	1	6,131	
		法面工	m2	143,495	305	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	383	
		函渠工	式	1	512	
		排水工	式	1	740	
		雑工	式	1	438	機能補償道路等
	橋梁費		m	603	6,064	全9橋
		100m以上	m	263	1,984	1橋
		100m未満	m	340	4,080	8橋
	IC・JCT費		箇所	2	158	
		IC	箇所	2	158	
		JCT	箇所			
	舗装費		m2	64,383	722	
		車道舗装	m2	64,383	722	
		歩道舗装	m2			
	付帯施設費		式	1	1,094	
		交通管理施設工	式	1	1,094	標識工、防護柵工、立入防護柵工
		遮音壁	m			
②	用地及補償費		式	1	4,330	
	用地費		式	1	3,020	
		山林・原野	m2	13,029	119	
		田畑	m2	229,501	2,784	
		宅地	m2	777	13	
		その他	m2	6,992	104	
	補償費		式	1	1,310	
③	間接経費		式	1	3,070	地質調査、測量、設計にかかる費用費
	全体事業費				24,300	

## 事業全体

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(大野・大野東)	2	5.5km

## ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.5	2,550	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	5,600	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			8,150	

## 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(大野・大野東区間)	2	5.5km

## ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				16,900	
	改良費				9,380	
		土工	m3	1,153,038	353	切土(8万m3)、盛土(107万m3)
		軟弱地盤工	式	1	6,131	
		法面工	m3	143,495	305	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	383	
		函渠工	式	1	512	
		排水工	式	1	740	
		中央分離帯工	m	5,495	518	
		雑工	式	1	438	機能補償道路等
	橋梁費		m	603	6,064	
		100m以上	m	263	2,060	鋼橋 1橋
		100m未満	m	340	4,004	PC橋 5橋、鋼橋 3橋
	IC・JCT費		箇所	2	158	
		IC	箇所	2	158	
		JCT	箇所			
	舗装費		m2	64,383	722	
		車道舗装	m2	64,383	722	
		歩道舗装	m2			
	付帯施設費		式	1	576	
		交通管理施設工	式	1	435	標識工、防護柵工、立入防護柵工
		情報ボックス	m	5,495	141	
②	用地及補償費		式	1	3,259	
	用地費		式	1	2,173	
		山林・原野	m2	13,029	119	
		田畑	m2	87,210	1,937	
		宅地	m2	777	13	
		その他	m2	6,992	104	
	補償費		式	1	1,086	
③	間接経費		式	1	1,249	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				21,408	

## 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(大野・大野東)	2	5.5km

## ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.5	2,550	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	5,600	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			8,150	

## 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



No. 6  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
令和元年度第3回

# 一般国道158号

お お の あぶらさか

# 大野油坂道路

お お の ひがし いずみ

# (大野東・和泉区間)

【再評価】

令和元年11月  
近畿地方整備局

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道158号 大野油坂道路 (大野東・和泉区間)
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チャエックの根拠
事業の効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 便益が費用を上回っている</li> </ul>	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.6 (経済的純現在価値 (B-C) = 563億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 7%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 2.9 (経済的純現在価値 (B-C) = 967億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 14%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標	指標チャエックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</li> <li>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</li> <li>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</li> <li>■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</li> <li>■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</li> <li>■ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> </ul>	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 71万人・時間/年 (145463万人・時間/年 → 145392万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道158号 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 36万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 10割削減  大野市市営バス (前坂線、和泉線、中竜線、白山線)  大野市 (旧和泉村役場) ~ 福井駅 (所要時間 : 67分 → 60分)
物流効率化の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> <li>■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</li> <li>■ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> </ul>	大野市 (さといも)、主な出荷先 福井市 (福井市中央卸売市場)、岐阜市 (岐阜市中央卸売市場)  総重量25tの車両・IS0規格背高海上コンテナ輸送車 通行規制 (国道158号 (大野市中津川~真市布間))



3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p>現道等に歩行者数が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p>当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p>近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p>対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p>緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p> <p>現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p>幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p>密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>002排出削減量：25752.49t-002/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 排出削減量：37.89t/年、排出削減率：9割削減 （ハイバス事業の場合）ハイバス等についてNOx排出増加量：41.69t/年 （推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 排出削減量：2.17t/年、排出削減率：9割削減 （ハイバス事業の場合）ハイバス等についてSPM排出増加量：2.37t/年</p>
5. その他	<p>他のプロジェクトの関係</p>	<p>大野都市計画区域マスタープランにおいて整備する予定の路線に位置づけ</p> <p>中部縦貫自動車道の一部であり、隣接する永平寺大野道路（L=26.4km、全線開通済）、油坂峠道路（L=11.3km、全線開通済）と一体的に整備する必要がある</p> <p>第五次大野市総合計画 後期基本計画（中部縦貫自動車道の整備促進） 大野市都市マスタープラン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井県民の将来ビジョン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井ふるさと元氣宣言（中部縦貫自動車道の整備促進） 道路の中期計画（近畿地方版）（高規格道路の整備）</p>

(再評価)

様式 - 2

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道158号	大野油坂道路 (大野東・和泉 区間)	L = 14.0km	高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,600	2車線	近畿地方整備局

### ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和1年度		
単純合計	870億円	182億円	1,052億円
うち残事業分	491億円	182億円	673億円
基準年における 現在価値 (C)	858億円	69億円	927億円
うち残事業分	453億円	69億円	522億円

### ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和1年度			
供用年	令和5年度			
単年便益 (初年便益)	73億円	8.2億円	1.1億円	83億円
基準年における 現在価値 (B)	1,323億円	148億円	19億円	1,490億円
うち残事業分	1,323億円	148億円	19億円	1,490億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.6
経済的純現在価値（事業全体）	563億円
経済的内部収益率（事業全体）	7.0%
費用便益比（残事業）	2.9
経済的純現在価値（残事業）	967億円
経済的内部収益率（残事業）	14.0%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,600台/日	±10%	1.4~1.8
事業費	491億円	±10%	1.5~1.7
事業期間	3年	±20%	1.6~1.7

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,600台/日	±10%	2.5~3.3
事業費	491億円	±10%	2.6~3.1
事業期間	3年	±20%	2.8~2.9

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：大野油坂道路（大野東・和泉区間）（事業全体）

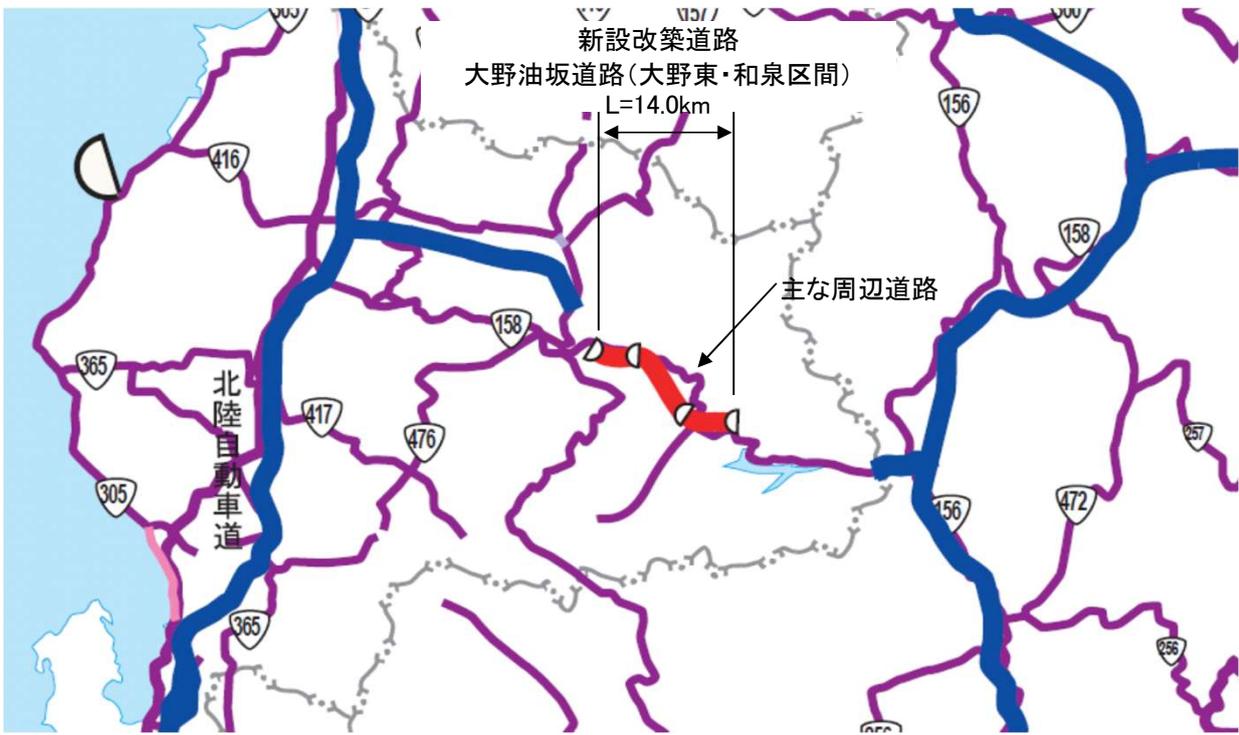
（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (14.0km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	0	9,600	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	0	17	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	0.00	33.78	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	一般国道 158号  (21.5km)	交通量	[台/日]	4,800	400
		走行時間	[分]	46	37
		走行時間費用	[億円/年]	41.46	3.32
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
	③その他道路合計 (26,652.0km)	走行時間費用	[億円/年]	91,005.23	90,935.74

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,687.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	91,046.69	90,972.84	73.85

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：大野油坂道路（大野東・和泉区間）（残事業）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (14.0km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	0	9,600	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	0	17	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	0.00	33.78	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	一般国道 158号  (21.5km)	交通量	[台/日]	4,800	400
		走行時間	[分]	46	37
		走行時間費用	[億円/年]	41.46	3.32
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26,652.0km)	走行時間費用	[億円/年]	91,005.23	90,935.74	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,687.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	91,046.69	90,972.84	73.85

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



## 費用便益分析の条件

事業名：大野油坂道路(大野東・和泉区間)

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和1年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和12年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他( )		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他( BPR関数と転換率式の併用による配分 )	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載		( ) %	
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 過去10年の実績値より算出	( 4 ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				



## 費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道158号 大野油坂道路(大野東・和泉区間)

				単価(億円)		延長(km)		単純単価(億円)	
				0.29		14.0		4.00	
年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)			
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値		
-15年目	H 20	1.5395	104.4	0.50	0.75				
-14年目	H 21	1.4802	103.0	1.30	1.93				
-13年目	H 22	1.4233	101.3	1.43	2.07				
-12年目	H 23	1.3686	99.8	1.90	2.69				
-11年目	H 24	1.3159	99.0	1.51	2.07				
-10年目	H 25	1.2653	99.0	4.33	5.70				
-9年目	H 26	1.2167	101.5	21.27	26.26				
-8年目	H 27	1.1699	103.0	12.96	15.16				
-7年目	H 28	1.1249	102.8	38.21	43.06				
-6年目	H 29	1.0816	103.0	85.02	91.96				
-5年目	H 30	1.0400	103.0	101.01	105.05				
-4年目	R 1	1.0000	103.0	109.72	109.72				
-3年目	R 2	0.9615	103.0	136.36	131.11				
-2年目	R 3	0.9246	103.0	186.36	172.31				
-1年目	R 4	0.8890	103.0	168.22	149.55				
供用開始年次	R 5	0.8548	103.0			3.64	3.11		
1年目	R 6	0.8219	103.0			3.64	2.99		
2年目	R 7	0.7903	103.0			3.64	2.87		
3年目	R 8	0.7599	103.0			3.64	2.76		
4年目	R 9	0.7307	103.0			3.64	2.66		
5年目	R 10	0.7026	103.0			3.64	2.55		
6年目	R 11	0.6756	103.0			3.64	2.46		
7年目	R 12	0.6496	103.0			3.64	2.36		
8年目	R 13	0.6246	103.0			3.64	2.27		
9年目	R 14	0.6006	103.0			3.64	2.18		
10年目	R 15	0.5775	103.0			3.64	2.10		
11年目	R 16	0.5553	103.0			3.64	2.02		
12年目	R 17	0.5339	103.0			3.64	1.94		
13年目	R 18	0.5134	103.0			3.64	1.87		
14年目	R 19	0.4936	103.0			3.64	1.79		
15年目	R 20	0.4746	103.0			3.64	1.73		
16年目	R 21	0.4564	103.0			3.64	1.66		
17年目	R 22	0.4388	103.0			3.64	1.60		
18年目	R 23	0.4220	103.0			3.64	1.53		
19年目	R 24	0.4057	103.0			3.64	1.48		
20年目	R 25	0.3901	103.0			3.64	1.42		
21年目	R 26	0.3751	103.0			3.64	1.36		
22年目	R 27	0.3607	103.0			3.64	1.31		
23年目	R 28	0.3468	103.0			3.64	1.26		
24年目	R 29	0.3335	103.0			3.64	1.21		
25年目	R 30	0.3207	103.0			3.64	1.17		
26年目	R 31	0.3083	103.0			3.64	1.12		
27年目	R 32	0.2965	103.0			3.64	1.08		
28年目	R 33	0.2851	103.0			3.64	1.04		
29年目	R 34	0.2741	103.0			3.64	1.00		
30年目	R 35	0.2636	103.0			3.64	0.96		
31年目	R 36	0.2534	103.0			3.64	0.92		
32年目	R 37	0.2437	103.0			3.64	0.89		
33年目	R 38	0.2343	103.0			3.64	0.85		
34年目	R 39	0.2253	103.0			3.64	0.82		
35年目	R 40	0.2166	103.0			3.64	0.79		
36年目	R 41	0.2083	103.0			3.64	0.76		
37年目	R 42	0.2003	103.0			3.64	0.73		
38年目	R 43	0.1926	103.0			3.64	0.70		
39年目	R 44	0.1852	103.0			3.64	0.67		
40年目	R 45	0.1780	103.0			3.64	0.65		
41年目	R 46	0.1712	103.0			3.64	0.62		
42年目	R 47	0.1646	103.0			3.64	0.60		
43年目	R 48	0.1583	103.0			3.64	0.58		
44年目	R 49	0.1522	103.0			3.64	0.55		
45年目	R 50	0.1463	103.0			3.64	0.53		
46年目	R 51	0.1407	103.0			3.64	0.51		
47年目	R 52	0.1353	103.0			3.64	0.49		
48年目	R 53	0.1301	103.0			3.64	0.47		
49年目	R 54	0.1251	103.0	-15.13	-1.89	3.64	0.45		
合計				854.98	857.50	181.82	69.44		
単純事業費計					870.11		181.82		

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

# 費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道158号 大野油坂道路(大野東・和泉区間)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.29	14.0	4.00

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-3年目	R 2	0.9615	103.0	136.36	131.11		
-2年目	R 3	0.9246	103.0	186.36	172.31		
-1年目	R 4	0.8890	103.0	168.22	149.55		
供用開始年次	R 5	0.8548	103.0			3.64	3.11
1年目	R 6	0.8219	103.0			3.64	2.99
2年目	R 7	0.7903	103.0			3.64	2.87
3年目	R 8	0.7599	103.0			3.64	2.76
4年目	R 9	0.7307	103.0			3.64	2.66
5年目	R 10	0.7026	103.0			3.64	2.55
6年目	R 11	0.6756	103.0			3.64	2.46
7年目	R 12	0.6496	103.0			3.64	2.36
8年目	R 13	0.6246	103.0			3.64	2.27
9年目	R 14	0.6006	103.0			3.64	2.18
10年目	R 15	0.5775	103.0			3.64	2.10
11年目	R 16	0.5553	103.0			3.64	2.02
12年目	R 17	0.5339	103.0			3.64	1.94
13年目	R 18	0.5134	103.0			3.64	1.87
14年目	R 19	0.4936	103.0			3.64	1.79
15年目	R 20	0.4746	103.0			3.64	1.73
16年目	R 21	0.4564	103.0			3.64	1.66
17年目	R 22	0.4388	103.0			3.64	1.60
18年目	R 23	0.4220	103.0			3.64	1.53
19年目	R 24	0.4057	103.0			3.64	1.48
20年目	R 25	0.3901	103.0			3.64	1.42
21年目	R 26	0.3751	103.0			3.64	1.36
22年目	R 27	0.3607	103.0			3.64	1.31
23年目	R 28	0.3468	103.0			3.64	1.26
24年目	R 29	0.3335	103.0			3.64	1.21
25年目	R 30	0.3207	103.0			3.64	1.17
26年目	R 31	0.3083	103.0			3.64	1.12
27年目	R 32	0.2965	103.0			3.64	1.08
28年目	R 33	0.2851	103.0			3.64	1.04
29年目	R 34	0.2741	103.0			3.64	1.00
30年目	R 35	0.2636	103.0			3.64	0.96
31年目	R 36	0.2534	103.0			3.64	0.92
32年目	R 37	0.2437	103.0			3.64	0.89
33年目	R 38	0.2343	103.0			3.64	0.85
34年目	R 39	0.2253	103.0			3.64	0.82
35年目	R 40	0.2166	103.0			3.64	0.79
36年目	R 41	0.2083	103.0			3.64	0.76
37年目	R 42	0.2003	103.0			3.64	0.73
38年目	R 43	0.1926	103.0			3.64	0.70
39年目	R 44	0.1852	103.0			3.64	0.67
40年目	R 45	0.1780	103.0			3.64	0.65
41年目	R 46	0.1712	103.0			3.64	0.62
42年目	R 47	0.1646	103.0			3.64	0.60
43年目	R 48	0.1583	103.0			3.64	0.58
44年目	R 49	0.1522	103.0			3.64	0.55
45年目	R 50	0.1463	103.0			3.64	0.53
46年目	R 51	0.1407	103.0			3.64	0.51
47年目	R 52	0.1353	103.0			3.64	0.49
48年目	R 53	0.1301	103.0			3.64	0.47
49年目	R 54	0.1251	103.0	0.00	0.00	3.64	0.45
合計				490.95	452.97	181.82	69.44
単純事業費計				490.95		181.82	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名： 一般国道158号 大野油坂道路(大野東・和泉区間)

年度 (集計年)	年次	総走行台キロの年次別伸び率 (円蔵内陸ブロック)		GDP デフレーター	割引率 (A)	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合 計 (億円)			
		乗用車類	小型貨物			普通貨物	全 車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	① 計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物		② 計	現在価値 ②×(A)	③
R 1	供用開始年次	0.99915	0.98647	1.00662	0.99808	0.8548	103.0	35.38	8.16	29.91	73.45	62.78	3.62	8.15	6.97	1.09	0.93	82.70	70.69
R 6	1年目	0.99915	0.98628	1.00658	0.99808	0.8219	103.0	35.35	8.05	30.11	73.51	60.41	3.62	8.17	6.71	1.09	0.90	82.76	68.02
R 7	2年目	0.99914	0.98609	1.00653	0.99807	0.7903	103.0	35.32	7.94	30.31	73.56	58.14	3.62	8.18	6.47	1.09	0.86	82.83	65.46
R 8	3年目	0.99914	0.98590	1.00649	0.99807	0.7599	103.0	35.29	7.83	30.51	73.62	55.94	3.61	8.19	6.23	1.09	0.83	82.90	63.00
R 9	4年目	0.99914	0.98570	1.00645	0.99806	0.7307	103.0	35.26	7.71	30.70	73.68	53.84	3.61	8.21	6.00	1.09	0.79	82.97	60.63
R 10	5年目	0.99914	0.98549	1.00641	0.99806	0.7026	103.0	35.23	7.60	30.90	73.74	51.81	3.61	8.22	5.78	1.08	0.76	83.04	58.34
R 11	6年目	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	0.6756	103.0	35.20	7.49	31.10	73.79	49.85	3.60	8.23	5.56	1.08	0.73	83.11	56.15
R 12	7年目	0.99917	0.98507	1.00633	0.99806	0.6496	103.0	35.17	7.38	31.30	73.85	47.97	3.60	8.25	5.36	1.08	0.70	83.18	54.03
R 13	8年目	0.99919	0.98486	1.00629	0.99806	0.6246	103.0	34.89	7.32	31.24	73.44	45.87	3.57	8.21	5.13	1.07	0.67	82.71	51.66
R 14	9年目	0.99183	0.99059	0.99800	0.99254	0.6006	103.0	34.60	7.25	31.17	73.02	43.86	3.54	8.16	4.90	1.06	0.64	82.25	49.40
R 15	10年目	0.99177	0.99050	0.99800	0.99248	0.5775	103.0	34.32	7.18	31.11	72.61	41.93	3.51	8.12	4.69	1.06	0.61	81.79	47.23
R 16	11年目	0.99170	0.99041	0.99799	0.99242	0.5533	103.0	34.04	7.11	31.05	72.20	40.09	3.48	8.08	4.49	1.05	0.58	81.32	45.16
R 17	12年目	0.99163	0.99031	0.99799	0.99237	0.5339	103.0	33.76	7.04	30.99	71.78	38.33	3.45	8.04	4.29	1.04	0.55	80.86	43.17
R 18	13年目	0.99156	0.99022	0.99798	0.99231	0.5134	103.0	33.47	6.97	30.92	71.37	36.64	3.43	7.99	4.10	1.03	0.53	80.40	41.28
R 19	14年目	0.99149	0.99012	0.99798	0.99225	0.4936	103.0	33.19	6.91	30.86	70.96	35.03	3.40	7.95	3.92	1.02	0.51	79.93	39.45
R 20	15年目	0.99141	0.99002	0.99798	0.99219	0.4746	103.0	32.91	6.84	30.80	70.55	33.48	3.37	7.91	3.75	1.02	0.48	79.47	37.72
R 21	16年目	0.99134	0.98992	0.99797	0.99213	0.4564	103.0	32.63	6.77	30.74	70.13	32.01	3.34	7.87	3.59	1.01	0.46	79.01	36.06
R 22	17年目	0.99126	0.98982	0.99797	0.99206	0.4388	103.0	32.34	6.70	30.67	69.72	30.59	3.31	7.82	3.43	1.00	0.44	78.54	34.46
R 23	18年目	0.99119	0.98971	0.99796	0.99200	0.4220	103.0	32.06	6.63	30.61	69.31	29.25	3.28	7.78	3.28	0.99	0.42	78.08	32.95
R 24	19年目	0.99111	0.98961	0.99796	0.99194	0.4057	103.0	31.78	6.57	30.55	68.89	27.95	3.25	7.74	3.14	0.98	0.40	77.61	31.49
R 25	20年目	0.99103	0.98951	0.99796	0.99187	0.3901	103.0	31.50	6.50	30.49	68.48	26.71	3.22	7.70	3.00	0.98	0.38	77.15	30.10
R 26	21年目	0.99095	0.98939	0.99795	0.99180	0.3751	103.0	31.21	6.43	30.43	68.05	25.53	3.19	7.65	2.87	0.97	0.36	76.69	28.77
R 27	22年目	0.99086	0.98927	0.99795	0.99174	0.3607	103.0	30.93	6.36	30.36	67.65	24.40	3.17	7.61	2.74	0.96	0.35	76.22	27.49
R 28	23年目	0.99078	0.98916	0.99794	0.99167	0.3468	103.0	30.65	6.29	30.30	67.24	23.32	3.14	7.57	2.62	0.95	0.33	75.76	26.27
R 29	24年目	0.99069	0.98904	0.99794	0.99160	0.3335	103.0	30.37	6.22	30.24	66.83	22.29	3.11	7.52	2.51	0.94	0.31	75.30	25.11
R 30	25年目	0.99061	0.98892	0.99793	0.99153	0.3207	103.0	30.08	6.16	30.18	66.41	21.30	3.08	7.48	2.40	0.94	0.30	74.83	24.00
R 31	26年目	0.99052	0.98879	0.99793	0.99145	0.3083	103.0	29.80	6.09	30.11	66.00	20.35	3.05	7.44	2.29	0.93	0.29	74.37	22.93
R 32	27年目	0.99043	0.98867	0.99793	0.99138	0.2965	103.0	29.52	6.02	30.05	65.59	19.45	3.02	7.40	2.19	0.92	0.27	73.91	21.91
R 33	28年目	0.99034	0.98854	0.99792	0.99130	0.2851	103.0	29.23	5.95	29.99	65.18	18.58	2.99	7.35	2.10	0.91	0.26	73.44	20.94
R 34	29年目	0.99024	0.98840	0.99792	0.99123	0.2741	103.0	28.95	5.88	29.93	64.76	17.75	2.96	7.31	2.00	0.90	0.25	72.98	20.00
R 35	30年目	0.99014	0.98827	0.99791	0.99115	0.2636	103.0	28.67	5.81	29.86	64.35	16.96	2.93	7.27	1.92	0.90	0.24	72.52	19.11
R 36	31年目	0.99005	0.98813	0.99791	0.99107	0.2534	103.0	28.39	5.75	29.80	63.94	16.20	2.91	7.23	1.83	0.89	0.23	72.05	18.26
R 37	32年目	0.98995	0.98798	0.99790	0.99099	0.2437	103.0	28.10	5.68	29.74	63.52	15.48	2.88	7.18	1.75	0.88	0.21	71.59	17.45
R 38	33年目	0.98984	0.98784	0.99790	0.99091	0.2343	103.0	27.82	5.61	29.68	63.11	14.79	2.85	7.14	1.67	0.87	0.20	71.12	16.66
R 39	34年目	0.98974	0.98769	0.99790	0.99083	0.2253	103.0	27.54	5.54	29.62	62.70	14.13	2.82	7.10	1.60	0.86	0.19	70.66	15.92
R 40	35年目	0.98963	0.98754	0.99789	0.99074	0.2166	103.0	27.26	5.47	29.55	62.28	13.49	2.79	7.06	1.53	0.86	0.19	70.20	15.20
R 41	36年目	0.98953	0.98738	0.99789	0.99065	0.2083	103.0	26.97	5.41	29.49	61.87	12.89	2.76	7.01	1.46	0.85	0.18	69.73	14.53
R 42	37年目	0.98941	0.98722	0.99788	0.99057	0.2003	103.0	26.69	5.34	29.43	61.46	12.31	2.73	6.97	1.40	0.84	0.17	69.27	13.87
R 43	38年目	0.98930	0.98705	0.99788	0.99048	0.1926	103.0	26.41	5.27	29.37	61.04	11.76	2.70	6.93	1.33	0.83	0.16	68.81	13.25
R 44	39年目	0.98919	0.98688	0.99787	0.99039	0.1852	103.0	26.13	5.20	29.30	60.63	11.23	2.67	6.89	1.28	0.83	0.15	68.34	12.66
R 45	40年目	0.98907	0.98671	0.99787	0.99029	0.1780	103.0	25.84	5.13	29.24	60.22	10.72	2.65	6.84	1.22	0.82	0.15	67.88	12.08
R 46	41年目	0.98895	0.98653	0.99786	0.99020	0.1712	103.0	25.56	5.06	29.18	59.80	10.24	2.62	6.80	1.16	0.81	0.14	67.42	11.54
R 47	42年目	0.98882	0.98634	0.99786	0.99010	0.1646	103.0	25.28	5.00	29.12	59.39	9.78	2.59	6.76	1.11	0.80	0.13	66.95	11.02
R 48	43年目	0.98870	0.98615	0.99785	0.99000	0.1583	103.0	25.00	4.93	29.05	58.98	9.34	2.56	6.72	1.06	0.79	0.12	66.49	10.53
R 49	44年目	0.98857	0.98596	0.99785	0.98990	0.1522	103.0	24.71	4.86	28.99	58.57	8.91	2.53	6.67	1.02	0.79	0.12	66.02	10.05
R 50	45年目	0.98844	0.98576	0.99785	0.98980	0.1463	103.0	24.43	4.79	28.93	58.15	8.51	2.50	6.63	0.97	0.78	0.11	65.56	9.59
R 51	46年目	0.98830	0.98555	0.99784	0.98969	0.1407	103.0	24.15	4.72	28.87	57.74	8.12	2.47	6.59	0.93	0.77	0.11	65.10	9.16
R 52	47年目	0.98816	0.98534	0.99784	0.98958	0.1353	103.0	23.87	4.65	28.80	57.33	7.76	2.44	6.55	0.89	0.76	0.10	64.63	8.74
R 53	48年目	0.98802	0.98513	0.99783	0.98947	0.1301	103.0	23.58	4.59	28.74	56.91	7.40	2.41	6.50	0.85	0.75	0.10	64.17	8.35
R 54	49年目	0.98787	0.98490	0.99783	0.98936	0.1251	103.0	23.30	4.52	28.68	56.50	7.07	2.38	6.46	0.81	0.75	0.09	63.71	7.97
合 計								1,504.13	310.67	1,503.08	3,317.88	1,322.53	153.95	373.61	148.31	46.84	18.99	3,738.33	1,489.83

箇所名： 一般国道158号 大野油坂道路(大野東・和泉区間)

便益の現在価値算定表(残事業)

年度 (暦年)	総走行キロの年次別伸び率 (円/年)			GDP デフレーター	割引率 (A)	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)
	乗用車類	小型貨物	普通貨物			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	現在価値 (2)×(A)	②計	現在価値 (3)×(A)	③	現在価値 (1)~(3)	
R 1	0.99915	0.98647	1.00662	0.99808	0.8548	35.38	8.16	29.91	73.45	62.78	3.62	8.15	6.97	1.09	82.70	70.69
R 6	0.99915	0.98628	1.00658	0.99808	0.8219	35.35	8.05	30.11	73.51	60.41	3.62	8.17	6.71	1.09	82.76	68.02
R 7	0.99914	0.98609	1.00653	0.99807	0.7903	35.32	7.94	30.31	73.56	58.14	3.62	8.18	6.47	1.09	82.83	65.46
R 8	0.99914	0.98590	1.00649	0.99807	0.7599	35.29	7.83	30.51	73.62	55.94	3.61	8.19	6.23	1.09	82.90	63.00
R 9	0.99914	0.98570	1.00645	0.99806	0.7307	35.26	7.71	30.70	73.68	53.84	3.61	8.21	6.00	1.09	82.97	60.63
R 10	0.99914	0.98549	1.00641	0.99806	0.7026	35.23	7.60	30.90	73.74	51.81	3.61	8.22	5.78	1.08	83.04	58.34
R 11	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	0.6756	35.20	7.49	31.10	73.79	49.85	3.60	8.23	5.56	1.08	83.11	56.15
R 12	0.99917	0.98507	1.00633	0.99806	0.6496	35.17	7.38	31.30	73.85	47.97	3.60	8.25	5.36	1.08	83.18	54.03
R 13	0.99919	0.98486	1.00629	0.99806	0.6246	34.89	7.32	31.24	73.44	45.87	3.57	8.21	5.13	1.07	82.71	51.66
R 14	0.99183	0.99059	0.99800	0.99254	0.6006	34.60	7.25	31.17	73.02	43.86	3.54	8.16	4.90	1.06	82.75	49.40
R 15	0.99177	0.99050	0.99800	0.99248	0.5775	34.32	7.18	31.11	72.61	41.93	3.51	8.12	4.69	1.06	81.79	47.23
R 16	0.99170	0.99041	0.99799	0.99242	0.5533	34.04	7.11	31.05	72.20	40.09	3.48	8.08	4.49	1.05	81.32	45.16
R 17	0.99163	0.99031	0.99799	0.99237	0.5339	33.76	7.04	30.99	71.78	38.33	3.45	8.04	4.29	1.04	80.86	43.17
R 18	0.99156	0.99022	0.99798	0.99231	0.5134	33.47	6.97	30.92	71.37	36.64	3.43	7.99	4.10	1.03	80.40	41.28
R 19	0.99149	0.99012	0.99798	0.99225	0.4936	33.19	6.91	30.86	70.96	35.03	3.40	7.95	3.92	1.02	79.93	39.45
R 20	0.99141	0.99002	0.99798	0.99219	0.4746	32.91	6.84	30.80	70.55	33.48	3.37	7.91	3.75	1.02	79.47	37.72
R 21	0.99134	0.98992	0.99797	0.99213	0.4564	32.63	6.77	30.74	70.13	32.01	3.34	7.87	3.59	1.01	79.01	36.06
R 22	0.99126	0.98982	0.99797	0.99206	0.4388	32.34	6.70	30.67	69.72	30.59	3.31	7.82	3.43	1.00	78.54	34.46
R 23	0.99119	0.98971	0.99796	0.99200	0.4220	32.06	6.63	30.61	69.31	29.25	3.28	7.78	3.28	0.99	78.08	32.95
R 24	0.99111	0.98961	0.99796	0.99194	0.4057	31.78	6.57	30.55	68.89	27.95	3.25	7.74	3.14	0.98	77.61	31.49
R 25	0.99103	0.98951	0.99796	0.99187	0.3901	31.50	6.50	30.49	68.48	26.71	3.22	7.70	3.00	0.98	77.15	30.10
R 26	0.99095	0.98939	0.99795	0.99180	0.3751	31.21	6.43	30.43	68.05	25.53	3.19	7.65	2.87	0.97	76.69	28.77
R 27	0.99086	0.98927	0.99795	0.99174	0.3607	30.93	6.36	30.36	67.65	24.40	3.17	7.61	2.74	0.96	76.22	27.49
R 28	0.99078	0.98916	0.99794	0.99167	0.3468	30.65	6.29	30.30	67.24	23.32	3.14	7.57	2.62	0.95	75.76	26.27
R 29	0.99069	0.98904	0.99794	0.99160	0.3335	30.37	6.22	30.24	66.83	22.29	3.11	7.52	2.51	0.94	75.30	25.11
R 30	0.99061	0.98892	0.99793	0.99153	0.3207	30.08	6.16	30.18	66.41	21.30	3.08	7.48	2.40	0.94	74.83	24.00
R 31	0.99052	0.98879	0.99793	0.99145	0.3083	29.80	6.09	30.11	66.00	20.35	3.05	7.44	2.29	0.93	74.37	22.93
R 32	0.99043	0.98867	0.99793	0.99138	0.2965	29.52	6.02	30.05	65.59	19.45	3.02	7.40	2.19	0.92	73.91	21.91
R 33	0.99034	0.98854	0.99792	0.99130	0.2851	29.23	5.95	29.99	65.18	18.58	2.99	7.35	2.10	0.91	73.44	20.94
R 34	0.99024	0.98840	0.99792	0.99123	0.2741	28.95	5.88	29.93	64.76	17.75	2.96	7.31	2.00	0.90	72.98	20.00
R 35	0.99014	0.98827	0.99791	0.99115	0.2636	28.67	5.81	29.86	64.35	16.96	2.93	7.27	1.92	0.90	72.52	19.11
R 36	0.99005	0.98813	0.99791	0.99107	0.2534	28.39	5.75	29.80	63.94	16.20	2.91	7.23	1.83	0.89	72.05	18.26
R 37	0.98995	0.98798	0.99790	0.99099	0.2437	28.10	5.68	29.74	63.52	15.48	2.88	7.18	1.75	0.88	71.59	17.45
R 38	0.98984	0.98784	0.99790	0.99091	0.2343	27.82	5.61	29.68	63.11	14.79	2.85	7.14	1.67	0.87	71.12	16.66
R 39	0.98974	0.98769	0.99790	0.99083	0.2253	27.54	5.54	29.62	62.70	14.13	2.82	7.10	1.60	0.86	70.66	15.92
R 40	0.98963	0.98754	0.99789	0.99074	0.2166	27.26	5.47	29.55	62.28	13.49	2.79	7.06	1.53	0.86	70.20	15.20
R 41	0.98953	0.98738	0.99789	0.99065	0.2083	26.97	5.41	29.49	61.87	12.89	2.76	7.01	1.46	0.85	69.73	14.53
R 42	0.98941	0.98722	0.99788	0.99057	0.2003	26.69	5.34	29.43	61.46	12.31	2.73	6.97	1.40	0.84	69.27	13.87
R 43	0.98930	0.98705	0.99788	0.99048	0.1926	26.41	5.27	29.37	61.04	11.76	2.70	6.93	1.33	0.83	68.81	13.25
R 44	0.98919	0.98688	0.99788	0.99039	0.1852	26.13	5.20	29.30	60.63	11.23	2.67	6.89	1.28	0.83	68.34	12.66
R 45	0.98907	0.98671	0.99787	0.99029	0.1780	25.84	5.13	29.24	60.22	10.72	2.65	6.84	1.22	0.82	67.88	12.08
R 46	0.98895	0.98653	0.99786	0.99020	0.1712	25.56	5.06	29.18	59.80	10.24	2.62	6.80	1.16	0.81	67.42	11.54
R 47	0.98882	0.98634	0.99786	0.99010	0.1646	25.28	5.00	29.12	59.39	9.78	2.59	6.76	1.11	0.80	66.95	11.02
R 48	0.98870	0.98615	0.99785	0.99000	0.1583	25.00	4.93	29.05	58.98	9.34	2.56	6.72	1.06	0.79	66.49	10.53
R 49	0.98857	0.98596	0.99785	0.98990	0.1522	24.71	4.86	28.99	58.57	8.91	2.53	6.67	1.02	0.79	66.02	10.05
R 50	0.98844	0.98576	0.99784	0.98980	0.1463	24.43	4.79	28.93	58.15	8.51	2.50	6.63	0.97	0.78	65.56	9.59
R 51	0.98830	0.98555	0.99784	0.98969	0.1407	24.15	4.72	28.87	57.74	8.12	2.47	6.59	0.93	0.77	65.10	9.16
R 52	0.98816	0.98534	0.99784	0.98958	0.1353	23.87	4.65	28.80	57.33	7.76	2.44	6.55	0.89	0.76	64.63	8.74
R 53	0.98802	0.98513	0.99783	0.98947	0.1301	23.58	4.59	28.74	56.91	7.40	2.41	6.50	0.85	0.75	64.17	8.35
R 54	0.98787	0.98490	0.99783	0.98936	0.1251	23.30	4.52	28.68	56.50	7.07	2.38	6.46	0.81	0.75	63.71	7.97
合計						1,504.13	310.67	1,503.08	3,317.88	1,322.53	153.95	373.61	148.31	46.84	3,738.33	1,489.83

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(大野東・和泉区間)	2	14.0km

## ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				86,534	
	改良費				21,570	
		土工	m3	1,539,500	9,705	切土(26万m3)、盛土(54万m3)、捨土(74万m3)
		軟弱地盤工	式	1	5,700	
		法面工	m2	111,090	4,046	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	459	補強土壁、L型擁壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	660	
		排水工	式	1	1,000	調整池
	橋梁費		m	459	6,703	全5橋
		100m以上	m	273	3,911	1橋
		100m未満	m	186	2,792	4橋
	トンネル費				53,067	
		NATM	m	10,336	53,067	4本(上下線)
	IC・JCT費		箇所	4	2,116	
		IC	箇所	4	2,116	立体Y型(4箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費		m2	155,381	2,799	
		車道舗装	m2	155,381	2,799	
		歩道舗装	m2			
	付帯施設費		式	1	279	
		交通管理施設工	式	1	279	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費		式	1	2,496	
	用地費		式	1	1,513	
		山林・原野	m2	146,163	150	
		田畑	m2	154,666	1,303	
		宅地	m2	4,245	22	
		その他	m2	6,130	38	
	補償費		式	1	983	
③	間接経費		式	1	5,770	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				94,800	

## 事業全体

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(大野東・和泉)	2	14.0km

## ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	14.0	6,350	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	13,650	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			20,000	

## 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(大野東・和泉区間)	2	14.0km

## ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				51,575	
	改良費				8,817	
		土工	m3	877,515	2,054	切土(18万m3)、盛土(38万m3)、捨土(51万m3)
		軟弱地盤工	式	1	3,249	
		法面工	m2	40,241	2,306	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	262	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	376	
		排水工	式	1	570	調整池
	橋梁費		m	383	1,407	
		100m以上	m	273	703	PC橋 1橋
		100m未満	m	110	704	PC橋 1橋、鋼橋 1橋
	トンネル費		式	1	37,067	
		NATM	m	8,919	37,067	4本
	IC・JCT費		箇所	4	1,206	
		IC	箇所	4	1,206	立体Y型(4箇所)
		JCT	箇所			
	舗装費		m2	155,381	2,799	
		車道舗装	m2	155,381	2,799	
		歩道舗装	m2			
	付帯施設費		式	1	279	
		交通管理施設工	式	1	279	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費		式	1	171	
	用地費		m2	0	0	
		山林・原野	m2	0	0	
		田畑	m2	0	0	
		宅地	m2	0	0	
		その他	m2	0	0	
	補償費		式	1	171	
③	間接経費		式	1	2,331	地質調査、測量、設計にかかる費用等
	全体事業費				54,077	

## 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(大野東・和泉)	2	14.0km

## ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	14.0	6,350	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	13,650	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			20,000	

## 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



No. 6  
近畿地方整備局  
事業評価監視委員会  
令和元年度第3回

# 一般国道158号

お お の あ ぶ ら さ か

# 大野油坂道路

い ず み あ ぶ ら さ か

# (和泉・油坂区間)

【再評価】

令和元年11月  
近畿地方整備局

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道158号 大野油坂道路 (和泉・油坂区間)
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チャエックの根拠
事業の効率性	<input type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 0.7 (経済的純現在価値 (B-C) = -260億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 2.3%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 0.9 (経済的純現在価値 (B-C) = -94億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 3.3%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標	指標チャエックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</li> <li><input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</li> <li><input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</li> <li><input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</li> <li><input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</li> <li><input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</li> <li><input checked="" type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</li> </ul>	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 78528万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 31万人・時間/年 (145423万人・時間/年⇒145392万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について : 一般国道158号 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 22万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 10割削減  大野市市営バス (前坂線)
物流効率化の支援		大野市 (さといも)、主な出荷先 福井市 (福井市中央卸売市場)、岐阜市 (岐阜市中央卸売市場)  総重量25tの車両・IS0規格背高海上コンテナ輸送車 通行規制 (国道158号 (大野市中津川～真市布間))

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり <input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である <input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km <sup>2</sup> 以下である市街地内での事業である <input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する <input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる <input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけあり <input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり <input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する <input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短时间内で連絡する路線を構成する <input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する <input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する <input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される <input type="checkbox"/> 特別立法に基づく事業である <input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である <input type="checkbox"/> 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンポル的な道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	<p>大野市～郡上市</p> <p>大野市(旧和泉村役場)～郡上市(所要時間:44分→41分)</p> <p>越前美濃街道広域観光交流の支援、越前おおの観光戦略ビジョン、大野市和泉地区化石保全活用計画、越前おおのブランド戦略</p> <p>大野まちなか観光(年間観光客入込数:883千人/年 H30年)、九頭竜湖(年間観光客入込数:291千人/年 H30年)</p>	
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/2h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適性・安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
		無電柱化による美しい街並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
		安全で安心できるくらしの確保	<input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	

3. 安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>	<p><input type="checkbox"/> 現道等に歩行者数率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p><input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業57年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p><input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A路線としての位置づけがある場合）</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する</p> <p><input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす</p>	<p>国道158号（大野市良血～大野市東市布区間）</p> <p>事前通行規制区間 国道158号 大野市下唯野～大野市東市布区間</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p><input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される</p>	<p>CO2排出削減量：56617.18t-CO2/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 排出削減量：10.94t/年、排出削減率：8割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてNOx排出増加量：43.04t/年</p> <p>（推計結果） 評価対象区間（現道/平行区間等）：一般国道158号 排出削減量：0.63t/年、排出削減率：8割削減 （ハイパス事業の場合）ハイパス等についてSPM排出増加量：2.43t/年</p>
5. その他	<p>他のプロジェクトとの関係</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p><input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p>	<p>大野都市計画区域マスタープランにおいて整備する予定の路線に位置づけ</p> <p>中部縦貫自動車道の一部であり、隣接する永平寺大野道路（L=26.4km、全線開通済）、油坂峠道路（L=11.3km、全線開通済）と一体的に整備する必要がある</p> <p>第五次大野市総合計画 後期基本計画（中部縦貫自動車道の整備促進） 大野市都市マスタープラン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井県民の将来ビジョン（中部縦貫自動車道の整備促進） 福井ふるさと元氣宣言（中部縦貫自動車道の整備促進） 道路の中期計画（近畿地方版）（高規格道路の整備）</p>

(再評価)

様式 - 2

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道158号	大野油坂道路 (和泉・油坂区間)	L = 15.5km	高規格	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
8,400	2車線	近畿地方整備局

### ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和1年度		
単純合計	1,020億円	202億円	1,223億円
うち残事業分	862億円	202億円	1,064億円
基準年における 現在価値 (C)	915億円	72億円	987億円
うち残事業分	749億円	72億円	820億円

### ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和1年度			
供用年	令和7年度			
単年便益 (初年便益)	40億円	3.8億円	0.65億円	44億円
基準年における 現在価値 (B)	653億円	63億円	10億円	726億円
うち残事業分	653億円	63億円	10億円	726億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	0.7
経済的純現在価値（事業全体）	-260億円
経済的内部収益率（事業全体）	2.3%
費用便益比（残事業）	0.9
経済的純現在価値（残事業）	-94億円
経済的内部収益率（残事業）	3.3%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	8,400台/日	±10%	0.65~0.84
事業費	862億円	±10%	0.68~0.80
事業期間	5年	±20%	0.71~0.75

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	8,400台/日	±10%	0.78~1.01
事業費	862億円	±10%	0.81~0.97
事業期間	5年	±20%	0.86~0.90

# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：大野油坂道路（和泉・油坂区間）（事業全体）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (15.5km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	0	8,400	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	0	18	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	0.00	32.78	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	一般国道 158号  (18.5km)	交通量	[台/日]	4,500	400
		走行時間	[分]	30	25
		走行時間費用	[億円/年]	27.66	1.91
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26,653.5km)	走行時間費用	[億円/年]	90,984.96	90,938.16	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,687.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	91,012.62	90,972.84	39.78

※1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

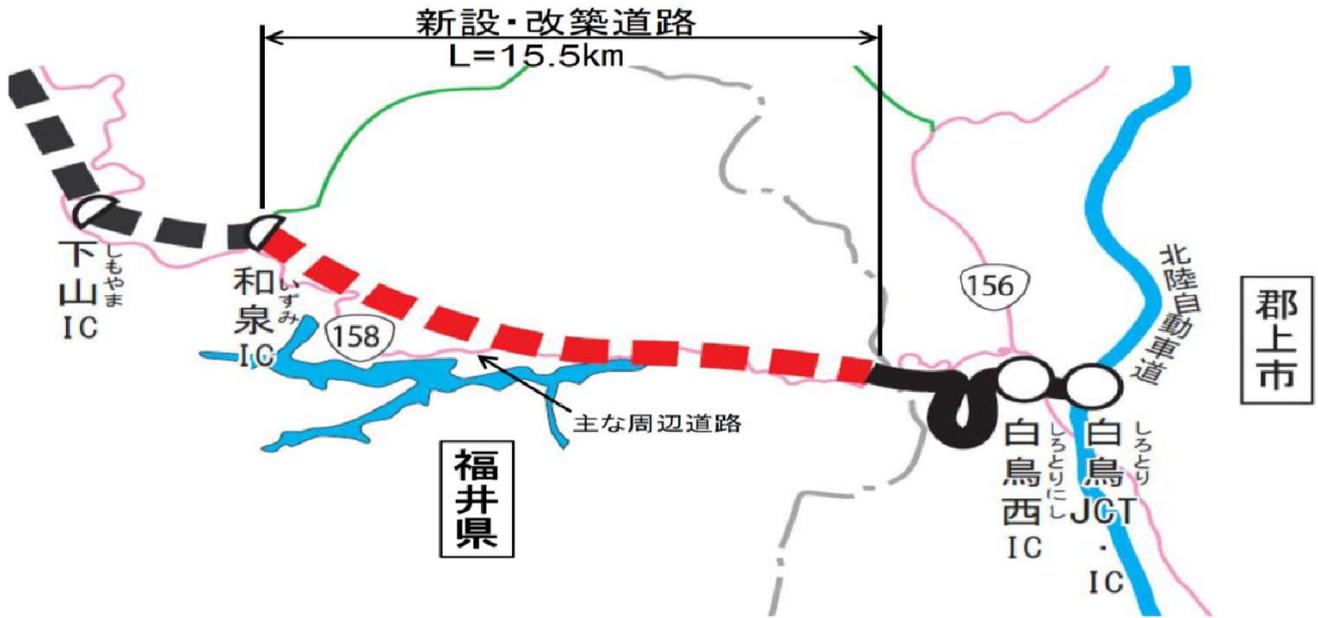
※2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



# 交通状況の変化

様式-3①

## 事業名：大野油坂道路（和泉・油坂区間）（残事業）

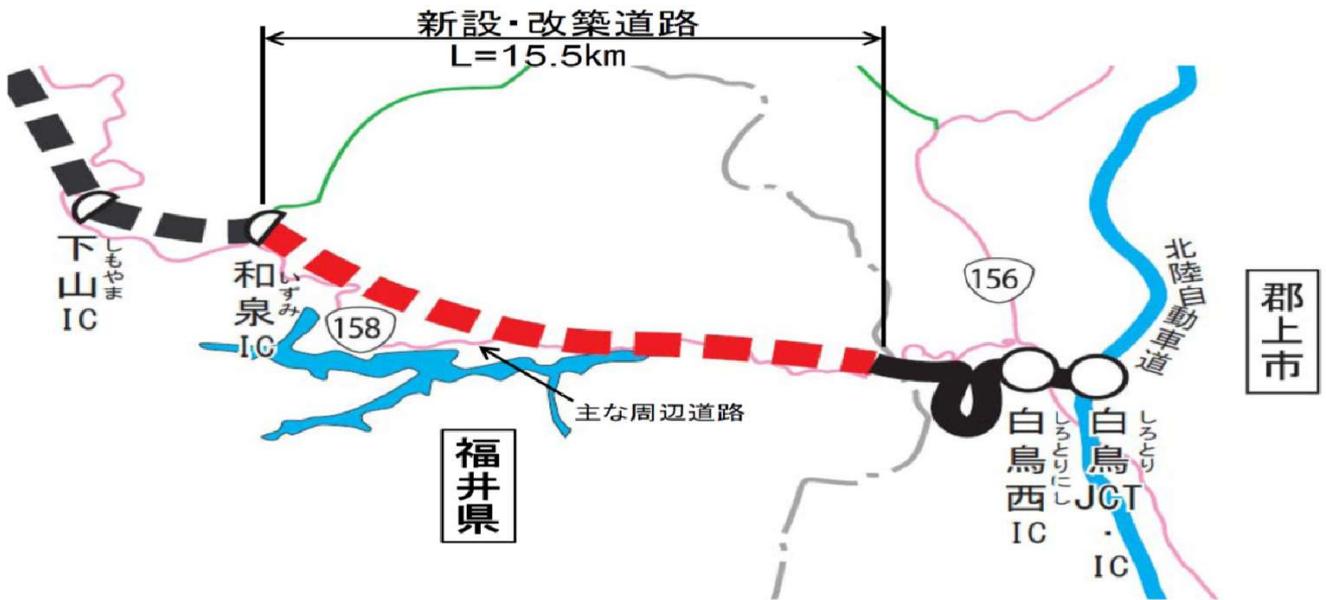
（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (15.5km)	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	0	8,400	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	0	18	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	0.00	32.78	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	一般国道 158号  (18.5km)	交通量	[台/日]	4,500	400
		走行時間	[分]	30	25
		走行時間費用	[億円/年]	27.66	1.91
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
③その他道路合計 (26,653.5km)	走行時間費用	[億円/年]	90,984.96	90,938.16	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：26,687.5km	走行時間短縮便益	[億円/年]	91,012.62	90,972.84	39.78

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②に該当する道路を明示すること)



## 費用便益分析の条件

事業名：大野油坂道路(和泉・油坂区間)

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和1年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (令和12年)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
	その他( )		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他( BPR関数と転換率式の併用による配分 )	<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	( ) %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 過去10年の実績値より算出	( 6 ) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	( ) 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				



## 費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道158号 大野油坂道路(和泉・油坂区間)

年次	年度	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
				0.29		15.5	4.45
-13年目	H 24	1.3159	99.0	3.18	4.35		
-12年目	H 25	1.2653	99.0	2.34	3.08		
-11年目	H 26	1.2167	101.5	3.70	4.57		
-10年目	H 27	1.1699	103.0	3.33	3.90		
-9年目	H 28	1.1249	102.8	4.64	5.23		
-8年目	H 29	1.0816	103.0	26.93	29.13		
-7年目	H 30	1.0400	103.0	41.70	43.37		
-6年目	R 1	1.0000	103.0	72.71	72.71		
-5年目	R 2	0.9615	103.0	95.50	91.82		
-4年目	R 3	0.9246	103.0	100.03	92.48		
-3年目	R 4	0.8890	103.0	113.64	101.02		
-2年目	R 5	0.8548	103.0	281.82	240.90		
-1年目	R 6	0.8219	103.0	270.94	222.68		
供用開始年次	R 7	0.7903	103.0			4.05	3.20
1年目	R 8	0.7599	103.0			4.05	3.07
2年目	R 9	0.7307	103.0			4.05	2.96
3年目	R 10	0.7026	103.0			4.05	2.84
4年目	R 11	0.6756	103.0			4.05	2.73
5年目	R 12	0.6496	103.0			4.05	2.63
6年目	R 13	0.6246	103.0			4.05	2.53
7年目	R 14	0.6006	103.0			4.05	2.43
8年目	R 15	0.5775	103.0			4.05	2.34
9年目	R 16	0.5553	103.0			4.05	2.25
10年目	R 17	0.5339	103.0			4.05	2.16
11年目	R 18	0.5134	103.0			4.05	2.08
12年目	R 19	0.4936	103.0			4.05	2.00
13年目	R 20	0.4746	103.0			4.05	1.92
14年目	R 21	0.4564	103.0			4.05	1.85
15年目	R 22	0.4388	103.0			4.05	1.78
16年目	R 23	0.4220	103.0			4.05	1.71
17年目	R 24	0.4057	103.0			4.05	1.64
18年目	R 25	0.3901	103.0			4.05	1.58
19年目	R 26	0.3751	103.0			4.05	1.52
20年目	R 27	0.3607	103.0			4.05	1.46
21年目	R 28	0.3468	103.0			4.05	1.40
22年目	R 29	0.3335	103.0			4.05	1.35
23年目	R 30	0.3207	103.0			4.05	1.30
24年目	R 31	0.3083	103.0			4.05	1.25
25年目	R 32	0.2965	103.0			4.05	1.20
26年目	R 33	0.2851	103.0			4.05	1.15
27年目	R 34	0.2741	103.0			4.05	1.11
28年目	R 35	0.2636	103.0			4.05	1.07
29年目	R 36	0.2534	103.0			4.05	1.03
30年目	R 37	0.2437	103.0			4.05	0.99
31年目	R 38	0.2343	103.0			4.05	0.95
32年目	R 39	0.2253	103.0			4.05	0.91
33年目	R 40	0.2166	103.0			4.05	0.88
34年目	R 41	0.2083	103.0			4.05	0.84
35年目	R 42	0.2003	103.0			4.05	0.81
36年目	R 43	0.1926	103.0			4.05	0.78
37年目	R 44	0.1852	103.0			4.05	0.75
38年目	R 45	0.1780	103.0			4.05	0.72
39年目	R 46	0.1712	103.0			4.05	0.69
40年目	R 47	0.1646	103.0			4.05	0.67
41年目	R 48	0.1583	103.0			4.05	0.64
42年目	R 49	0.1522	103.0			4.05	0.62
43年目	R 50	0.1463	103.0			4.05	0.59
44年目	R 51	0.1407	103.0			4.05	0.57
45年目	R 52	0.1353	103.0			4.05	0.55
46年目	R 53	0.1301	103.0			4.05	0.53
47年目	R 54	0.1251	103.0			4.05	0.51
48年目	R 55	0.1203	103.0			4.05	0.49
49年目	R 56	0.1157	103.0	-1.89	-0.22	4.05	0.47
合計				1018.57	915.02	202.27	71.50
単純事業費計				1020.46		202.27	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 一般国道158号 大野油坂道路(和泉・油坂区間)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)	単価(億円)
				0.29	15.5		4.45
-5年目	R 2	0.9615	103.0	95.50	91.82		
-4年目	R 3	0.9246	103.0	100.03	92.48		
-3年目	R 4	0.8890	103.0	113.64	101.02		
-2年目	R 5	0.8548	103.0	281.82	240.90		
-1年目	R 6	0.8219	103.0	270.94	222.68		
供用開始年次	R 7	0.7903	103.0			4.05	3.20
1年目	R 8	0.7599	103.0			4.05	3.07
2年目	R 9	0.7307	103.0			4.05	2.96
3年目	R 10	0.7026	103.0			4.05	2.84
4年目	R 11	0.6756	103.0			4.05	2.73
5年目	R 12	0.6496	103.0			4.05	2.63
6年目	R 13	0.6246	103.0			4.05	2.53
7年目	R 14	0.6006	103.0			4.05	2.43
8年目	R 15	0.5775	103.0			4.05	2.34
9年目	R 16	0.5553	103.0			4.05	2.25
10年目	R 17	0.5339	103.0			4.05	2.16
11年目	R 18	0.5134	103.0			4.05	2.08
12年目	R 19	0.4936	103.0			4.05	2.00
13年目	R 20	0.4746	103.0			4.05	1.92
14年目	R 21	0.4564	103.0			4.05	1.85
15年目	R 22	0.4388	103.0			4.05	1.78
16年目	R 23	0.4220	103.0			4.05	1.71
17年目	R 24	0.4057	103.0			4.05	1.64
18年目	R 25	0.3901	103.0			4.05	1.58
19年目	R 26	0.3751	103.0			4.05	1.52
20年目	R 27	0.3607	103.0			4.05	1.46
21年目	R 28	0.3468	103.0			4.05	1.40
22年目	R 29	0.3335	103.0			4.05	1.35
23年目	R 30	0.3207	103.0			4.05	1.30
24年目	R 31	0.3083	103.0			4.05	1.25
25年目	R 32	0.2965	103.0			4.05	1.20
26年目	R 33	0.2851	103.0			4.05	1.15
27年目	R 34	0.2741	103.0			4.05	1.11
28年目	R 35	0.2636	103.0			4.05	1.07
29年目	R 36	0.2534	103.0			4.05	1.03
30年目	R 37	0.2437	103.0			4.05	0.99
31年目	R 38	0.2343	103.0			4.05	0.95
32年目	R 39	0.2253	103.0			4.05	0.91
33年目	R 40	0.2166	103.0			4.05	0.88
34年目	R 41	0.2083	103.0			4.05	0.84
35年目	R 42	0.2003	103.0			4.05	0.81
36年目	R 43	0.1926	103.0			4.05	0.78
37年目	R 44	0.1852	103.0			4.05	0.75
38年目	R 45	0.1780	103.0			4.05	0.72
39年目	R 46	0.1712	103.0			4.05	0.69
40年目	R 47	0.1646	103.0			4.05	0.67
41年目	R 48	0.1583	103.0			4.05	0.64
42年目	R 49	0.1522	103.0			4.05	0.62
43年目	R 50	0.1463	103.0			4.05	0.59
44年目	R 51	0.1407	103.0			4.05	0.57
45年目	R 52	0.1353	103.0			4.05	0.55
46年目	R 53	0.1301	103.0			4.05	0.53
47年目	R 54	0.1251	103.0			4.05	0.51
48年目	R 55	0.1203	103.0			4.05	0.49
49年目	R 56	0.1157	103.0	-0.74	-0.09	4.05	0.47
合計				861.17	748.81	202.27	71.50
単純事業費計				861.91		202.27	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名： 一般国道158号 大野油坂道路(和泉・油坂区間)

便益の現在価値算定表(事業全体)

年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)		GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)		
	乗用車類	小型貨物		普通貨物	全車	① 計	①×(A)	現在価値 (2)×(A)	② 計	②×(A)	現在価値 (3)×(A)	③	現在価値 (1)~(3)		割引率4%	
供用開始年次 R 7	0.99914	0.99609	0.99807	0.7903	19.23	4.21	16.18	39.62	31.31	1.88	0.28	1.63	3.00	44.07	34.83	
1年目 R 8	0.99914	0.99590	0.99807	0.7903	19.21	4.15	16.29	39.65	30.13	1.87	0.28	1.64	3.80	44.10	33.51	
2年目 R 9	0.99914	0.99570	0.99806	0.7907	19.20	4.09	16.40	39.68	29.00	1.87	0.27	1.65	3.80	44.14	32.25	
3年目 R 10	0.99914	0.99549	0.99806	0.7926	19.18	4.03	16.50	39.71	27.90	1.87	0.27	1.67	3.81	44.17	31.03	
4年目 R 11	0.99914	0.99528	0.99806	0.7956	19.16	3.97	16.61	39.74	26.85	1.87	0.27	1.68	3.81	44.20	29.86	
5年目 R 12	0.99917	0.99076	0.99265	0.6496	19.15	3.91	16.71	39.78	25.84	1.87	0.26	1.69	3.82	44.24	28.74	
6年目 R 13	0.99910	0.99067	0.99259	0.6246	18.99	3.88	16.68	39.55	24.70	1.85	0.26	1.68	3.80	43.99	27.48	
7年目 R 14	0.99183	0.99059	0.99254	0.6006	18.84	3.84	16.65	39.33	23.62	1.84	0.26	1.68	3.78	43.74	26.27	
8年目 R 15	0.99177	0.99050	0.99248	0.5775	18.69	3.81	16.61	39.11	22.58	1.82	0.26	1.68	3.75	43.49	25.12	
9年目 R 16	0.99170	0.99041	0.99242	0.5553	18.53	3.77	16.58	38.88	21.59	1.81	0.25	1.67	3.73	43.24	24.01	
10年目 R 17	0.99163	0.99031	0.99237	0.5339	18.38	3.73	16.55	38.66	20.64	1.79	0.25	1.67	3.71	43.00	22.96	
11年目 R 18	0.99156	0.99022	0.99231	0.5134	18.23	3.70	16.51	38.44	19.73	1.78	0.25	1.67	3.69	42.75	21.95	
12年目 R 19	0.99149	0.99012	0.99225	0.4936	18.07	3.66	16.48	38.21	18.86	1.76	0.25	1.66	3.67	42.50	20.98	
13年目 R 20	0.99141	0.99002	0.99219	0.4746	17.92	3.62	16.45	37.99	18.03	1.75	0.24	1.66	3.65	42.25	20.05	
14年目 R 21	0.99134	0.98992	0.99213	0.4564	17.76	3.59	16.41	37.77	17.24	1.73	0.24	1.66	3.63	42.00	19.17	
15年目 R 22	0.99126	0.98982	0.99206	0.4388	17.61	3.55	16.38	37.54	16.47	1.72	0.24	1.65	3.61	41.75	18.32	
16年目 R 23	0.99119	0.98971	0.99200	0.4220	17.46	3.52	16.35	37.32	15.75	1.70	0.24	1.65	3.59	41.50	17.51	
17年目 R 24	0.99111	0.98961	0.99194	0.4057	17.30	3.48	16.31	37.10	15.05	1.69	0.23	1.65	3.57	41.25	16.74	
18年目 R 25	0.99103	0.98950	0.99187	0.3901	17.15	3.44	16.28	36.87	14.38	1.67	0.23	1.64	3.55	41.00	16.00	
19年目 R 26	0.99095	0.98939	0.99180	0.3751	16.99	3.41	16.25	36.65	13.75	1.66	0.23	1.64	3.52	40.76	15.29	
20年目 R 27	0.99086	0.98927	0.99175	0.3607	16.84	3.37	16.21	36.43	13.14	1.64	0.23	1.64	3.50	40.51	14.61	
21年目 R 28	0.99078	0.98916	0.99167	0.3468	16.69	3.34	16.18	36.20	12.56	1.63	0.22	1.63	3.48	40.26	13.96	
22年目 R 29	0.99069	0.98904	0.99160	0.3335	16.53	3.30	16.15	35.98	12.00	1.61	0.22	1.63	3.46	40.01	13.34	
23年目 R 30	0.99061	0.98892	0.99153	0.3207	16.38	3.26	16.11	35.76	11.47	1.60	0.22	1.63	3.44	39.76	12.75	
24年目 R 31	0.99052	0.98879	0.99145	0.3083	16.23	3.23	16.08	35.53	10.95	1.58	0.22	1.62	3.42	39.51	12.18	
25年目 R 32	0.99043	0.98867	0.99138	0.2965	16.07	3.19	16.05	35.31	10.47	1.57	0.21	1.62	3.40	39.26	11.64	
26年目 R 33	0.99034	0.98854	0.99130	0.2851	15.92	3.15	16.01	35.09	10.00	1.55	0.21	1.62	3.38	39.01	11.12	
27年目 R 34	0.99024	0.98840	0.99123	0.2741	15.76	3.12	15.98	34.86	9.56	1.54	0.21	1.61	3.36	38.76	10.63	
28年目 R 35	0.99014	0.98827	0.99115	0.2636	15.61	3.08	15.95	34.64	9.13	1.52	0.21	1.61	3.34	38.52	10.15	
29年目 R 36	0.99005	0.98813	0.99107	0.2534	15.46	3.05	15.91	34.42	8.72	1.51	0.20	1.61	3.32	38.27	9.70	
30年目 R 37	0.98995	0.98798	0.99099	0.2437	15.30	3.01	15.88	34.19	8.33	1.49	0.20	1.60	3.30	38.02	9.27	
31年目 R 38	0.98984	0.98784	0.99091	0.2343	15.15	2.97	15.85	33.97	7.96	1.48	0.20	1.60	3.28	37.77	8.85	
32年目 R 39	0.98974	0.98769	0.99083	0.2253	14.99	2.94	15.81	33.75	7.60	1.46	0.20	1.60	3.26	37.52	8.45	
33年目 R 40	0.98963	0.98754	0.99074	0.2166	14.84	2.90	15.78	33.52	7.26	1.45	0.19	1.59	3.23	37.27	8.07	
34年目 R 41	0.98953	0.98738	0.99065	0.2083	14.69	2.87	15.75	33.30	6.94	1.43	0.19	1.59	3.21	37.02	7.71	
35年目 R 42	0.98941	0.98722	0.99057	0.2003	14.53	2.83	15.71	33.08	6.63	1.42	0.19	1.59	3.19	36.77	7.37	
36年目 R 43	0.98930	0.98705	0.99048	0.1926	14.38	2.79	15.68	32.85	6.33	1.40	0.19	1.58	3.17	36.53	7.03	
37年目 R 44	0.98919	0.98688	0.99039	0.1852	14.23	2.76	15.65	32.63	6.04	1.39	0.18	1.58	3.15	36.28	6.72	
38年目 R 45	0.98907	0.98671	0.99029	0.1780	14.07	2.72	15.61	32.41	5.77	1.37	0.18	1.58	3.13	36.03	6.41	
39年目 R 46	0.98895	0.98653	0.99020	0.1712	13.92	2.68	15.58	32.18	5.51	1.36	0.18	1.57	3.11	35.78	6.13	
40年目 R 47	0.98882	0.98634	0.99010	0.1646	13.76	2.65	15.55	31.96	5.26	1.34	0.18	1.57	3.09	35.53	5.85	
41年目 R 48	0.98870	0.98615	0.99000	0.1583	13.61	2.61	15.51	31.74	5.02	1.33	0.18	1.57	3.07	35.28	5.59	
42年目 R 49	0.98857	0.98596	0.98990	0.1522	13.46	2.58	15.48	31.51	4.80	1.31	0.17	1.56	3.05	35.03	5.33	
43年目 R 50	0.98844	0.98576	0.98980	0.1463	13.30	2.54	15.45	31.29	4.58	1.30	0.17	1.56	3.03	34.78	5.09	
44年目 R 51	0.98830	0.98555	0.98974	0.1407	13.15	2.50	15.41	31.07	4.37	1.28	0.17	1.56	3.01	34.53	4.86	
45年目 R 52	0.98816	0.98534	0.98968	0.1353	12.99	2.47	15.38	30.84	4.17	1.27	0.17	1.55	2.99	34.29	4.64	
46年目 R 53	0.98802	0.98513	0.98961	0.1301	12.84	2.43	15.35	30.62	3.98	1.25	0.16	1.55	2.96	34.04	4.43	
47年目 R 54	0.98787	0.98490	0.98956	0.1251	12.69	2.40	15.32	30.40	3.80	1.24	0.16	1.55	2.94	33.79	4.23	
48年目 R 55	0.98773	0.98467	0.98952	0.1203	12.53	2.36	15.28	30.17	3.63	1.22	0.16	1.54	2.92	33.54	4.03	
49年目 R 56	0.98757	0.98443	0.98943	0.1157	12.38	2.32	15.25	29.95	3.47	1.21	0.16	1.54	2.90	33.29	3.85	
合計					805.36	160.78	801.11	1,767.26	652.89	78.56	10.77	80.84	170.18	62.76	1,965.10	726.04

箇所名： 一般国道158号 大野油坂道路(和泉・油坂区間)

年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率		GDP デフレーター	割引率 (A)	走行時間便益 (億円)				走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)		
	乗用車類	小型貨物			普通貨物	全車	乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 (1)×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物		②計	現在価値 (2)×(A)
R 1	0.99914	0.99609	0.99807	0.7903	19.23	4.21	16.18	39.62	31.31	1.88	0.28	1.63	3.79	3.00	0.65	34.83	
R 7	0.99914	0.98590	1.00649	0.99807	19.21	4.15	16.29	39.65	30.13	1.87	0.28	1.64	3.80	2.88	0.65	44.10	
R 8	0.99914	0.98570	1.00645	0.99806	19.20	4.09	16.40	39.68	29.00	1.87	0.27	1.65	3.80	2.78	0.65	44.14	
R 9	0.99914	0.98549	1.00641	0.99806	19.18	4.03	16.50	39.71	27.90	1.87	0.27	1.67	3.81	2.67	0.65	44.17	
R 10	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	19.16	3.97	16.61	39.74	26.85	1.87	0.27	1.68	3.81	2.58	0.65	44.20	
R 11	0.99914	0.98507	1.00633	0.99806	19.15	3.91	16.71	39.78	25.84	1.87	0.26	1.69	3.82	2.48	0.65	44.24	
R 12	0.99914	0.98486	1.00629	0.99806	18.99	3.88	16.68	39.55	24.70	1.85	0.26	1.68	3.80	2.37	0.64	43.99	
R 13	0.99914	0.98465	1.00625	0.99806	18.84	3.84	16.65	39.33	23.62	1.84	0.26	1.68	3.78	2.27	0.64	43.74	
R 14	0.99914	0.98444	1.00621	0.99806	18.69	3.81	16.61	39.11	22.58	1.82	0.26	1.68	3.75	2.17	0.63	43.49	
R 15	0.99914	0.98423	1.00617	0.99806	18.53	3.77	16.58	38.88	21.59	1.81	0.25	1.67	3.73	2.07	0.63	43.24	
R 16	0.99914	0.98402	1.00613	0.99806	18.38	3.73	16.55	38.66	20.64	1.79	0.25	1.67	3.71	1.98	0.62	43.00	
R 17	0.99914	0.98381	1.00609	0.99806	18.23	3.70	16.51	38.44	19.73	1.78	0.25	1.67	3.69	1.90	0.62	42.75	
R 18	0.99914	0.98360	1.00605	0.99806	18.07	3.66	16.48	38.21	18.86	1.76	0.25	1.66	3.67	1.81	0.61	42.50	
R 19	0.99914	0.98339	1.00601	0.99806	17.92	3.62	16.45	37.99	18.03	1.75	0.24	1.66	3.65	1.73	0.61	42.25	
R 20	0.99914	0.98318	1.00597	0.99806	17.76	3.59	16.41	37.77	17.24	1.73	0.24	1.66	3.63	1.66	0.60	42.00	
R 21	0.99914	0.98297	1.00593	0.99806	17.61	3.55	16.38	37.54	16.47	1.72	0.24	1.65	3.61	1.58	0.60	41.75	
R 22	0.99914	0.98276	1.00589	0.99806	17.46	3.52	16.35	37.32	15.75	1.70	0.24	1.65	3.59	1.51	0.59	41.50	
R 23	0.99914	0.98255	1.00585	0.99806	17.30	3.48	16.31	37.10	15.05	1.69	0.23	1.65	3.57	1.45	0.59	41.25	
R 24	0.99914	0.98234	1.00581	0.99806	17.15	3.44	16.28	36.87	14.38	1.67	0.23	1.64	3.55	1.38	0.59	41.00	
R 25	0.99914	0.98213	1.00577	0.99806	16.99	3.41	16.25	36.65	13.75	1.66	0.23	1.64	3.53	1.32	0.58	40.76	
R 26	0.99914	0.98192	1.00573	0.99806	16.84	3.37	16.21	36.43	13.14	1.64	0.23	1.64	3.50	1.26	0.58	40.51	
R 27	0.99914	0.98171	1.00569	0.99806	16.69	3.34	16.18	36.20	12.56	1.63	0.22	1.63	3.48	1.21	0.57	40.26	
R 28	0.99914	0.98150	1.00565	0.99806	16.53	3.30	16.15	35.98	12.00	1.61	0.22	1.63	3.46	1.16	0.57	40.01	
R 29	0.99914	0.98129	1.00561	0.99806	16.38	3.26	16.11	35.76	11.47	1.60	0.22	1.63	3.44	1.10	0.56	39.76	
R 30	0.99914	0.98108	1.00557	0.99806	16.23	3.23	16.08	35.53	10.95	1.58	0.22	1.62	3.42	1.05	0.56	39.51	
R 31	0.99914	0.98087	1.00553	0.99806	16.07	3.19	16.05	35.31	10.47	1.57	0.21	1.62	3.40	1.01	0.55	39.26	
R 32	0.99914	0.98066	1.00549	0.99806	15.92	3.15	16.01	35.09	10.00	1.55	0.21	1.62	3.38	0.96	0.55	39.01	
R 33	0.99914	0.98045	1.00545	0.99806	15.76	3.12	15.98	34.86	9.56	1.54	0.21	1.61	3.36	0.92	0.54	38.76	
R 34	0.99914	0.98024	1.00541	0.99806	15.61	3.08	15.95	34.64	9.13	1.52	0.21	1.61	3.34	0.88	0.54	38.52	
R 35	0.99914	0.98003	1.00537	0.99806	15.46	3.05	15.91	34.42	8.72	1.51	0.20	1.61	3.32	0.84	0.53	38.27	
R 36	0.99914	0.97982	1.00533	0.99806	15.30	3.01	15.88	34.19	8.33	1.49	0.20	1.60	3.30	0.80	0.53	38.02	
R 37	0.99914	0.97961	1.00529	0.99806	15.15	2.97	15.85	33.97	7.96	1.48	0.20	1.60	3.28	0.77	0.52	37.77	
R 38	0.99914	0.97940	1.00525	0.99806	15.00	2.94	15.81	33.75	7.60	1.46	0.20	1.60	3.26	0.73	0.52	37.52	
R 39	0.99914	0.97919	1.00521	0.99806	14.84	2.90	15.78	33.52	7.26	1.45	0.19	1.59	3.23	0.70	0.51	37.27	
R 40	0.99914	0.97898	1.00517	0.99806	14.69	2.87	15.75	33.30	6.94	1.43	0.19	1.59	3.21	0.67	0.51	37.02	
R 41	0.99914	0.97877	1.00513	0.99806	14.53	2.83	15.71	33.08	6.63	1.42	0.19	1.59	3.19	0.64	0.50	36.77	
R 42	0.99914	0.97856	1.00509	0.99806	14.38	2.79	15.68	32.85	6.33	1.40	0.19	1.58	3.17	0.61	0.50	36.53	
R 43	0.99914	0.97835	1.00505	0.99806	14.23	2.76	15.65	32.63	6.04	1.39	0.18	1.58	3.15	0.58	0.49	36.28	
R 44	0.99914	0.97814	1.00501	0.99806	14.07	2.72	15.61	32.41	5.77	1.37	0.18	1.58	3.13	0.56	0.49	36.03	
R 45	0.99914	0.97793	1.00497	0.99806	13.92	2.68	15.58	32.18	5.51	1.36	0.18	1.57	3.11	0.53	0.49	35.78	
R 46	0.99914	0.97772	1.00493	0.99806	13.76	2.65	15.55	31.96	5.26	1.34	0.18	1.57	3.09	0.51	0.48	35.53	
R 47	0.99914	0.97751	1.00489	0.99806	13.61	2.61	15.51	31.74	5.02	1.33	0.18	1.57	3.07	0.49	0.48	35.28	
R 48	0.99914	0.97730	1.00485	0.99806	13.46	2.58	15.48	31.51	4.80	1.31	0.17	1.56	3.05	0.46	0.47	35.03	
R 49	0.99914	0.97709	1.00481	0.99806	13.30	2.54	15.45	31.29	4.58	1.30	0.17	1.56	3.03	0.44	0.47	34.78	
R 50	0.99914	0.97688	1.00477	0.99806	13.15	2.50	15.41	31.07	4.37	1.28	0.17	1.56	3.01	0.42	0.46	34.53	
R 51	0.99914	0.97667	1.00473	0.99806	12.99	2.47	15.38	30.84	4.17	1.27	0.17	1.55	2.99	0.40	0.46	34.29	
R 52	0.99914	0.97646	1.00469	0.99806	12.84	2.43	15.35	30.62	3.98	1.25	0.16	1.55	2.96	0.39	0.45	34.04	
R 53	0.99914	0.97625	1.00465	0.99806	12.69	2.40	15.32	30.40	3.80	1.24	0.16	1.55	2.94	0.37	0.45	33.79	
R 54	0.99914	0.97604	1.00461	0.99806	12.53	2.36	15.28	30.18	3.63	1.22	0.16	1.54	2.92	0.35	0.44	33.54	
R 55	0.99914	0.97583	1.00457	0.99806	12.38	2.32	15.25	29.95	3.47	1.21	0.16	1.54	2.90	0.34	0.44	33.29	
R 56	0.99914	0.97562	1.00453	0.99806	12.23	2.28	15.21	29.73	3.31	1.20	0.16	1.54	2.88	0.33	0.44	33.04	
合計					805.36	160.78	801.11	1,767.26	652.89	78.56	10.77	80.84	170.18	62.76	27.66	1,965.10	726.04

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(和泉・油坂区間)	2	15.5km

## ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				104,386	
	改良費				15,674	
		土工	m3	1,927,168	8,294	切土(41万m3)、盛土(45万m3)、捨土(106万m3)
		軟弱地盤工	式	1	1,500	
		法面工	m2	110,456	3,060	切土法面、盛土法面
		雪崩予防柵	m	180	90	
		擁壁工	式	1	230	補強土壁、L型擁壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	10	
		排水工	式	1	2,480	
		雑工	式	1	10	
	橋梁費		m	2,205	31,942	全20橋
		100m以上	m	1,628	26,216	10橋
		100m未満	m	577	5,726	10橋
	トンネル費				52,440	
		NATM	m	10,186	52,440	4本(上下線)
	IC・JCT費		箇所	2	790	
		IC	箇所	2	790	変形ダイヤモンド型(1)、OFF・ONランプ(1)
		JCT	箇所			
	舗装費		m2	173,170	3,150	
		車道舗装	m2	173,170	3,150	
		歩道舗装	m2			
	付帯施設費		式	1	390	
		付帯工事費	式	1	390	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②	用地及補償費		式	1	338	
	用地費		式	1	189	
		山林・原野	m2	178,038	116	
		田畑	m2	34,904	62	
		宅地	m2	3,603	4	
		その他	m2	19,349	7	
	補償費		式	1	149	
③	間接経費		式	1	14,276	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				119,000	

## 事業全体

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(和泉・油坂)	2	15.5km

## ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	15.5	7,050	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	15,200	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			22,250	

## 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(和泉・油坂区間)	2	15.5km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					92,543	
	改良費				10,217	
		土工	m3	1,632,311	3,952	切土(38万m3)、盛土(41万m3)、捨土(98万m3)
		軟弱地盤工	m2	1	1,271	
		法面工	m2	81,795	2,592	切土法面、盛土法面
		雪崩予防柵	m	180	90	
		擁壁工	式	1	195	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		函渠工	式	1	8	
		排水工	式	1	2,101	
		雑工	式	1	8	
	橋梁費		m	2,205	31,054	
		100m以上	m	1,628	24,889	PC橋 6本、鋼橋 4本
		100m未満	m	577	6,165	PC橋 9本、鋼橋 1本
	トンネル費		式	1	47,271	
		NATM	m	10,107	47,271	6本
	IC・JCT費		箇所	2	669	
		IC	箇所	2	669	変形ダイヤモンド型(1)、OFF・ONランプ(1)
		JCT	箇所			
	舗装費		m2	173,170	3,212	
		車道舗装	m2	173,170	3,212	
		歩道舗装	m2			
	付帯施設費		式	1	120	
		付帯工事費	式	1	120	標識工、防護柵工、道路照明等
		遮音壁	m			
②用地及補償費			式	1	135	
	用地費		式	1	74	
		山林・原野	m2	107,083	39	
		田畑	m2	25,523	29	
		宅地	m2	3,521	4	
		その他	m2	5,635	2	
	補償費		式	1	61	
③間接経費			式	1	2,125	地質調査、測量、設計にかかる費用等
全体事業費					94,803	

## 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道158号	大野油坂道路(和泉・油坂)	2	15.5km

## ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	15.5	7,050	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	15,200	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			22,250	

## 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

国近整企画第118号

令和元年10月29日

福井県知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針  
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、令和元年11月7日(木)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、令和元年10月31日(木)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・お問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

## 【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道158号大野油坂道路 (大野・大野東区間)	事業継続	
一般国道158号大野油坂道路 (大野東・和泉区間)	事業継続	
一般国道158号大野油坂道路 (和泉・油坂区間)	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。



土政推第 197 号  
令和元年 11 月 6 日

近畿地方整備局長 様

福井県知事 杉本 達治



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）の作成に係る  
意見照会について（回答）

令和元年 10 月 29 日付け国近整企画第 118 号で照会のありました標記の件につ  
いて、下記のとおり回答します。

#### 記

一般国道 158 号大野油坂道路の対応方針（原案）案「事業継続」については、異  
存ありません。

大野油坂道路は、太平洋側と日本海側を連結し、強靱な国土の形成に不可欠な広域  
道路ネットワークの一部であり、災害時には広域的な迂回路として大きな効果を発揮  
する極めて重要な道路である。中京圏・関西圏と北陸圏を結び、産業・観光振興等に  
大きく寄与する道路であり、北陸新幹線福井・敦賀開業と同時期の大野油坂道路の開  
通を実現していただきたい。

さらに「防災・減災、国土強靱化対策」の対象として位置付ける等により、十分な  
予算を確保し、速やかに整備を進めていただきたい。

引き続き事業を推進し、早期完成に努められるとともに、事業費の見直しによる増  
加額が非常に大きいことから、工事実施段階における一層のコスト縮減を図りながら  
事業を実施していただきたい。

あわせて、周辺市町での企業誘致など、地域活性化をより促進するためにも部分開  
通を含め、開通年度を早期に公表していただきたい。